

レッドファンタジアの25

全400口 | 1口出資額 190,000円(税込) | 総額 7,600万円(税込)

生産牧場 白老ファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



GIで勝利することだけが母との約束、自信を携え世代の頂点へと向かう

現時点における馬体の特徴と適性

ともにG2デイリー杯2歳Sで重賞制覇を達成し、種牡馬入りも果たしたレッドベルジュール、レッドベルオーブを輩出し、名繁殖牝馬の地位を確立した母と、現代の日本馬産界を代表するトップサイアーである父キタサンブラックとの配合から誕生した、次代のスター候補。高しなやかなクビ、ほどよい深みを有する胸前、幾分長めで背筋が発達している背中、張り力強さがあるトモ、伸びやかな胴、膝と球節が綺麗な前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、柔軟性に富んだ優美な身のこなしを生み出しています。兄姉の同時期に比べ、馬体に厚みと余裕がある点も強調材料。気性も穏やかで、今後のステップも順調に踏んでいけるはず。2歳時のデビュー戦から、翌春のクラシックを見据えたハイレベルな走りを披露することを期待しています。



キタサンブラック
●25年・ダービー馬クロワデュノールを輩出

木村哲也調教師コメント

骨格のしっかりした馬体で健康さや丈夫さが感じられます。半兄レッドレガリアとはまた違ったタイプで、父産駒らしい見栄えの良さと柔らかさが見て取れます。今はスピードの勝ったタイプにも見えますが、成長に合わせて距離も十分こなせるイメージは持っています。母系も実績があり、当然クラシックを意識していきますが、いまはとにかく健康に育ってくれればと思います。原点回帰、改めてそれぞれの馬と向き合って特性を見極め、ポテンシャルを引き出していきます。楽しみにしててください。



血統関連馬 レッドベルジュール

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハコロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャックアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	アンブライドルド	Fappiano
アンブライドルズong	Unbridled	Gana Facil
Unbridled's Song		
芦 1993	トロリーソング	Caro
*レッドファンタジア	Trolley Song	Lucky Spell
Red Fantasia		
黒鹿 2010	ストームキャット	Storm Bird
キャットチャット	Storm Cat	Terlingua
Cat Chat		
鹿 1998	フオンチャッター	Phone Trick
	Phone Chatter	Passing My Way

Lyphard:S5×S5



管理予定調教師

木村哲也調教師(美浦)

生年月日◆1972年11月16日 ◆2011年開業(16年目) ◆JRA通算457勝/JRA重賞40勝 ※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- イクイノックス:ドバイSC(G1)、ジャパンC(G1)、天皇賞・秋(G1)2回、
- レガレイラ:有馬記念(G1)、ホープフルS(G1)、エリザベス女王杯(G1) ●チェルヴィニア:オークス(G1)、秋華賞(G1)
- ジョグリフ:皐月賞(G1) ●ステルヴィオ:マイルCS(G1) ●コスタノヴァ:フェブラリーS(G1)2回、根岸S(G3)
- ヘデントール:天皇賞・春(G1)、ダイヤモンドS(G3) ●オーソリティ:アルゼンチン共和国杯(G2)2回
- パントルナイーフ:東京スポーツ杯2歳S(G2)



ファミリー(母系)

母の父 **アンブライドルズ ソング** Unbridled's Song は米国産、北米5勝、B C ジュヴェナイル-G1。北米 B M S チャンピオン。主な産駒:アロゲイト(B C クラシック-G1)。**【B M S:主な産駒】**コントレイル(三冠、ジャパン C-G1)、スワーヴリチャード(ジャパン C-G1)、トーホウジャッカル(菊花賞-G1)、ジャックドール(大阪杯-G1)、ダノンプラチナ(朝日杯フューチャリティS-G1)

母 *レッドファンタジア(10 Unbridled's Song)米国産、わが国で入着。産駒
レッドベルローズ(15牝 青鹿 ディープインパクト)3勝、ミモザ賞(芝2000m)、フェアリーS-G3 3着
レッドベルディエス(16牝 鹿 ディープインパクト)4勝、飛鳥S(芝1800m)、鷹巣山特別(芝1600m)、織姫賞(芝1800m)、紫苑S-G3 4着、クイーンC-G3 5着
レッドベルジュール(17牝 鹿 ディープインパクト)2勝、デイリー杯2歳S-G2(芝1600m)。種牡馬
レッドベルオーブ(18牝 青鹿 ディープインパクト)3勝、デイリー杯2歳S-G2(芝1600m、2歳レコード)、小倉日経オープン-OP(芝1800m)、2歳未勝利(中京・芝1600m、2歳レコード)、朝日杯フューチャリティS-G1 3着、しらかばS-OP 3着。種牡馬
レッドベルアーム(19牝 鹿 ハーツクライ)2勝、シンザン記念-G3 3着、東京スポーツ杯2歳S-G2 5着
レッドレガリア(23牝 黒鹿 エピファネイア)入着、**◎**
祖母 **キャット チャット** Cat Chat(98 Storm Cat)北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒
***インランジェリー** In Lingerie(牝 *エンパイアメーカー)北米4勝、スピンスターS-G1、ブラックアイト スーザンS-G2、バーボネット オークス-G3、アラバマS-G1 2着。**モズメイメイ**(牝 リアルインパクト:チューリップ賞-G2、アイビスサマーダッシュ-G3、葵S-G3)の祖母
ブライド トッピー Bride to Be(牝 Candy Ride)北米3勝。**グルームズ オール ビジネス** Grooms All Bizness(騎 Fed Biz:Jim McKay Turf Sprint S-L)の母
セクメト Sekmet(牝 *エンパイアメーカー)北米入着。**サーヴェイランス** Surveillance(騎 Constitution:トロイS-G3)の祖母

配合診断

好相性の最強配合で芝中距離GI制覇へ、母の血が3歳クラシックの道筋を補完

母レッドファンタジアは三冠馬コントレイルを産んだロードクロサイトと配合構成が似ており、繁殖牝馬としてきわめて優秀です。デビューした7頭中5頭が勝ち上がり、レッドベルジュール(デイリー杯2歳S)とレッドベルオーブ(デイリー杯2歳S)の2頭が重賞を勝ちました。また、レッドベルローズ(フェアリーS3着)、レッドベルディエス(クイーンC5着)、レッドベルアーム(シンザン記念3着)が重賞で入着しています。父はイクイノックス、クロワデュノール、ソールオリエンズなどの父。さまざまな配合パターンから大物を送り出しています。Unbridled's Songの肌サンデーサイレンス系種牡馬という配合パターンはコントレイル、スワーヴリチャードと同じ。芝向きの中距離タイプで底力が感じられます。父は晩成型なので仕上がりの早い母の血統は好感が持てます。

レッドレグナントの25

全400口 | 1口出資額 125,000円(税込) | 総額 5,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



国内の様々な栄誉を重ねてきた母系を信頼、偉大な父の血が重賞を約束させる

現時点における馬体の特徴と適性

3勝クラス多摩川Sを勝ちオープンクラス入り、また、アネモネSの2着で桜花賞出走も果たした母。父には、現役時代は2年連続年度代表馬に選出、種牡馬となり大物産駒を相次いで誕生させているキタサンブラック。このマッチングで登場してきた本馬は、大物感を漂わせている次代の注目株。高くて意志の強さも感じさせるクビ、ほどよいサイズ感を有する胸前、短めでラインも綺麗な背中、形状が良いトモ、肋張りが良好で均整が取れている胴、若干オフセット気味も特に問題を感じない前肢、飛節に伸びと力強さがある後肢といったパーツからなる馬体は、骨格の丈夫さと体幹の強さがセールスポイントとなっています。父の産駒らしく、芝中距離戦が実力を存分に活かせる舞台。3歳春以降の成長力も期待できるだけに、牝馬重賞戦線で成果を取って欲しい存在です。



キタサンブラック
●25年・ダービー馬クワデュノールを輩出

大竹正博調教師コメント

牝馬ながら父の産駒らしい、しっかりとした骨格。スツと高く掲げた首には、この血統らしい“私の強さ”がよく表れています。精神面の強さは競馬において大きな武器になりますし、その意志の強さを走りのエネルギーに変えていきましょう。まだ成長していく段階ですが、本馬は父と母が持つ上級の資質を併せ持つ楽しみな存在。母には桜花賞にも連れて行ってもらいましたし、子供たちを預らせて頂くことは光栄の極み。母が届かなかった重賞制覇を果たし、競馬のドラマを実現させたいと思います。



血統関連馬 ジュンプロッサム

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
鹿 2012	Shugahart	Sakura Bakushin O
シュガーハート	Sugar Heart	サクラハゴロモ
Sugar Heart	鹿 2005	*ジャックアンジェルーチ
鹿 2005	オトメゴコロ	Otome Gokoro
メス	Kingkambo	Kingmambo
鹿毛	King Kamehameha	*マンファス
2025.2.28生	ロードカナロア	Lord Kanaloa
レッドレグナント	レディブラッサム	Storm Cat
Red Regnant	Lady Blossom	*サラトガデュー
鹿 2015	*クロフネ	*フレンチデピュティ
エンプレスティアラ	Kurofune	*ブルーアヴェニュー
Empress Tiara	栗 2004	*ゴールドティアラ
栗 2004	Gold Tiara	Seeking the Gold
		Bright Tiara

Lyphard:S5×S5 Mr. Prospector:M5×M5



管理予定調教師

大竹正博調教師(美浦)

生年月日◆1969年12月30日 ◆2009年開業(18年目) ◆JRA通算413勝/JRA重賞18勝 ※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- プラストワンピース: 有馬記念(G1)、AJCC(G2)
- ルージュバック: 毎日王冠(G2)、オークス(G1)2着
- フレンチカクタス: フリーズレビュー(G2)
- サダル: 京都金杯(G3)、エプソムC(G3)
- ソーヴァリアント: チャレンジC(G3)2回
- ジュベルムーサ: エルムS(G3)
- グレーターロンドン: 中京記念(G3)
- デアレガーロ: 京都牝馬S(G3)
- ヴェイルネビュラ: 阪神スプリングJ(J-G2)、東京ジャンプS(J-G3)3着
- シユバルツカイザー: カーバンクルS(OP)、しらかばS(OP)
- レッドバンデ: 箱根特別、セントライト記念(G2)3着、菊花賞(G1)5着



ファミリー(母系)

母の父 **ロードカナロア**は新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回、牝馬三冠)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1、ホープフルS-G1)。【BMS:主な産駒】フクノブルーレイク(スプリングS-G2 2着)、クラヴィコード(マリーンC-JPN3 2着)、カルプスベルシュ(キーンランドC-G3 3着)、ドットクルー(毎日杯-G3 3着)

母 **レッドレグナント**(15 ロードカナロア) 4勝、多摩川S(芝1400m)、道新スポーツ賞(芝1500m)、サフラン賞(芝1600m)、アネモネS-L 2着。産駒 ジョリーレーヌ(22 牝 栗 モーリス) 1勝、新潟2歳S-G3 5着 ルージュフィリア(23 牝 鹿 キズナ)未出走 レッドアッソルト(24 牝 鹿 オルフェーヴル)未出走

祖母 **エンプレスティアラ**(04 *クロフネ) 2戦、入着。産駒 **ジュンプロッサム**(牡 ワールドエース) 5勝、富士S-G2、同4着、水無月S、ロードカナロアC、出雲崎特別、マイラーズC-G2 2着、関屋記念-G3 3着、神戸新聞杯-G2 4着、共同通信杯-G3 4着、アーリントンC-G3 4着、◎

トライフォーリアル(騎リアルインパクト) 2勝、障1勝、京都ハイジャンプ2着、東京ジャンプS 3着、阪神スプリングジャンプ5着 **ボルドネス**(騎 ハーツクライ) 3勝、石狩特別、佐賀(G)3勝、岩手(G)2勝 **タオヤメ**(牝 ルーラーシップ) 1戦。産駒 **ボルボラジール**(牡 *シニスターミニスター) 3勝、赤穂特別、◎ **イクリール**(牡 シュヴァルグラン) 2勝、◎ **レッドアーヴィング**(騎 アドマイヤムーン) 1勝、障2勝

曾祖母 ***ゴールドティアラ**(96 Seeking the Gold)米国産、中央・岩手・東海◎9勝、マイルチャンピオンシップ南部杯-JPN1、プロキオンS-JPN3、シリウスS-JPN3、ユニコーンS-JPN3、かきつばた記念-JPN3。産駒 **ゴールドハインド**: 6勝、万葉S-L、札幌日経オープン-L、支笏湖特別、横津岳特別

ココシュニック: 3勝。産駒 **ステファノス**: 4勝、富士S-G3、白百合S-OP、天皇賞(秋)-G1 2着、大阪杯-G1 2着、香港入着、香港クイーン エリザベス二世C-G1 2着。種牡馬 **フィニフティ**: 1勝、クイーンC-G3 2着

配合診断

母としての評価は勝利という結果で応戦、芝中距離なら世代上位レベルの実力を披露

父キタサンブラックはわが国を代表する名種牡馬。年度代表馬に加えて顕彰馬にも選出されたイクイノックス、日本ダービーなど4つのG1を制覇したクロワデュノールなど、国際クラスの大物を連発しています。母レッドレグナントはマイル以下の芝で4勝を挙げ、3歳オープンのアネモネSで2着と健闘しました。初仔のジョリーレーヌは新馬戦を勝ち、新潟2歳Sで5着と健闘。繁殖牝馬として大いに期待できます。3代母ゴールドティアラはマイルCS南部杯の勝ち馬で、その子孫にはステファノス(富士S)、ジュンプロッサム(富士S)、フィニフティ(クイーンS2着)といった活躍馬が誕生しています。「キタサンブラック×ロードカナロア」の組み合わせは、フィリウスヤリバーバレットを出すなど出走9頭中4頭が勝ち上がっています。芝中距離で楽しみが広がる好配合馬です。

クイーンズアドヴァイスの25

全400口 | 1口出資額 120,000円(税込) | 総額 4,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



最強の蹄跡を刻んだ父の初年度産駒、女王として夢をかなえ世界を旅する

現時点における馬体の特徴と適性

現役時代に南米の競馬大国アルゼンチンのG3レースに勝利した母は、日本で繁殖牝馬となり、ともにオープン馬に出世したレッドランメルト、オクタヴィアヌスといった産駒を輩出しています。その母が、2023年の世界最高レーティングを獲得した超一流競走馬で、2025年に生まれた世代が初年度産駒となるイクイノックスを父に迎えて誕生したのが本馬で、幅があり、脚も長く、大柄な体型の持ち主となりました。細くて長めのクビ、短めの背中と伸びのある胴、肩回りが逞しい胸前、形状が良くボリューム感に富んだトモ、飛節に力がある後肢といったパーツからなる馬体は、まだ幼さを残していますが、背腰を上手に使えるダイナミックな身のこなしを生み出しています。じっくりと鍛えて、長所を磨き上げていきたいタイプ。芝中距離戦線で息の長い躍動が見込めるはずです。



イクイノックス
●G16連勝、27年より初年度産駒がデビュー

木村哲也調教師コメント

縁あって生まれてすぐから本馬を見せてもらっていましたが、バランスよく、いい形に成長してくれました。母の産駒は総じて馬格があり、雄大な馬体に成長してくれるイメージ。現時点でも牝馬としては十分な大きさで頼もしく映ります。個人的にも父の初年度産駒で思い入れもあり、とにかく怪我なく順調に日々を過ごしてもらえれば、自ずと結果がついてくる素質は持っているはず。父自身は完成まで少し時間を要したタイプなので、焦らず本馬に見合ったストーリーになるよう管理していきます。



血統関連馬 ルージュボヤージュ

イクイノックス	Black Tide	*サンデーサイレンス
Equinox	Black Tide	*ウインドインハーヘア
青鹿 2019	Shugart Heart	サクラバクシンオー
シヤトーブランシュ	Sugar Heart	オトメゴコロ
Chateau Blanche	King Halo	*ダンシングブレーヴ
鹿 2010	King Halo	*グッバイヘイロー
ブランシェリー	Blancherie	*トニービン
メス	Blancherie	メゾンブランシュ
青鹿毛	ルアー	Danzig
2025.3.13生	Lure	Endear
オーペン	Devil's Bag	
Orpen	Bonita Francita	Raise the Standard
鹿 1996	*サザンヘイロー	Halo
*クイーンズアドヴァイス	Southern Halo	Northern Sea
Queen's Advice	ケリヤマラダ	Fumador
鹿 2010	Que Llamarada	Que Llovizna

Halo:M4×S5×M5 Northern Dancer:M5×M5



管理予定調教師

木村哲也調教師(美浦)

生年月日◆1972年11月16日 ◆2011年開業(16年目) ◆JRA通算457勝/JRA重賞40勝 ※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- イクイノックス:ドバイSC(G1)、ジャパンC(G1)、天皇賞・秋(G1)2回、
- レガレイラ:有馬記念(G1)、ホープフルS(G1)、エリザベス女王杯(G1) ●チェルヴィニア:オークス(G1)、秋華賞(G1)
- ジオグリフ:皐月賞(G1) ●ステルヴィオ:マイルCS(G1) ●コスタノヴァ:フェブラリーS(G1)2回、根岸S(G3)
- ヘデントール:天皇賞・春(G1)、ダイヤモンドS(G3) ●オーソリティ:アルゼンチン共和国杯(G2)2回
- パントルナイーフ:東京スポーツ杯2歳S(G2)



ファミリー(母系)

母の父 **オーペン** Orpen は米国産、英仏2勝、モルニ賞-G1。亜チャンピオンサイアー。主な産駒:トレストラ(仏1000ギニー-G1)。【BMS:主な産駒】ジオフラ(ファルマスS-G1)、ロベルト ブルース(アーリントン ミリオン-G1、エル エンサーヨ-G1)、シェピエール(メイカーズ マーク マイルS-G1)、イルウィン(亜ダービー-G1)、サトノダイヤモンド(菊花賞-G1、有馬記念-G1)

母 ***クイーンズアドヴァイス** Queen's Advice (10 Orpen) 亜国産、亜6勝、オクレンシア賞-G3(芝1000m)、Premio Produccion Nacional H-L(芝1000m)、コンデサ賞-G3 2着、メヒコ賞-G3 4着。産駒 レッドランメルト(19 牝 鹿 ディープインパクト) 4勝、常総S(芝1800m)、茨城新聞杯(芝1800m)、七夕賞-G3 5着 オクタヴィアヌス(20 牝 鹿 ドゥラメンテ) 4勝、佐渡S(芝1800m)、湯沢特別(芝2000m)、㊦ ルージュボヤージュ(23 牝 鹿 コントレイル) 2勝、㊦ ルージュイグアス(24 牝 青鹿 コントレイル) 未出走

祖母 **クイーンズ ベンチ** Queen's Bench (98 *サザンヘイロー) 亜3勝、カルロス カサール賞-G2、Premio Lteeo-L、カレラ デ ラス エストレラ ジュニア スプリント-G1 2着、サチュルニノ J、ウンスエ大賞典-G1 3着、エリセオ ラミレス大賞典-G1 3着、フランシア賞-G3 4着、アレナレス將軍賞-G3 4着。産駒

カルチェ ラタン Quartier Latin (騙 Orpen) 亜2勝、ミゲル ケイン賞-G2、亜ジョッキークラブ大賞典-G1 2着、亜2000ギニー-G1 2着、UAE 1勝

クワイエット ロマンs Quiet Romance (牝 Mutakddim) 亜4勝、ラスヘラス將軍賞-G3 2着、Premio Francia H-L 2着、Premio Islas Malvinas-L 2着、ビッパルミント賞-G2 3着

クイーンズ トリオンフ Queen's Triomphe (牝 *ヨハネスブルグ) 不出走。産駒

ケコサ セリア Que Cosa Seria (牝 True Cause) 亜2勝、ディエゴ ホフイ賞-G3 2着、セレクション デ ボトランカス-G1 4着

クイーンズ ブレイド Queen's Blade (牝 Curlinello) 亜5勝。産駒 **フルクウェスチョン** Full Question (牝 Full Mast) 亜1勝、エリセオ ラミレス賞-G2 4着

配合診断

希少価値高い母の血との相性も完璧、父の後押しで念願の重賞制覇に自信

母クイーンズアドヴァイスはアルゼンチンでオクレンシア賞(G3・芝1000m)を勝ちました。出走した3頭の産駒、レッドランメルト(七夕賞5着)、オクタヴィアヌス(現OP)、ルージュボヤージュ(新馬勝ち)はすべて勝ち上がり、繁殖牝馬としても非凡な才能を発揮しています。母の父Orpenはブルードメアサイアーとして芝連対率31.4%と驚異的な成績を挙げており、有馬記念と菊花賞を勝ったサトノダイヤモンドを出しています。本馬の父イクイノックスはキタサンブラックの息子ですが、すでに「キタサンブラック×Orpen」の組み合わせから通算5戦4勝ブラックブロッサムが出ているので、期待値の高い配合パターンといえます。父は世界最高レーティングを獲得し、顕彰馬にも選出された歴史的名馬。芝中距離向きの優れたスピードに恵まれ、成長力も期待できます。

ソラリアの25

全400口 | 1口出資額 80,000円(税込) | 総額 3,200万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



名牝カレンブーケドールを送った母の威厳、父の名を高める女傑の誕生へ

現時点における馬体の特徴と適性

G1エルダービーなどに勝ち、南米チリの年度代表馬にも選出された母は、繁殖牝馬として日本に導入され、ジャパンC、オークス、秋華賞とG1で3度2着したカレンブーケドールを送り出すなど、素晴らしい仕事を成し遂げています。その母が、史上8頭目の三冠馬に輝き、種牡馬としても人気を博しているコントレイルを父に迎えて登場した本馬は、潜在能力が高い次代の一等星候補となりました。薄くて力強さも備えたクビ、深みがある胸前、短めで腰にかけてのラインが綺麗な背中、筋肉の張りが良好なトモ、伸びやかな胴、骨量豊かで脚向きにも問題がない前肢、飛節の造りが素晴らしい後肢といったパーツからなる馬体は、体高があり脚も長い洗練されたものとなっています。芝中距離適性が高く、激戦を勝ち抜き、大輪の花を咲かせる姿を心待ちにしています。



コントレイル
●三冠馬、ファーストシーズンサイアー1位

宮田敬介調教師コメント

国枝厩舎での助手時代、本馬の姉・カレンブーケドールに2歳時から跨らせてもらっていました。師匠(国枝元調教師)が心血を注ぎ、大切に育ててこられた馬の妹を自厩舎で管理させて頂けるのは光栄です。本馬は牝馬ながら雄大な馬格の持ち主。筋肉量も豊富で各パーツの造りも素晴らしく、歩きも非常にしっかりした脚取りで推進力を感じます。牝馬の調整方法は師匠から学ばせてもらった経験が大きく、そのスキルを活かし、まずは姉が成し遂げられなかった重賞制覇を目指していきたいと思っています。



血統関連馬 カレンブーケドール

ディープインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
コントレイル	Wind In Her Hair	Burghclere
Contrail		
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
*ロードクロサイト	Unbridled's Song	Trolley Song
Rhodochrosite		
芦 2010	フォークロア	Tiznow
メス	Folklore	Contrive
青鹿毛		
2025.3.16生		
*ソラリア	*ヨハネスブルグ	*ヘネシー
Solaria	Johannesburg	Myth
黒鹿 2010	ラヴスタイル	Mr. Prospector
	Love Style	Likeable Style
ソールリнда	シーカーズリワード	Gone West
So Linda	Seeker's Reward	Willamar
栗 1999	ソーボッシュ	Liloy
	So Posh	Osadia

Mr. Prospector:M4×M5 Storm Cat:S5×M5



管理予定調教師

宮田敬介調教師(美浦)

生年月日◆1980年10月8日 ◆2020年開業(7年目) ◆JRA通算164勝/JRA重賞7勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ブレディヴェーグ: エリザベス女王杯(G1)、府中牝馬S(G2)
- ダンシングプリンス: JBCスプリント(Jpn1)、リヤドダートスプリント(G3)、カベラS(G3)
- ゾロアストロ: きさらぎ賞(G3)、東京スポーツ杯2歳S(G2)2着 ●インダストリア: ダービー卿CT(G3)
- エビファニー: 小倉大賞典(G3)、中京記念(G3)2着 ●アドマイヤマツリ: 福島牝馬S(G3)
- アマンテピアンコ: 羽田盃(Jpn1)、雲取賞(Jpn3)2着 ●ドゥラドレーズ: 小倉日経賞(OP)、AJCC(G2)2着、オールカマー(G2)2着



ファミリー(母系)

母の父 **スキヤット ダディ** Scat Daddy は米産、北米5勝、フロリダダービー-G1、チリチャンピオンサイアー。主な産駒: ジャスティファイ(米三冠)【BMS: 主な産駒】ランボーン(英ダービー-G1)、セイヴザラストダンス(愛オークス-G1)、ウィットモア(B C スプリント-G1)、バーナム スクエア(ブルー グラス S-G1)、ナボレオン ソロ(シャンペン S-G1)、エクランタン(マディソン S-G1)

母 ***ソラリア** Solaria(10 Scat Daddy)チリ産、チリ年度代表馬、チリ2歳牝馬チャンピオン、チリ3歳牝馬チャンピオン、チリ7勝、エルダービー-G1(芝2400m)、チリポニーデポトランカス-G1(芝1700m)、アルトゥーロリオンベニヤ賞-G1(芝1600m)、フリオスベルカソープロウネ賞-G3(芝1600m)、コデーホデポトランカス-G3(芝1300m)、Premio Carlos Cousino G.-L(芝1200m)、ナショナルリカルドリオン賞-G1 2着、チリオークス-G1 2着、エルエンサーヨ-G1 3着。産駒

カレンブーケドール(16牝鹿ディープインパクト)2勝、スイートピーS-L(芝1800m)、ジャパンC-G1 2着、同4着、オークス-G1 2着、秋華賞-G1 2着、日経賞-G2 2着、オールカマー-G2 2着、京都記念-G2 2着、天皇賞(春)-G1 3着、紫苑S-G3 3着、宝塚記念-G1 4着、クイーンC-G3 4着、有馬記念-G1 5着
エバーマノ(17牝黒鹿ディープインパクト)1勝
フォーカルフラワー(20牝鹿ロードカナロア)1勝
サンライズソレイユ(21牝黒鹿キズナ)4勝、烏丸S(芝2400m)、潮来特別(芝2500m)、万葉S-OP 2着、ユニコーンS-G3 4着、
ソルインフィニティ(23牝黒鹿キズナ)1戦、
ソルミネッセンス(24牝黒鹿レイデオロ)未出走

祖母 **ソーリнда** So Linda(99 Seeker's Reward)チリ2勝、Premio Carlos Cousino G.-L産駒

エルマヌ El Manu(牡Scat Daddy)チリ5勝、Premio Luis Subercaseaux E.-L、アルベルトピアルインファンテ賞-G1 3着、ナショナルリカルドリオン賞-G1 4着。種牡馬

ソレア Solea(牝Gracioso)チリ5勝、Premio Sociedad Hipica Luis Cousino-L 2着、Premio Armada de Chile-L 3着

曾祖母 **ソーボッシュ** So Posh(84 Liloy)北米入着。**マリアグラシオーサ** Maria Graciosa(アラデチレ賞-G2)の曾祖母

配合診断

父の真価を発揮させる南米女王の底力、半姉が届かなかったGI制覇に照準

ジャパンC、オークス、秋華賞で2着と健闘したカレンブーケドールの3/4妹。ユニコーンSで4着となったサンライズソレイユの3/4妹でもあります。母ソラリアは牝馬ながら南米チリでダービーを含めて3つのG1を制覇し、年度代表馬に選ばれた女傑です。競走馬としてのポテンシャルの高さを繁殖牝馬としても発揮しています。母の父スキヤットダディはジャスティファイ、カラヴァッジオ、ノーネイネヴァーなど多くの活躍馬を生み出した名種牡馬で、日本でもミスターメロディが高松宮記念を勝ちました。父コントレイルは現役時代に三冠とジャパンCを勝った名馬。初年度産駒から青葉賞の勝ち馬ゴイントゥスカイを出しています。母はディープインパクトやその息子キズナとの間に活躍馬を出しているため、同系のコントレイルは好ましい交配相手でしょう。芝向きの中距離タイプ。

レッドベレーザの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込)

生産牧場 三嶋牧場 育成牧場 三嶋牧場・BTC(予定)



良血牝系の第二章に大舞台は必然、大器を予感させる配合が王道に映える

現時点における馬体の特徴と適性

2歳10月の新馬戦に勝利、次走のG3ファンタジーSで勝ち馬から0秒4差の5着に健闘した母が、大レースに強い産駒を出すことでも知られるトップ種牡馬エピファネイアを父に迎えて誕生した第3仔が本馬です。直線的に長く伸びる、パワーに充ちたクビ、ほどよい厚みと深みを持つ胸前、背筋の発達している背中、形状が良くボリュームも十分なトモ、伸びがあり筋張りが良好な胴、脚向きに問題がない前肢、飛節に力強さがある後肢、これらのパーツからなる馬体は骨量が豊富で、体幹の強さもあり、しっかりとした身のこなしの原動力となっています。大柄ながら、動きに重さを感じさせない点もセールスポイント。じっくりと心身の成長を促しながら、高い資質に磨きをかけたいタイプでもあり、2歳秋には、さらに逞しくなった姿でターフに登場してくると見えています。



エピファネイア
●24年・ダービー馬ダノンデサイルを輩出

栗田徹調教師コメント

父の産駒らしい骨格の良さ、全体的に伸びやかな馬体というのが第一印象。歩きを見ると体幹の強さを感じられ、競馬に必要なパワーをしっかりと内包しているようです。血統的なものなのか、少し神経質な面がありそうなので、そこは注意しながら心身の成長を促したいと思います。適性はマイル前後、2歳秋から始動し大舞台のチャンスを窺っていきましょう。出走回数多きは厩舎の特徴のひとつでもあり、より良い状態でレースに送り込み、実戦を積む中で次に活かしていく場面も少なくありません。



血統関連馬 レッドランディ

クリスエス	Roberto
*シンボリクリスエス	Kris S. Sharp Queen
Symboli Kris S	
黒鹿 1999	ティーケイ Gold Meridian
エピファネイア	Tee Kay Tri Argo
Epiphaneia	
鹿 2010	スペシャルウィーク *サンデーサイレンス
シーザリオ	Special Week キャンベンガール
Cesario	
青 2002	*キロフプリエール Sadler's Wells
	Kirov Premiere Querida
牡	
鹿毛	
2025.3.11生	
デーブインパクト	*サンデーサイレンス Halo
Deep Impact	Sunday Silence Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア Alzao
レッドベレーザ	Wind In Her Hair Burghclere
Red Belezza	
鹿 2016	ミスターグリーリー Gone West
*レッドメデュサ	Mr. Greeley Long Legend
Red Medousa	
栗 2009	キャッチアズキャッチキャン Pursuit of Love
	Catchascatchcan Catawba

サンデーサイレンス:M3×S4 Hail to Reason:S5×M5



管理予定調教師

栗田徹調教師(美浦)

生年月日◆1978年3月16日 ◆2011年開業(16年目) ◆JRA通算317勝/JRA重賞9勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- タイトルホルダー:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1)、宝塚記念(G1)
- アルトス:マイルCS南部杯(Jpn1)2回、プロキオンS(G3)
- ホウオウルーレット:浦和記念(Jpn2)、シリウスS(G3)
- シャインガネット:ファルコンS(G3)
- シェアスマイル:エーデルワイス賞(Jpn3)
- アライバル:スプリングS(G2)2着、新潟2歳S(G3)2着
- ククナ:中山金杯(G3)2着、七夕賞(G3)2着
- ホウオウカトリヌ:フェアリーS(G3)2着



ファミリー(母系)

母の父 デーブインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドベレーザ(16 デーブインパクト) 2勝、ファンタジーS-G3 5着。産駒 ルージュラポーテ(23 牝 鹿 レイデオロ)未出走 レッドカロン(24 牡 鹿 ロードカナロア)未出走

祖母 *レッドメデュサ(09 Mr. Greeley)米国産、不出走。産駒 **レッドランディニ**(牝 デーブインパクト) 3勝、御室特別、マーメイドS-G3 2着、エルフィンS-L 3着、チューリップ賞-G2 5着 **ルージュラテール**(牝 ハーツクライ) 3勝、五頭連峰特別、白菊賞、エルフィンS-L 3着 **レッドフラヴィア**(牝 ダイワメジャー) 4勝、秋風S、蓬萊峡特別 **ルージュメサージュ**(牝 スピルバーク) 2勝 **レッドロスタム**(牡 ロードカナロア) 1勝、◎

曾祖母 **キャッチアズキャッチキャン** Catchascatchcan(95 Pursuit of Love) 英4勝、ヨークシャー オークス-G1、ランカシャー オークス-G3、Aphrodite S-L。産駒

アントニウス ピウス Antonius Pius:愛2勝、レイルウェイS-G2、英仏・北米入着、BCマイル-G1 2着、セント ジェイムズ パレスS-G1 3着、ムーランド ロンシャン賞-G1 3着、フォンテンブロー賞-G3 4着。種牡馬

***ソングオブアイスアンドファイア** Songoficeandfire:北米2勝、オーキッドS-G3 2着、ピウィッチS-G3 3着、River Memories S 3着、ロングアイランドH-G3 4着

プリンセス ザーラ Princess Zara:不出走。産駒 **レイディマッキー** Lady Macki:ペルー1勝。**ハッピー ヴァリー** Happy Valley(ペルー2000ギニー-G1)、**ミスブラック** Miss Black(Premio Gustavo Luna Vertiz-L 2着)、**ファクンド** Facundo(Premio Mario Manzur Chamy-L 2着)の母

配合診断

満を持して大物輩出の父を迎えた母に期待、真価の間われる3番仔が早々に勝利を奪取へ

母レッドベレーザはレッドランディニ(マーメイドS2着)の全妹。現役時代はファンタジーS(G3)で5着と健闘したスピード馬でした。3代母Catchascatchcanはヨークシャーオークス(英G1・芝12F)を含めて4戦全勝の成績を残した名牝だったので、おそらく2代母の父Mr.Greeleyの仕上がりの早さとスピードが強く影響したのでしょう。父エピファネイアは、エフフォーリア、ダノンデサイル、デアリングタクトといったビッグレースの勝ち馬を出しています。仕上がりが早く、長打力に秀でた中距離向きの種牡馬です。「エピファネイア×デーブインパクト」の組み合わせは、アリストテレス、エピファニー、ヤンキーバローズ、スマートプリエール、オーソクレースなどコンスタントに活躍馬が出ています。芝適性が高く、マイルから中距離の2歳戦から頭角を現すでしょう。

オリンピックラスパルマスの25

全400口 | 1口出資額 90,000円(税込) | 総額 3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



日本の栄華を知るブラジルの名牝が躍動、3歳春の夢にラテンの血が騒ぐ

現時点における馬体の特徴と適性

日本から南米ブラジルに渡り、種牡馬として成功を収めたアグネスゴールドの娘である母は、芝1600m戦で争われる伯G1ピラシカーバ男爵大賞典に勝利しています。その母が、現代の日本生産界を代表するトップサイアーの一頭であるエピファネイアとマッチングされて登場してきた本馬は、大物誕生の雰囲気漂わせる牝駒となりました。高くてパワフルなクビ、肩の傾斜角度が良い深みのある胸前、短めで背筋の発達が著しい背中、伸びがあり腹回りがしっかりとしている胴、脚向き、蹄形ともに綺麗な前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、典型的な「長駆短背」で、芝中距離適性の高さを感じさせています。成長力にも優れていて、3歳春頃に勢いを増して飛躍するタイプ。上手に波に乗り、牝馬クラシックの金メダルを狙う走りを期待しています。



エピファネイア
●24年・ダービー馬ダノンデサイルを輩出

森一誠調教師コメント

しなやかさと力強さを高いレベルで兼備。全体のバランスが整っていて、無駄のないスマートなアスリート体型をしている点が印象的です。父産駒の牝馬といえば気性面で繊細なところがあるのは事実ですが、心身が噛み合った時の圧倒的な爆発力こそが最大の魅力でもあります。本馬についてもメンタルをコントロールし、いかに実戦で最高のパフォーマンスを引き出すかがポイントになってきそうですから、彼女が持つ潜在能力の高さを信じて、大舞台での素質開花を見据えて大事に育てたいと思います。



血統関連馬 アンティミスト

クリスエス	Roberto
*シンボリクリスエス	Kris S. Sharp Queen
Symboli Kris S	
黒鹿 1999	ティーケイ Gold Meridian
エピファネイア	Tee Kay Tri Argo
Epiphaneia	
鹿 2010	スペシャルウィーク *サンデーサイレンス
シーザリオ	Special Week キャンベンガール
Cesario	
青 2002	*キロフプリミエール Sadler's Wells
	Kirov Premiere Querida
メス	
栗毛	
2025.3.26生	
アグネスゴールド	*サンデーサイレンス Halo
Agnes Gold	Sunday Silence Wishing Well
鹿 1998	エリザベスローズ *ノーザンテースト
*オリンピックラスパルマス	Elizabeth Rose *ノーベンバーローズ
Olympic Las Palmas	
栗 2018	ワイルドイヴェント Wild Again
ウラヤ	Wild Event North Of Eden
Ulaya	
鹿 2007	スペシャルレディ Lode
	Special Lady Sport Lady

サンデーサイレンス:M3×S4 Hail to Reason:S5×M5 Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

森一誠調教師(美浦)

生年月日◆1977年9月28日 ◆2024年開業(3年目) ◆JRA通算47勝/JRA重賞5勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- エンプロイダリー:桜花賞(G1)、秋華賞(G1)、阪神牝馬S(G2)、クイーンC(G3)
- ガビーズシスター:カベラS(G3)、外房S
- ヴィンセンシオ:弥生賞(G2)2着
- サフランヒーロー:麦秋S、火打山特別
- ルージュアズライト:福島放送賞
- ライラスター:胎内川特別



ファミリー(母系)

母の父 **アグネスゴールド**は千歳産、4勝、スプリング S-JPN2、きさらぎ賞-JPN3。ブラジルチャンピオンサイアー。主な産駒:アイヴァー(シャドウウェル ターフマイル-G1)。**【BMS:主な産駒】**オデリッチ(J.A.デ アルメイダ ブラード大賞典-G1)、スバルコ(リンネオ デ パウラ マシャード大賞典-G1)、サマーセット(イビランガ大賞典-G1)、エストレラ マリーニャ(ロジャ ファリア賞-G2)

母 ***オリンピックラスパルマス** Olympic Las Palmas(18 アグネスゴールド)ブラジル産、ブラジル 2勝、ピラシカーバ男爵大賞典-G1(芝1600m)。本馬は第2仔。産駒

*アンティミスト(23 牡 芦 *カラヴァッジオ) 1勝、^⑩

祖母 **ウラヤ** Ulaya(07 Wild Event)ブラジル 2勝。産駒

オリンピック ハリウッド Olympic Hollywood(牡 Soldier of Fortune)ブラジル 4勝、サンパウロ大賞典-G1、Classico Coaraze-L、タマンダレー提督賞-G2 2着、エスコリアル賞-G3 3着、ブラジル大賞典-G1 4着、クルゼイロド スル大賞典-G1 4着

オリンピック マウレン Olympic Maurren(牝 アグネスゴールド)ウルグアイ 3勝、ウルグアイ経済財務省賞-G3 3着、ブラジル 1勝、Classico Antonio Carlos Amorim-L

オリンピック グレス Olympic Grece(牝 Roderic O'Connor)ブラジル 3勝、エルナーニ アゼヴェード シルヴァ会長賞-G2 2着、Classico Copa Japao de Turfe-L 2着

オリンピック ジュリエット Olympic Juliet(牝 First American)ブラジル 1勝、ピラシカーバ男爵大賞典-G1 4着

曾祖母 **スペシャル レイディ** Special Lady(93 Lode)重1勝、ブラジル 3歳牝馬チャンピオン、ブラジル 2勝、エンリケ ポッソーロ大賞典-G1、マルシアンス デ アギアール モレイラ大賞典-G1、ディアーナ大賞典-G1 3着。**オルマ** Orma Giusta(カルロス T. & G. ダ ロジャ ファリア賞-G2)、

タクシー アエレオ Taxi Aereo(ジョゼ パウリノ ノゲイラ賞-G3)の母、**サム イン テイエメ** Some in Tieme(ブラジル 3歳牝馬チャンピオン、ラテンアメリカ大賞典-G1)、**スペシャルド イグアス** Special do Iguassu(マルガリダ ボラク ララ大賞典・銀杯-G1、ジョアン セシーリオ フェラス大賞典-G1)、**フェナ ジュスタ** Buena Giusta(コスタ フェラス賞-G3)の祖母、**ジェット クラス** Jet Class(ジェルヴァシオ セブラ賞-G2 2回)の曾祖母

配合診断

逆輸入された母父の血に不気味な存在感、ブラジル牝系から逞しい女王の誕生へ

母オリンピックラスパルマスは南米ブラジルで誕生し、同国サンパウロ地区の牝馬四冠のひとつG1ピラシカーバ男爵大賞典(日本の桜花賞に相当)を制覇しました。母の半兄Olympic Hollywoodはサンパウロ大賞典(伯G1・芝2400m)の勝ち馬で、3代母Special Ladyはブラジル3歳牝馬チャンピオンという優秀なファミリーです。母の父アグネスゴールド(スプリング S)はブラジルに渡って大種牡馬となり、20頭以上のG1馬を出しました。母方にNorthern Dancerを経由しないNearctic系の血を持つエピファネイア産駒は成功しており、エフフォーリア、デアリングタクト、サークルオブライフといったG1馬を出しています。本馬はWild Eventを持つのでこれに該当します。その父Wild Againを持つ同産駒は勝馬率75%と相性抜群。粘り強い先行力を武器とする芝中距離タイプでしょう。

レッドルレーヴの25

全400口 | 1口出資額 90,000円(税込) | 総額 3,600万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



ダービーの景色が自然と浮かぶ存在感、府中の直線を支配し世代を制したい

現時点における馬体の特徴と適性

1990年代の日本競馬を代表する名牝であるエアグルーヴの孫娘にあたる母は、デビュー3戦目となる3歳3月のG3フラワーCで2着となった一級品の能力の持ち主でした。その母が、大レース向きの底力を産駒に伝える一流種牡馬スワーヴリチャードを父に迎えて誕生した本馬は、躍動感に富んだ身のこなしを見せ、次代のスターホースたり得る器を備えています。長めで力強いクビ、厚みと深みがある胸前、腰と尻にかけてのアップーラインが充実している背中、容量が大きく形状も良いトモ、腹構えがしっかりとっている胴、諸関節の造作が綺麗な前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、筋肉のしなやかさと体幹の強さがセールスポイント。育成過程で素質を磨き上げ、芝中距離戦線のトップクラスを張れる存在になって欲しい気鋭です。



スワーヴリチャード
●初年度からG13勝牝馬レガレイラを輩出

上原佑紀調教師コメント

半姉2頭とは父が替わり、筋肉質で遅い姿が印象的。それでも身のこなしはしなやか、芝で高いパフォーマンスを発揮してくれるはず。気性の強さもこの血統らしい良い面だと捉えています。尊敬する藤澤和雄先生が大切にされてきた血統を預らせていただき、調教師としてこの上ない喜びですし、同時に身の引き締まる思いです。厩舎では関西圏のレース時に栗東留学を積極的に取り入れ、ルージュリリックでも結果を出せました。創意工夫を続けながら、本馬でタイトルが取れるように頑張ります。



血統関連馬 エアグルーヴ

ハーツクライ	*サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
スワーヴリチャード	Irish Dance	*ビューバーダンス
Suave Richard		
栗 2014	アンブライドルズソング	Unbridled
*ピラミマ	Unbridled's Song	Trolley Song
Pirramimma		
黒鹿 2005	*キャリアコレクション	General Meeting
	Career Collection	River of Stars
	キングマンボ	Mr. Prospector
キングカメハメハ	Kingmambo	Miesque
King Kamehameha		
鹿 2001	*マンファス	*ラストタイクーン
レッドルレーヴ	Manfath	Pilot Bird
Red le Reve		
鹿 2017	ディーブインパクト	*サンデーサイレンス
ラストグルーヴ	Deep Impact	*ウインドインハーヘア
Last Groove		
鹿 2010	エアグルーヴ	*トニービン
Air Groove		ダイナカール

サンデーサイレンス:S3×M4 トニービン:S4×M4



管理予定調教師

上原佑紀調教師(美浦)

生年月日◆1990年1月29日 ◆2023年開業(4年目) ◆JRA通算84勝/JRA重賞4勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ゴートゥスカイ:青葉賞(G2) ●ピコチャンブラック:スプリングS(G2) ●グリーンエナジー:京成杯(G3)
- ニシノティアモ:福島記念(G3) ●フォルテアンジェロ:ホープフルS(G1)2着 ●アレグロプリランテ:スプリングS(G2)2着
- ライヒスアドラー:弥生賞(G2)2着、東京スポーツ杯2歳S(G2)3着 ●ボッドベイダー:マーガレットS(L)、福島2歳S(OP)
- プロミストジーン:兵庫女王盃(Jpn3)2着、マリンC(Jpn3)3着 ●エンドレスサマー:函館2歳S(G3)3着



ファミリー(母系)

母の父 **キングカメハメハ**は早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1)、ウシュバテッロ(ドバイワールドC-G1)、ジオグリフ(皐月賞-G1)、デアリングタクト(牝馬三冠)、ソダシ(桜花賞-G1)、チェルヴィニア(オークス-G1、秋華賞-G1)

母 **レッドルレーヴ**(17キングカメハメハ)1勝、フラワーC-G3 2着。産駒ルージュブルーヴ(23牝鹿 エピファネイア)入着、⑩ルージュアルシージュ(24牝鹿 エピファネイア)未出走

祖母 **ラストグルーヴ**(10ディーブインパクト)1勝。産駒**レッドモンレーヴ**(牡 ロードカナロア)5勝、京王杯スプリングC-G2、同2着、同4着、節分S、レジェンドトレーナーC、高松宮記念-G1 2着、富士S-G2 2着、オーロC-L 2着、キャピタルS-L 3着、⑩**ランフォザローゼス**(牝 キングカメハメハ)1勝、青葉賞-G2 2着、ダイヤモンドS-G3 2着、京成杯-G3 2着、毎日王冠-G2 5着、カランドゥーラ(牡 モーリス)3勝、村上特別、コスモス賞-OP 2着、レッドアトレーヴ(牡 ロードカナロア)3勝、⑩

曾祖母 **エアグルーヴ**(93トニービン)年度代表馬、最優秀古牝馬、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、オークス-JPN1、札幌記念-JPN2(2回)、大阪杯-JPN2、マーメイドS-JPN3、チュールップ賞-JPN3、ジャパンC-G1 2着(2回)。産駒**ルーラーシップ**:7勝、アメリカJ C C-G2、日経新春杯-G2、金鯱賞-G2、香港1勝、香港クイーン エリザベス二世C-G1。種牡馬

アドマイヤグルーヴ:最優秀古牝馬、8勝、エリザベス女王杯-JPN1(2回)、阪神牝馬S-JPN2、**ドゥラメンテ**(最優秀3歳牡馬、ダービー-G1、皐月賞-G1)の母、**デシエルト**(中日新聞杯-G3)の祖母

フォゲッタブル:4勝、ステイヤーズS-G2、ダイヤモンドS-G3
グルヴェイグ:5勝、マーメイドS-G3、ホンコンジョッキークラブT、紫野特別。**アンドヴァラナウト**(ローズS-G2)の母
イントゥザグルーヴ:4勝、早春賞。**ローシャムパーク**(オールカマー-G2、函館記念-G3)の祖母

ソニックグルーヴ:不出走。**ジュンライトボルト**(チャンピオンズC-G1、シリウスS-G3)、**ミッキーファイト**(JBCクラシック-JPN1、帝王賞-JPN1)、**グルーヴィット**(中京記念-G3)の祖母

配合診断

語るに及ばない名牝系が狙うクラシック、父の破壊力をより一層と引き出す高い可能性

2代母ラストグルーヴはグルヴェイグ(マーメイドS)の全妹。レッドモンレーヴ(京王杯スプリングC)、ランフォザローゼス(青葉賞2着)、そして本馬の母レッドルレーヴ(フラワーC2着)などを産んでいます。母はアンドヴァラナウト(ローズS)と100%同血(父が同じで母同士が全姉妹)。ドゥラメンテやルーラーシップとも血統構成が近いだけに、繁殖牝馬として大きな可能性を感じさせます。父スワーヴリチャードは、有馬記念、エリザベス女王杯、ホープフルSを勝ったレガレイラ、菊花賞馬アーバンシックなど6頭の重賞勝ち馬を出しています。現役時代にジャパンCや大阪杯を勝っているように芝中距離タイプで、おそらく本馬は芝1800~2400mがベストでしょう。エアグルーヴ牝系らしく成長力に恵まれ、直線の長い東京コースや外回りコースに向くタイプです。

ペイフオワードの25

全400口 | 1口出資額 30,000円(税込) | 総額 1,200万円(税込)

生産牧場 杵臼牧場 育成牧場 エクワインレーシング(予定)



半兄の新馬勝ちが母系の地力を証明、頼もしい父を得て砂の女王へ加速する

現時点における馬体の特徴と適性

マサハヤウォルズ、レッドリガーレなど、これまでに送り出した3頭の産駒すべてがJRAで勝ち鞍をマークしている母が、種牡馬ランキングを急上昇させているナダルを父に迎えて登場してきた個性派のスター候補生。柔軟性に富んだしなやかなクビ、厚みと深みがある胸前、しっかりとした身のこなしの原動力となっている背中、形状が良く容量も大きいトモ、伸びやかでボリューム感も申し分ない胴、脚向きに問題がない前肢、飛節が力強い後肢といったパーツからなる馬体は、コンパクトながらも幅があり、重心の低さも特徴となっています。基本的には父の産駒らしいパワータイプですが、ダートだけでなく、芝のスプリントからマイルでの活躍も十分に見込めるスピードの持ち主。精神的強さも保持していて、2歳夏のデビュー戦から、能力全開の走りを披露してくれるはずですよ。



ナダル
●初年度からダート戦線で産駒が勝利を量産

嘉藤貴行調教師コメント

改めて半兄たちのレースを観たりしたのですが、本馬は父がナダルに替わったことで、脚長でやや薄めな印象からタイプが一変。体高が低く、筋肉質で馬体のボリュームが増した印象です。それでいて硬さや緩さもなく、絶妙なバランスでまとまっているのは理想的。仕上がりが早そうで、2歳の夏から芝にもトライしていけるのではないのでしょうか。血統イメージをいい意味で裏切りたいと思います。調教やレースに向かうプロセスを一つ一つ丁寧にアプローチし、本馬の勝利に結び付けたいと思っています。



血統関連馬 レッドリガーレ

アーチ	Kris S.
ブレ임	Arch
Blame	Aurora
鹿 2006	Seeking the Gold
*ナダル	Liabile
Nadal	Bound
鹿 2017	A.P. Indy
アセンディングエンジェル	Pulpit
Ascending Angel	Preach
栗 2011	Pleasant Colony
	Solar Colony
	Meteor Stage
メス	
鹿毛	
2025.4.20生	
	*サンデーサイレンス
デーブインパクト	Halo
Deep Impact	Sunday Silence
	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア
ペイフオワード	Alzao
Pay Forward	Wind In Her Hair
	Burghclere
黒鹿 2015	Storm Bird
	Storm Cat
	Terlingua
*ハートシェイプト	
Heart Shaped	Alydar
栗 2006	Twenty Eight Carat
	Voo Doo Dance

Mr. Prospector:SS×SS Stage Door Johnny:SS×MS



ファミリー(母系)

母の父 デーブインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 ペイフオワード(15 デーブインパクト)5戦、入着。産駒 マサハヤウォルズ(20 牡 栗 *マインドユアビスケッツ)2勝、⑩ ベネスピラ(22 牡 黒鹿 レイデオロ)1勝、⑩ レッドリガーレ(23 牡 黒鹿 モーリス)1勝、⑩

祖母 *ハートシェイプト Heart Shaped(06 Storm Cat)米国産、愛1勝、Marble Hill S-L、レパーズタウン愛1000ギニートライアルS-G3 2着、英・北米入着、Breeders' Cup Juvenile Turf-L 2着、英1000ギニー-G1 4着、チェリーヒントンS-G2 4着。産駒 ハートスプリングルド Heart Sprinkled(牝 Galileo)不出走。産駒

スタイルビューティ Style Beauty(牝 Style Vendome)仏1勝、Prix Caravelle-L 2着、⑩ イスラコラン(牝 イスラポニータ)2勝、⑩ フィアレスハート(騾 ハーツクライ)南関東公2勝、中央1勝、高知公3勝、岩手公1勝、⑩

曾祖母 トウエンティエイトカラット Twenty Eight Carat(90 Alydar)北米2勝。産駒

エビーヴァレンタイン A P Valentine:北米3勝、シャンペンS-G1、ブリークネスS-G1 2着、ベルモントS-G1 2着。種牡馬

サマーベット Summer Bet:北米10勝、Jim Bowie S
ファケッティ Facchetti:愛1勝、Cork S-L 3着

アメリカンプロファイル American Profile:不出走。産駒
ジャネットキャンディ Janet's Candy:北米2勝。エンプレスアリアナ

Empress Ariana(Parx Futurity 2着)の母
マイリトルモンキー My Little Monkey:北米1勝。モンキーズメダル

Monkey's Medal(Roanoke S 3着)の母

四代母 ヴードゥーダンス Voo Doo Dance(80 Stage Door Johnny)北米8勝、Grassland H, Smart Deb H, Sweet Tooth H, Virginia H 2着

配合診断

父の産駒はダートで勝利を量産中、的確な配合で2歳戦なら芝でも圧倒か

母ペイフオワードは繁殖牝馬としての才能に恵まれ、新馬勝ちを果たしたレッドリガーレを含め、出走した3頭がすべて勝ち馬となっています。2代母ハートシェイプトは愛1000ギニートライアルS(愛G3・芝7F)の2着馬。シャンペンS(米G1・ダ8.5F)を勝ったA P Valentineの近親でもあります。父ナダルは現4歳の初年度産駒から関東オークス馬メモリアカフェ、ブルーバードCを勝ったメルキオル、東京ダービー2着馬クレーキングなど活躍馬を連発し、瞬間にダートのトップサイアーの座に駆け上がりました。「ナダル×デーブインパクト」の組み合わせは勝馬率58%と高率で、なおかつ勝ち馬11頭中6頭が2勝以上を挙げているように、平均してハイレベルな資質を備えています。スピード競馬に強いパワー型マイラーで、早期の2歳戦なら芝でもやれそうです。

管理予定調教師

嘉藤貴行調教師(美浦)

生年月日◆1981年11月5日 ◆2022年開業(5年目) ◆JRA通算75勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- バグダス:タイキシャトルC、朝日杯FS(G1)5着 ●ジョージテソーロ:下総S、昇竜S(OP)2着 ●カフェグランデ:江の島S
- セックレグスト:日高S ●ラブリークイーン:古町S ●パウオレ:会津S、ながつきS(OP)2着
- カンティーフ:南総S、ラピスラズリス(L)2着 ●マリネロ:八代特別



レッドベルディエスの25

全400口 | 1口出資額 45,000円(税込) | 総額 1,800万円(税込)

生産牧場 坂東牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



驚異的な瞬発力を誇った母の個性を伝承、早期からタイトル獲得を意識したい

現時点における馬体の特徴と適性

飛鳥Sを含む計4勝をマークし、G3紫苑S、G3クイーンCなど重賞でも健闘した母と、日豪でG1勝ち産駒を出している一流種牡馬モーリスとの組み合わせから登場してきた魅力あふれる牝駒。柔軟性がある長めのクビ、胸筋が発達した胸前、ゆったりとしていて柔らかみを感じる背中、成長途上ながら形状が綺麗なトモ、伸びやかな胴、脚向きに問題がない前肢、飛節の伸びが良好な後肢といったパーツからなる、体高のある脚長の馬体は、父母双方の長所をバランス良く受け継ぎ、軽やかな身のこなしの原動力にもなっています。気性も前向きで、育成過程のステップも順調に踏んでいけるはず。成長力にも優れているだけに、2歳時から古馬となるまで、芝中距離戦線の一線級として、見るものに強いインパクトを与え続ける活躍を展開して欲しいところです。



モーリス
●2021年から4年連続でGIウイナーを送る

鹿戸雄一調教師コメント

全体的に伸びやかで、とても軽快な身のこなしを見せる馬です。長めの首や背中には柔軟性があり、胴伸びも良く、歩かせた時のリズムの良さが目立ちます。体型や気性面からも、祖母の血を色濃く引き継いでいる印象。半姉より早い段階から始動できそうなタイプだと思います。とにかく地力のある母系、この血統の良さを引き出すには、じっくり、かつ確実に成長を促していくことが大事。順調であれば芝の大舞台で両親が備えていた瞬発力を発揮して、必ずタイトルを掴んでくれると信じています。



血統関連馬 レッドベルディエス

スクリーンヒーロー	*グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	*サンデーサイレンス
モーリス	Running Heroine	ダイナクトレス
Maurice		
鹿 2011	*カーネギー	Sadler's Wells
メジロフランシス	Carnegie	Detroit
Mejiro Frances		
鹿 2001	メジロモントレー	*モガミ
	Mejiro Monterey	メジロクインシー
メス		
黒鹿毛		
2025.4.13生		
レッドベルディエス	*サンデーサイレンス	Halo
Red Belle Deesse	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2016		
	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
	アンブライドルズソング	Unbridled
	*レッドファンタジア	Unbridled's Song
	Red Fantasia	Trolley Song
	キャットチャット	Storm Cat
	Cat Chat	Phone Chatter

サンデーサイレンス:M3×S4 Lyphard:S5×M5



ファミリー(母系)

母の父 **ディーブインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 **レッドベルディエス**(16 ディーブインパクト) 4勝、飛鳥S(芝1800m)、鷹巣山特別(芝1600m)、織姫賞(芝1800m)、紫苑S-G3 4着、クイーンC-G3 5着。本馬は第2仔。産駒
ルージュラベル(23牝 黒鹿 エピファネア)入着、^⑩

祖母 ***レッドファンタジア**(10 Unbridled's Song) 米産、わが国で入着。産駒

レッドベルオープン(牡 ディーブインパクト) 3勝、デイリー杯2歳S-G2、小倉日経オープン-OP、朝日杯フューチャリティS-G1 3着、しらかばS-OP 3着。種牡馬

レッドベルジュール(牡 ディーブインパクト) 2勝、デイリー杯2歳S-G2。種牡馬

レッドベルアーム(牡 ハーツクライ) 2勝、シンザン記念-G3 3着、東京スポーツ杯2歳S-G2 5着

レッドベルローズ(牝 ディーブインパクト) 3勝、ミモザ賞、フェアリーS-G3 3着

曾祖母 **キャットチャット** Cat Chat(98 Storm Cat) 北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒

***インランジェリー** In Lingerie:北米4勝、スピンスターS-G1、ブラックアイド スーザンS-G2、パーボネット オークス-G3、アラバマS-G1 2着、C C A オークス-G1 3着。産駒

インラグジュアリー:不出走。**モズメイメイ**(チューリップ賞-G2)の母
ブライドトゥビー Bride to Be:北米3勝。産駒

グルームスオールビジネス Grooms All Bizness:北米6勝、Jim McKay Turf Sprint S-L、Get Serious S(2回)

セクト Sekmet:北米入着。産駒
マジョレル Majorelle:不出走。**サーヴェイランス** Surveillance(トロイS-G3、Duncan F. Kenner S-L)の母

配合診断

父が輩出したGI馬に続ける配合の成功例、2歳時からブレイクへ時計勝負は望むところ

母レッドベルディエスはレッドベルジュール(デイリー杯2歳S)、レッドベルオープン(デイリー杯2歳S)の全姉にあたる良血。現役時代に紫苑S4着、クイーンC5着という成績を残しました。「ディーブインパクト×Unbridled's Song×Storm Cat」という組み合わせなので、三冠馬コントレイルと配合構成がよく似ています。本馬の父モーリスは、母方にUnbridled's Songを持つ配合パターンから大阪杯をはじめ3つの重賞を制覇したジャックドルを出しています。また、本馬と同じ「モーリス×ディーブインパクト」の組み合わせは、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯)をはじめ6頭の重賞勝ち馬が誕生しているニックスです。本馬は仕上がりが早く2歳戦から頭角を現し、時計勝負に強いスピードと優れた瞬発力を備えているでしょう。芝のマイル~中距離路線で活躍が期待できます。

管理予定調教師

鹿戸雄一調教師(美浦)

生年月日◆1962年5月23日 ◆2008年開業(19年目) ◆JRA通算514勝/JRA重賞19勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- エフフォーリア:有馬記念(G1)、天皇賞・秋(G1)
- スクリーンヒーロー:ジャパンC(G1)、アルゼンチン共和国杯(G2)
- ウインカーネリアン:スプリンターズS(G1)、東京新聞杯(G3)
- エフティマイア:桜花賞(G1)2着、オークス(G1)2着
- トロヴァトーレ:エプソムC(G3)、東京新聞杯(G3)、ダービー卿CT(G3)
- スマートオリオン:オーシャンS(G3)
- ピッシュ:紫苑S(G3)、オークス(G1)3着
- フォーエバーモア:クイーンC(G3)
- レッドセシリア:阪神JF(G1)3着



ロシアンサモワールの25

全400口 | 1口出資額 115,000円(税込) | 総額 4,600万円(税込) セレクトセール2025購買馬

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



ダイワメジャー	*サンデーサイレンス	Halo
Daiwa Major	Sunday Silence	Wishing Well
栗 2001	スカーレットブーケ	*ノーザンテースト
アドマイヤマーズ	Scarlet Bouquet	*スカーレットインク
Admire Mars	メティチアン	Machiavellian
栗 2016	*ヴィアメディチ	Medicean
Via Medici	メティチアン	Mystic Goddess
栗 2007	ヴィアミラノ	Singspiel
*ロシアンサモワール	Via Milano	Salvinaxia
Russian Samovar	パイオニアオブザナイル	*エンバイアメーカー
栗 2012	*アメリカンファラオ	Pioneerof the Nile
Littleprincessemma	American Pharoah	Star of Goshen
Exclusive Rosette	リトルプリンセスエマ	Yankee Gentleman
Unbridled's Song	Littleprincessemma	Exclusive Rosette
Alizea	ソングアンドアプレイヤー	Unbridled's Song
Centrust	メガリシャス	Songandaprayer
Vicki Joy	Megalicious	Alizea
	黒鹿 2006	ケイティーマクローリー
		Centrust
		Katie McLaury
		Vicki Joy

Mr. Prospector: S5×M5 Unbridled: M5×M5



初仔から正解を出した母に魅力、初年度からGI馬輩出の父の活力も後押しに

現時点における馬体の特徴と適性

米三冠馬アメリカンファラオの娘である母は、米国で生産され日本で競走馬デビューを果たし、2歳10月の新馬戦で初勝利をあげました。繁殖牝馬となり、初仔となるショウナンカリスはG3ファンタジーSで2着。そして、初年度産駒から牝馬二冠馬を登場させた種牡馬アドマイヤマーズを父に迎えた期待の第3仔が本馬です。強靭さと柔らかさを併せ持つクビ、厚みと深みを有する胸前、腰にかけてのラインが美しく背筋が発達した背中、逞しい臀筋に覆われたトモ、肋張りの良さが光る胴、繋ぎに柔軟性がある前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったストロングポイント誇る馬体は、力強さ、俊敏性、しなやかさのすべてを備えた身のこなしの源となっています。適性は芝マイルから中距離戦。想像以上の大仕事を達成する能力の持ち主であることは間違いありません。



アドマイヤマーズ
●初年度産駒エンプロイダリーが牝馬二冠

田中博康調教師コメント

血統的なマッチングからも想像できる通り、パワーに溢れた豊富な筋肉量を誇っています。それでいながら動きには柔軟性があり、その上質なフットワークには相当なポテンシャルを感じています。半姉のショウナンカリス同様、いい意味で前向きな気性。若駒らしい前進気勢は調教を進めていく上でも大きな武器になるでしょう。現状の馬体の造りや動きからは芝の中距離戦に適性を感じます。大きな舞台で最高のパフォーマンスを披露し、開業から目標にしている凱旋門賞へ一歩でも近づきたいと思います。



血統関連馬 ショウナンカリス

ファミリー(母系)

母の父 *アメリカンファラオ American Pharoah は米国籍、米年度代表馬、北米9勝、米三冠。主な産駒:*ヴァンゴッホ(クリテリウム アンテルナショナル-G1)、アズタイム ゴーズ バイ(ピホルダー マイル S-G1)、*カフェファラオ(フェブラリー S-G1 2回)、ダノンファラオ(ジャパンダートダービー-JPN1)。【BMS: 主な産駒】バーンズ(サン ヴィセンテ S-G2)、メイサム(サンタ イサベル S-G3)

母 *ロシアンサモワール(18 *アメリカンファラオ)米国籍、わが国で1勝。産駒 ショウナンカリス(23 牝 鹿 リアルスティール)1勝、ファンタジー S-G3 2着、すずらん賞-OP 2着、◎

祖母 メガリシャス Megalicious(06 Songandaprayer)北米1勝。産駒 マイ スウィート ステラ My Sweet Stella(牝 *エスケンデレヤ)北米2勝、Dixie Belle S-L 2着、Martha Washington S-L 2着
バングル ガールズ Bangle Girls(牝 Got the Last Laugh)不出走。産駒

スナビー ギャル Snapy Gal(牝 Snapy Halo)北米6勝、Iowa Breeders' Oaks, Mamie Eisenhower S, 同3着, Hawkeyes H 2着, Donna Reed S 3着, Bob Bryant S 3着

ビッグ マネー マイク Big Money Mike(騎 Maimonides)北米2勝
メガ フォーチュン Mega Fortune(牝 Paynter)北米1勝
ゴールド ブーム Gold Boom(牝 Goldcents)北米1勝

曾祖母 ケイティー マクローリー Katie McLaury(89 Centrust)北米15勝、Free Press Sprint H, Dahlia S 2着, Detroit Miss H 2着, Victoria Day S 2着。産駒

アボンダンツァ Abbondanza:北米7勝、Hirsch Jacobs S-L, Gallant Bob H-L, Dave's Friend S-L, Fire Plug S, ベイショア S-G3 2着, Rumson S 2着, Northern Wolf S 2着, リヴァ リッジ B C S-G2 3着, Icecapade S 3着, Chesapeake S 3着, Eillo S 3着

サクセスフル ケイティー Successful Katie:北米1勝。産駒
サヴィジリー Savagery:北米9勝、ポップ ホープ S-G3 2着
フォートゥエンティ セヴン Four Twenty Seven:北米2勝
ラフ リッジ Rough Ridge:北米1勝

四代母 ヴィッキー ジョイ Vicki Joy(81 Real Value)北米4勝

配合診断

種牡馬、繁殖牝馬として初年度から存在感、母系の屈強さが際立てばダートの頂点へ

母ロシアンサモワールは現役時代にダート1800mの新馬戦を勝ちました。初仔のショウナンカリスはファンタジーSで2着と健闘しており、繁殖牝馬として大きな期待をかけられます。母の父アメリカンファラオは米三冠とBCクラシックを制した米年度代表馬で、カフェファラオやダノンファラオなどの活躍で日本でも人気の高い種牡馬です。父アドマイヤマーズはダイワメジャーの代表産駒で、香港マイルや朝日杯FSに勝ち、初年度産駒から桜花賞と秋華賞の牝馬二冠を制したエンプロイダリーを出しました。アドマイヤマーズの産駒は性別によって特長が異なります。牝は父に似た芝向きですが、牡は芝だけでなくダートでも走り、距離をこなす仔も目に付きます。本馬は母が典型的な北米血統なので、ダート中距離が活躍の場となるでしょう。成長力に優れ、古馬になって本格化します。

管理予定調教師

田中博康調教師(美浦)

生年月日◆1985年12月5日 ◆2018年開業(9年目) ◆JRA通算241勝/JRA重賞13勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- レモンポップ:チャンピオンズカップ(G1)2回、フェブラリーS(G1)、MC南部杯(Jpn1)2回
- ミッキーファイト:帝王賞(Jpn1)、JBCクラシック(Jpn1)、アンタレスS(G3)、レパードS(G3)
- ナルカミ:ジャパンダートC(Jpn1)、不來方賞(Jpn2)
- レーバンスティール:中山記念(G2)、毎日王冠(G2)、オールカマー(G2)、セントライト記念(G2)
- ローシャムパーク:オールカマー(G2)、函館記念(G3)、BCターフ(G1)2着、大阪杯(G1)2着



レッドヴァールの25

全400口 | 1口出資額 50,000円(税込) | 総額 2,000万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 エクワインレーシング(予定)



マイル王の躍動が父のスケールを実証、屈強な牝系との相性に成功を確信する

現時点における馬体の特徴と適性

芝1600~2200m戦で計3勝をマーク、全16戦中9度まで3着以内に入る安定感も示した母。父に、2024年・2025年と2年連続して日本最多の種付け頭数を記録した超人気種牡馬パレスマリスを迎えて誕生した本馬は、大成するポテンシャルを保持しているでしょう。高く力強いクビ、深さがあり胸筋が発達している胸前、腰にかけてのラインが綺麗な短めの背中、ほどよいボリューム感があるトモ、腹回りがしっかりとした胴、脚向きに問題がない脚長の前肢、飛節の伸びが良好な後肢といったパーツからなる馬体は、寸分の狂いも感じさせない完璧なまでのバランスの良さを有しています。身のこなしが柔軟で、距離が伸びて本領を発揮してくるタイプ。早い時期からというよりは、3歳以降の成長力が確実に優れ、長期にわたりレベルの高い走りを継続してくれるはずですよ。



パレスマリス
●マイルG14勝のジャンタルマンタル輩出で注目

斎藤誠調教師コメント

パレスマリス産駒は総じて均整の取れた素晴らしい馬体の持ち主が多く、本馬も見惚れるほどバランスが良く、歩かせてもアスリートの理想のような骨格が際立っています。体型的には中長距離、芝・ダートを問わないと思いますが、成長の過程で特性が顕れてくれば、その個性を伸ばしていきます。デビューは2歳の秋頃をイメージしています。本当に楽しい素材、このバランスの良さを崩さずにじっくり育てたいです。厩舎の流れも悪くなく、馬にも人にも働きやすい環境作りを大事に取り組んでいます。



血統関連馬 ジャンタルマンタル

カーリン	スマートストライク	Mr. Prospector
Curlin	Smart Strike	Classy'n Smart
栗 2004	シェリフズデビュティ	Deputy Minister
*パレスマリス	Sherriff's Deputy	Barbarika
Palace Malice		
鹿 2010	ロイヤルアンセム	Theatrical
*パレスルーマー	Royal Anthem	In Neon
Palace Rumor		
鹿 2003	ウィスパーイフユーデア	Red Ransom
	Whisperifyou dare	Stellar Affair
	*サンデーサイレンス	Halo
ディープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
レッドヴァール	Wind In Her Hair	Burghclere
Red Var		
鹿 2015	ディストレイドヒューマー	*フォーティナイナー
*レッドヴァージン	Distorted Humor	Danzig's Beauty
Red Virgin		
鹿 2009	ラファーマ	Giant's Causeway
	Lafirma	La Affirmed

Mr. Prospector: S4×M5



管理予定調教師

斎藤誠調教師(美浦)

生年月日◆1971年4月7日 ◆2006年開業(21年目) ◆JRA通算566勝/JRA重賞11勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- スーヴォレコルト: オークス(G1)
- ゴスホークケン: 朝日杯FS(G1)
- シャドウディーヴァ: 府中牝馬S(G2)
- エスメラルディーナ: 関東オークス(Jpn2)
- サンツェッペリン: 京成杯(G3)、皐月賞(G1)2着
- ブライアンセンス: マーチS(G3)
- フラアンジェリコ: 京成杯AH(G3)
- トーキングドラム: 阪急杯(G3)
- フルデブスリーダー: エルムS(G3)
- クリスマス: 函館2歳S(G3)
- マドラスケック: TCK女王盃(Jpn3)
- ミッシングリンク: TCK女王盃(Jpn3)



ファミリー(母系)

母の父 **ディープインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BM Sチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 **レッドヴァール**(15 ディープインパクト)3勝。出走した産駒は1頭
祖母 ***レッドヴァージン**(09 Distorted Humor)米国産、わが国で1勝。産駒で勝馬は1頭のみ

曾祖母 **ラファーマ Lafirma**(05 Giant's Causeway)不出走。産駒ティズ タクトトゥ Tiz Tact Toe:北米5勝

四代母 **ラ アファームド La Affirmed**(83 Affirmed)北米1勝。産駒

テラ フランチェスカ Della Francesca:愛・北米4勝、ベルモントBCH-G2、ガリニューールS-G3、愛2000ギニー-G13着、英入着、クレイヴェンS-G32着、サマーヴィル タタソールS-G32着。種牡馬

カレス Caress:北米13勝、アシーニアH-G3、ポーカーH-G3、ボウゲイH-G3。**スカイ メサ** Sky Mesa(ホープフルS-G1)、**ゴールデンヴェルヴェット** Golden Velvet(セイビンH-G3)の母、**マックスフィールド** Maxfield(クラークS-G1)、**ルカラン** Lucullan(ニッカポッカーS-G2)、**イノヴァティブ アイディア** Innovative Idea(グルービードールS-G3)、**ラウド** Loved(フォールズ シティS-G3)、**アルキメデス**(朝日チャレンジC-G3)の祖母

バーンスタイン Bernstein:愛英4勝、レイルウェイS-G3、コンコルドS-G3。亜チャンピオンサイアー

カントリー キャット Country Cat:北米9勝、ガーデニアH-G3、Valley View Breeders' Cup S-L、Edgewood S-L、エイコーンS-G12着

ユニファイ Unify:北米1勝、ニジャナS-G32着、Sands Point H-L2着
エメアス Emmaus:不出走。**ワイスマンズ フェリー** Wiseman's Ferry(ウエストヴァージニアダービー-G3)の母

アファーム ザ ゴールド Affirm the Gold:北米入着。**ミスター ストーム** Mister Storm(オトーニョ賞-G2)の祖母

カプシキ Kapsiki:北米1戦。**モー スタッシュ** Mo Stash(トランシルヴァニアS-G3)の祖母

配合診断

驚異的な結果を出す父の新たな代表産駒へ、母父ディープの導きにも絶対の信頼感

母レッドヴァールは現役時代に芝1600~2200mで3勝。4代母La Affirmedの子孫には、Sky Mesa、Maxfield、Matareyaといった北米G1勝ち馬が出ています。父パレスマリスはアメリカでの種牡馬成績は平凡ながら、日本では少ない産駒から昨年の最優秀マイラーに選出されたジャンタルマンタル、シンザン記念の勝ち馬ノーブルロジャー、東海S2着馬インユアパレスなどを出して驚異的な成績を挙げています。また、パレスマリスの半弟ジャスティンパレスやアイアンパローズも活躍したことから、2024年より日本で供用され人気を博しています。前出インユアパレスは本馬と同じく母の父がディープインパクトで、ジャスティンパレスの父もディープインパクトですから、パレスマリスはディープインパクト肌との配合が注目です。芝1600~2000mでの活躍を期待します。

レッドアヴァンセの25

全400口 | 1口出資額 120,000円(税込) | 総額 4,800万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



初年度から期待が募る父を信頼、僅差で逃したGIの栄誉を絶対に奪い取る

現時点における馬体の特徴と適性

母は4頭の重賞優勝馬を輩出した繁殖牝馬エリモピクシーの娘で、エルフィンSに勝ち、G2阪神牝馬S2着、G1ヴィクトリアマイル3着など、素晴らしい競走成績を残しました。父に迎えたのはG1NHKマイルCを制し、2025年生まれの世代が初年度産駒となるシュネルマイスター。このマッチングにより誕生した本馬は、総合力の高い次代の逸材候補です。直線的に高く伸びている力強いクビ、ほどよい深みと厚みのある胸前、短めでゆったりとした背中、丸みを帯びた張りも申し分ないトモ、肋張りの良い腹構えがしっかりとした胴、右前が若干オフセット気味も問題はない前肢、飛節に力がある後肢といったパーツからなる馬体は、均整が取れていて、俊敏な身のこなしの原動力となっています。2歳夏にはデビューを迎え、父を彷彿とさせる勇者の降臨が楽しみです。



シュネルマイスター
●NHKマイルC制覇、27年より初年度産駒がデビュー

手塚貴久調教師コメント

父がシュネルマイスターに替わり、半兄とは異なる個性を感じています。全体がギュッと凝縮されたようなバランスの良さが魅力で、馬体に緩さが点も好印象。父譲りと思える点も随所に感じるだけに、芝のスピード勝負でハイレベルなパフォーマンスを発揮してくれるはず。G1を獲らせてくれた父には思い入れがあり、その初年度産駒への期待度は高まるばかり。本馬からは良血馬特有の品の良さを感じますので、まずは重賞を勝ち、その先にあるG1タイトルをこの一族に贈りたいと思います。



血統関連馬 レッドアヴァンセ

キングマン	インヴィンシブルスピリット	Green Desert
Kingman	Invincible Spirit	Rafha
鹿 2011	ゼンダ	Zamindar
*シュネルマイスター	Zenda	Hope
Schnell Meister		
鹿 2018	ソルジャーホロウ	In The Wings
*セリエンホルデ	Soldier Hollow	Island Race
Serienholde		
鹿 2013	ザルデネーレ	Highest Honor
	Saldenehre	Salde
レッドアヴァンセ		
Red Avancer		
黒鹿 2013	*サンデーサイレンス	Halo
	Sunday Silence	Wishing Well
エリモピクシー	Deep Impact	
Erimo Pixy		
鹿 1998	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
	*ダンシングブレーヴ	Lyphard
	Dancing Brave	Navajo Princess
	エリモシューテング	*テスコボーイ
	Erimo Shooting	*デブグリーフ

ダンシングブレーヴ:M3×S5 Lyphard:M4×M5



管理予定調教師

手塚貴久調教師(美浦)

生年月日◆1964年9月20日 ◆1999年開業(28年目) ◆JRA通算739勝/JRA重賞44勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- フィエールマン:天皇賞・春(G1)2回、菊花賞(G1)
- マスカレードボール:天皇賞・秋(G1)、日本ダービー(G1)・ジャパンカップ(G1)各2着
- ソールオリエン:皐月賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- ユーパーレーベン:オークス(G1)
- アユサン:桜花賞(G1)
- シュネルマイスター:NHKマイルC(G1)、マイラーズC(G2)
- アジアエクスプレス:朝日杯FS(G1)
- アルフレード:朝日杯FS(G1)
- アウダーシア:スプリングS(G2)
- リアライズリウス:共同通信杯(G3)、新潟2歳S(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ディーブインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BM Sチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 **レッドアヴァンセ**(13 ディーブインパクト) 4勝、エルフィン S-OP(芝1600m)、ユートピア S(芝1600m)、三面川特別(芝1800m)、阪神牝馬 S-G2 2着、ヴィクトリアマイル-G1 3着、富士 S-G3 3着、秋華賞-G1 5着。産駒 レッドルヴァン 5シュ(20 駒 黒鹿 ロードカナロア)入着、東海公3勝 レッドエヴァンス(21 駒 黒鹿 ロードカナロア) 3勝、袖ヶ浦特別(芝1200m)、秋吉台特別(芝1200m)、[Ⓞ] レッドアヴィオン(23 牡 青鹿 エピファネア)入着、[Ⓞ] レッドシュヴァリエ(24 牡 青鹿 サートゥルナーリア)未出走

祖母 **エリモピクシー**(98 *ダンシングブレーヴ) 7勝、ファイナル S-L、陽春 S、フリピン T、知多特別、京都牝馬 S-JPN3 3着、愛知杯-JPN3 3着、福島牝馬 S-JPN3 3着、ポートアイランド S-L 3着、都大路 S-L 3着、エリザベス女王杯-JPN1 4着、府中牝馬 S-JPN3 4着。産駒

レッドアリオン(駒 アグネスタキオン) 7勝、マイラーズ C-G2、関屋記念-G3、ニューイヤール S-L、洛陽 S-OP、西宮 S、フローラルウォーク賞、ニュージラード T-G2 2着、リゲル S-OP 2着、富士 S-G3 3着

リディル(牡 アグネスタキオン) 5勝、スワン S-G2、デイリー杯 2歳 S-JPN2、米子 S-L、谷川岳 S-L、白富士 S-L 2着、洛陽 S-OP 2着

クラレント(牡 ダンスインザダーク) 7勝、デイリー杯 2歳 S-G2、京成杯オータム H-G3、富士 S-G3、エプソム C-G3、東京新聞杯-G3、関屋記念-G3、安田記念-G1 3着、NHKマイル C-G1 3着

サトルバン(牡 ディーブインパクト) 5勝、京阪杯-G3、タンザナイト S-OP、道頓堀 S、スワン S-G2 2着、ファルコン S-G3 2着

レッドオルガ(牝 ディーブインパクト) 5勝、紅葉 S、湘南 S、賢島特別、豊川特別、東京新聞杯-G3 2着、富士 S-G3 3着。産駒

ルージュソリテール(牝 ロードカナロア) 3勝、スイートピー S-L、[Ⓞ] **レッドヴェイロン**(牡 キングカメハメハ) 5勝、バレンタイン S-OP、紅葉 S、鷹巣山特別、キャピタル S-L 2着、NHKマイル C-G1 3着

配合診断

戦績以上に血の魅力が高い父を推奨、重賞馬を送り出す資質ある母の真価発揮へ

母レッドアヴァンセは4頭の重賞勝ち馬を兄に持つ超良血馬。現役時代、重賞こそ勝てなかったものの、ヴィクトリアマイル3着、阪神牝馬S2着など優れた競走実績を残しました。それに加えて、ディーブインパクトとダンシングブレーヴのニックスを抱えているので、繁殖牝馬として大きな可能性を秘めています。ディーブインパクトとダンシングブレーヴを併せ持つ繁殖牝馬は他にマスコオフ(マスカレードボールとマスクトディーヴァの母)、スマートレイアー(スマートプリエールの母)などがおり成功を取っています。母はすでに現3勝クラスのレッドエヴァンスの母となりました。父シュネルマイスターはNHKマイルCの勝ち馬で、父はキングマン、近親にはサリオス、サラキアなど多くの活躍馬がいます。開花の早い芝向きのマイラー。それでいて成長力に恵まれたタイプでしょう。

レッドラヴィータの25

全400口 | 1口出資額 100,000円(税込) | 総額 4,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



半兄が重賞を制し母系の信頼度が増強、父子GI制覇の夢の軌跡で加速する

現時点における馬体の特徴と適性

現役時代は芝1400~1800m戦で3勝をマーク、繁殖生活ではG2中山記念馬マテンロウスカイを出す一級品の実績を残している母。その母と、GINHKマイルC馬で、2025年生まれが初年度産駒となる新鋭サイアー・シュネルマイスターを父に迎えて誕生した本馬は豊かな素質に満ちています。柔軟性も保持するパワフルなクビ、ほどよいサイズ感となっている胸前、短めで背筋が十分に付いている背中、張りの良さが光るトモ、バランスが取れている胴、脚向きに問題を感じない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、推進力に優れたダイナミックな歩きを生み出す原動力となっています。気性が前向きで、育成過程のステップを順調に踏んでいけるはず。3歳春を迎え本格化し、芝マイル戦線のトップランナーへと駆け昇っていくことでしょう。



シュネルマイスター
●NHKマイルC制覇、27年より初年度産駒がデビュー

手塚貴徳調教師コメント

父が管理していたシュネルマイスターの初年度産駒、そして現在管理させて頂いているルージュナリッシュの半弟ということで、本馬の特徴を掴みやすいだろう状況はアドバンテージにもなるはず。しっかりと本馬の個性や長所を伸ばしていきたいと思えます。馬体の造りはパワフルで、大きな歩きと推進力十分の動きは、競走馬としての大きな武器となることでしょう。開業時から人馬がハッピーになれるようにと、スタッフとは意見交換を重ねています。大舞台を目指し、厩舎を日々進化させていきます。



血統関連馬 マテンロウスカイ

キングマン	インヴィンシブルスピリット	Green Desert
Kingman	Invincible Spirit	Rafha
鹿 2011	ゼンダ	Zamindar
*シュネルマイスター	Zenda	Hope
Schnell Meister		
鹿 2018	ソルジャーホロウ	In The Wings
*セリエンホルデ	Soldier Hollow	Island Race
Serienholde		
鹿 2013	ザルデネーレ	Highest Honor
	Saldenehre	Salde
牡		
鹿毛		
2025.3.31生		
レッドラヴィータ	*サンデーサイレンス	Halo
Red la Vita	Sunday Silence	Wishing Well
栗 2011	Special Week	
	黒鹿 1995	マルゼンスキー
	Campaign Girl	レディーシラオキ
	*トニービン	*カンバラ
	ディクシージャズ	Tony Bin
	Dixie Jazz	Severn Bridge
	鹿 1999	*ディクシーブラッシュ
	Dixie Splash	Dixieland Band
		Ocean Jewel



管理予定調教師

手塚貴徳調教師(美浦)

生年月日◆1992年6月25日 ◆2026年開業(1年目) ◆JRA通算1勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

●レッドレナート:1勝クラス



ファミリー(母系)

母の父 スペシャルウィークは門別産、10勝、ジャパンC-G1。主な産駒:ブエナビスタ(ジャパンC-G1)。【BMS:主な産駒】エピファネイア(ジャパンC-G1、菊花賞-G1)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1)、ディアドラ(ナッソーS-G1、秋華賞-G1)、ジュンライトボルト(チャンピオンズC-G1)、クラリティスカイ(NHKマイルC-G1)、リオンディーズ(朝日杯フューチャリティS-G1)

母 レッドラヴィータ(11 スペシャルウィーク) 3勝。産駒 ベストシンガー(18牝 鹿 ロードカナロア) 1勝
マテンロウスカイ(19 駒 栗 モーリス) 5勝、中山記念-G2(芝1800m)、リゲルS-L(芝1600m)、難波S(芝1800m)、マーチS-G3 2着、メイS-OP 2着、エプソムC-G3 3着、野路菊S-OP 3着、天皇賞(秋)-G1 5着、東京新聞杯-G3 5着(2回)、^⑩
 デュメイカズマ(20 牝 栗 *ハービンジャー) 入着、東海公1勝
 キャネル(21 牝 栗 *ブリックスアンドモルタル) 2勝、^⑩
 ルージュナリッシュ(22 牝 栗 *ドレフォン) 1勝、^⑩
 ミッキーラヴィータ(23 牝 栗 モーリス) 入着、^⑩
祖母 ディクシージャズ(99 *トニービン) 4戦、入着。産駒
レッドディヴィス(駒 アグネスタキオン) 5勝、鳴尾記念-G3、毎日杯-G3、シンザン記念-G3、大阪ハンブルクC-L、京都記念-G2 4着、マイラーズC-G2 5着
 ビツソイカート(駒 ゼンノロブロイ) 3勝、萬代橋特別
 レッドヴォーグ(牝 *シンボリクリスエス) 4戦、入着。産駒
 ギャレット(牡 ヴァンキッシュラン) 岩手公9勝、いしがきマイラーズ、若鮎賞、せきれい賞 2着、南関東公1勝、^⑩
 アドマイヤプレミア(牡 *クロフネ) 2勝
 ヒカルエリントン(牡 ダイワメジャー) 1勝、佐賀公3勝
曾祖母 *ディクシーブラッシュ Dixie Splash(88 Dixieland Band) 米国産、北米6勝、Audubon Oaks-L 2着、オークローン B C H-G3 3着、Pippin S-L 3着。産駒
デルタブルース:最優秀父内国産馬、5勝、菊花賞-JPN1、ステイヤーズS-JPN2、九十九里特別、ジャパンC-G1 3着、同5着、阪神大賞典-G2 3着、同4着、有馬記念-JPN1 5着、豪1勝、VRCメルボルンC-G1、MR CコーフィールドC-G1 3着

配合診断

新星の父の能力を引き出す母系の実績、理想的なアウトブリードに成功の予感

中山記念を勝ったマテンロウスカイの半弟。母レッドラヴィータは現役時代に3勝を挙げ、繁殖牝馬としてもコンスタントに良駒を出しています。牝系の質も素晴らしく、2代母の半弟には名ステイヤーとして鳴らしたデルタブルース(メルボルンC、菊花賞)がいます。Dixieland Band、Allegedといった重厚な血を抱えたファミリーは魅力十分。底力を要求される大舞台で輝きを放つでしょう。父シュネルマイスターはNHKマイルCの勝ち馬。その父Kingmanは日本でもエリザベスタワーやイングランドアイズといった重賞勝ち馬を出している名種牝馬で、なおかつサリオスやサラキアと同じドイツの名門牝系に属しているため、競走成績以上に高い評価を受けている種牝馬です。本馬はA級マイラーの父に底力に富む母、という理想的な配合構成。芝1600~2000mで大成するでしょう。

レッドフラヴィアの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 99.9・BTC(予定)



高いレベルで速さと強さを融合、オープンへ出世した母を颯爽と超えたい

現時点における馬体の特徴と適性

2歳新馬、秋風Sなど計4勝をあげオープンまで駆け上がった母が、G1NHKマイルCを制した一流マイラーで、種牡馬となり供用初年度、2年目ともに160頭を超える種付けをこなしたシュネルマイスターを父に迎え登場してきたのが本馬。体幹の強さが武器となる母の第2仔です。太く逞しいクビ、胸筋が十分に付いている胸前、背筋が発達している短めの背中、形状良く、張りも申し分のないトモ、ボリュームがあり、しなやかさも備えた胴、何ら問題を感じない前肢、飛節に力強さがあり、靱帯も柔軟に可動している後肢といったパーツからなる馬体は、パワフルでありながら、伸びやかさも保持する身のこなしを生み出しています。母系の長所に父の高い能力が上乘せられていて、芝マイル戦が能力全開の舞台。デビュー時から波に乗り、タイトル獲得へ突き進んで欲しいです。



シュネルマイスター
●NHKマイルC制覇、27年より初年度産駒がデビュー

加藤士津八調教師コメント

牝馬ながら歩きはパワフルで、この時期としては完成度の高い体つきをしています。またすべてのパーツが連動した動きには柔軟性があり「強さと柔らかさ」のバランスが秀逸です。初年度で父産駒の傾向はわかりませんが、現役時の両親の走りから本馬の武器はおそらく抜群のスピード能力。桜花賞に連れていけるよう精一杯やらせていただきます。スタッフとの綿密なディスカッションを経て、調教メニューやレースを選択。明るく雰囲気の良い環境は、馬のメンタルにもプラスに働いているはず。



血統関連馬 レッドフラヴィア

キングマン	インヴィンシブルスピリット	Green Desert
Kingman	Invincible Spirit	Rafha
鹿 2011	ゼンダ	Zamindar
*シュネルマイスター	Zenda	Hope
Schnell Meister		
鹿 2018	ソルジャーホロウ	In The Wings
*セリエンホルデ	Soldier Hollow	Island Race
Serienholde		
鹿 2013	ザルデネーレ	Highest Honor
	Saldenehre	Salde
メス 黒鹿毛 2025.3.15生		
	*サンデーサイレンス	Halo
ダイワメジャー	Sunday Silence	Wishing Well
Daiwa Major		
栗 2001	スカーレットブーケ	*ノーザンテスト
レッドフラヴィア	Scarlet Bouquet	*スカーレットインク
Red Flavia		
栗 2017	ミスターグリーンリー	Gone West
	Mr. Greeley	Long Legend
*レッドメデュサ		
Red Medousa		
栗 2009	キャッチアズキャッチキャン	Pursuit of Love
	Catchascatchcan	Catawba

Gone West:M4×S5



ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レーズミノル(桜花賞-G1)。**【BM S:主な産駒】**スターアニス(桜花賞-G1、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、アルマヴェローチェ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、ナムユール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)

母 **レッドフラヴィア**(17 ダイワメジャー) 4勝、秋風S(芝1600m)、蓬萊峽特別(芝1800m)。本馬は第2仔

祖母 ***レッドメデュサ**(09 Mr. Greeley)米国籍、不出走。産駒 **レッドランディーニ**(牝 ディープリンパクト) 3勝、御室特別、マーメイドS-G3 2着、エルフィンS-L 3着、チューリップ賞-G2 5着 **ルージュラテール**(牝 ハーツクライ) 3勝、五頭連峰特別、白菊賞、エルフィンS-L 3着 **レッドベレーザ**(牝 ディープリンパクト) 2勝、ファンタジーS-G3 5着 **ルージュメサージュ**(牝 スピルバーク) 2勝 **レッドロスタム**(牡 ロードカナロア) 1勝、^⑧

曾祖母 **キャッチアズキャッチキャン** Catchascatchcan(95 Pursuit of Love) 英4勝、ヨークシャー オークス-G1、ランカシャー オークス-G3、Aphrodite S-L。産駒

アントニウス ピウス Antonius Pius:愛2勝、レイルウェイS-G2、英仏・北米入着、BCマイル-G1 2着、セント ジェイムズ パレスS-G1 3着、ムーランド ロンシャン賞-G1 3着、フォンテンブロー賞-G3 4着。種牡馬

***ソングオブアイスアンドファイア** Songoficeandfire:北米2勝、オーキッドS-G3 2着、ピウィッチS-G3 3着、River Memories S 3着 **プリンセス ザーラ** Princess Zara:不出走。産駒

レイディマッキー Lady Macki:ペルー1勝。**ハッピー ヴァリー** Happy Valley(ペルー2000ギニー-G1)、**ミス ブラック** Miss Black(Premio Gustavo Luna Vertiz-L 2着)、**ファウンド** Facundo(Premio Mario Manzur Chamy-L 2着)の母 **キャッチ ザブルーハット** Catch the Blue Hat:仏入着。産駒 **キャッチ ザットソング** Catch That Song:不出走。**イツェル** Itzel(Sweet Life S-L 3着)の母

配合診断

気鋭の父との抜群の相性が窺えるニックス、高速馬場を利用して2歳戦から活躍へ

母レッドフラヴィアは芝1600~1800mで4勝を挙げ、オープンクラスまで出世しました。母の父ダイワメジャーはサンデーサイレンス系のなかではスピードと仕上がりの早さを武器とする種牡馬。レッドフラヴィアと同じく母方にBlushing Groomを持つ配合パターンは、セリフォス(マイルCS)、メジャーエンブレム(阪神JF、NHKマイルC)、コパノリチャード(高松宮記念)など多くの活躍馬を出して成功しています。繁殖牝馬として前途洋々でしょう。父シュネルマイスターはNHKマイルCなど3つの重賞を制した超良血馬。血統中に含まれるSadler's Wellsは、ダイワメジャーが抜群の相性を誇るもうひとつの有名なニックスなので、「シュネルマイスター×ダイワメジャー」は注目したい組み合わせです。仕上がりが早く、高速馬場向きのスピードに恵まれているでしょう。

管理予定調教師

加藤士津八調教師(美浦)

生年月日◆1985年2月2日 ◆2019年開業(8年目) ◆JRA通算133勝/JRA重賞3勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- コスモキュランダ:弥生賞(G2)、皐月賞(G1)・有馬記念(G1)各2着 ●クリスマスパレード:紫苑S(G2)、中山牝馬S(G3)3着
- コラソビート:京王杯2歳S(G2)、阪神JF(G1)3着 ●アティード:ジャンプアラブS(OP) ●ルージュアベリア:韓国馬事会杯
- ストライク:韓国馬事会杯 ●ショウナンバビアナ:セブテンパーS ●ショウナンアピス:なにわS



レッドアナエラの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込)

生産牧場 坂東牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



初仔からルージュラナキラ輩出の賢母、父に砂王を迎えダート三冠路線に挑む

現時点における馬体の特徴と適性

郡山特別、外房Sを連勝し、G3カペラSでは4着とした母は、ダート短距離戦向きのパワフルなスピードを武器としました。繁殖牝馬となり、その初仔から現役で走るオープン馬ルージュラナキラを送り出した母が、現代のダート系サイアーを代表する存在となっているホッコータルマエを父に迎えて誕生した本馬は、ダート戦線の大物となり得る器の持ち主です。高く力強いクビ、厚み深みがある胸筋が発達した胸前、腰にかけて理想的なラインを描く背中、形状が良く容量も大きいトモ、伸びやかでボリュームもある胴、特に気になることはない前肢、骨格がしっかりとした飛節の可動域が大きい後肢、これらのパーツからなる馬体は体幹の強さと完成度の高さを保持しています。父に似たタイプでもあり、半姉とは異なりマイル～中距離戦が躍進を遂げる舞台となってきそうです。



ホッコータルマエ
●GI・10勝、地方ダートサイアー2年連続1位

加藤征弘調教師コメント

ルージュラナキラ、レッドマウロアの姉妹と比較しても、本馬の方がより“ザ・ダート”という力強さを感じさせます。馬体には素晴らしいボリューム感があり、何より筋肉量が豊富。ダート適性の高さは疑いようがなく、体型からは中距離戦が主戦場になってくるのではとみています。ダートの頂点で、その名を轟かせられるだけのポテンシャルの持ち主。今はダート重賞も地方や世界にグレードの高いレースが設けられていますので、そのチャンスを掴むべく積極的に国内外の大舞台も狙っていきましょう。



血統関連馬 ルージュラナキラ

キングマンボ	Kingmambo	Mr. Prospector
キングカメハメハ	King Kamehameha	Miesque
鹿 2001	*マンファス	*ラストタイクーン
ホッコータルマエ	Manfath	Pilot Bird
Hokko Tarumae		
鹿 2009	チェロキーラン	Runaway Groom
マダムチェロキー	Cherokee Run	Cherokee Dame
Madam Cherokee		
鹿 2001	*アンフォイルド	Unbridled
	Unfoiled	Bold Foil
レッドアナエラ		
Red Anela		
鹿 2015	*ストラヴィンスキー	Nureyev
ウォンビーロング	Stravinsky	Fire the Groom
Won't Be Long		
鹿 2007	タイフウジョオー	*サンデーサイレンス
	Taifu Jo O	ラッキーゲスト

Mr. Prospector:S4×M5 Nureyev:M4×S5 Blushing Groom:S5×M5×M5



管理予定調教師

加藤征弘調教師(美浦)

生年月日◆1965年9月14日 ◆2002年開業(25年目) ◆JRA通算720勝/JRA重賞15勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- シャドウゲイト: シンガポール空港国際C(G1) ●ノンコノユメ: フェブラリーS(G1)、根岸S(G3)、武蔵野S(G3)
- アドマイヤデイトナ: UAEダービー(G2) ●グレンツェント: 東海S(G2)
- エコロブルーム: ニューゼalandT(G2)、シンザン記念(G3)2着 ●アドマイヤベル: フローラS(G2)
- フィフスペトル: 京成杯AH(G3) ●ピットファイター: 武蔵野S(G3) ●グラティアス: 京成杯(G3)
- トーセンブライト: 兵庫ゴールドT(Jpn3)2回 ●パワーストラグル: 白山大賞典(Jpn3)



ファミリー(母系)

母の父 *カジノドライブは米国産、中央・北米4勝、ピーター パンS-G2、フェブラリーS-G1 2着。主な産駒:カミノフォンテン(川崎記念-JPN1、かしわ記念-JPN1)、メイショウカズサ(浦和記念-JPN2)。【BMS:主な産駒】ルージュラナキラ(ラピスラズリS-L 3着)、ジョージテソーロ(南関東・京成盃グランドマイラーズ)、ハッスルダンク(鳥屋野特別)、ダバيشクレ(佐賀・佐賀若駒賞)

母 レッドアナエラ(15 *カジノドライブ) 4勝、外房S(D1200m)、郡山特別(D1150m)、カペラS-G3 4着。産駒
ルージュラナキラ(22 牝 鹿 アドマイヤマーズ) 4勝、セプテンバーS(芝1200m)、立待岬特別(芝1200m)、つわぶき賞(芝1400m)、ラピスラズリS-L 3着、◎

レッドマウロア(24 牡 鹿 クリソベリル) 未出走

祖母 ウォンビーロング(07 *ストラヴィンスキー) 3勝。産駒

レッドラパルマ(騙 イスラポニータ) 3勝、立志賞、◎

サツキマス(牝 *ノヴェリスト) 2勝

アルテンベルク(牡 レッドスパーダ) 北海道公 8勝

曾祖母 タイフウジョオー(94 *サンデーサイレンス) 4勝、鎌ヶ谷特別、赤松賞、菜の花S-OP 3着。産駒

エイシントイガー: 5勝、淀短距離S-L、葵S-L、京洛S-OP、黒松賞、C B C賞-G3 2着、ききょうS-OP 2着、橘S-OP 2着、京王杯2歳S-JPN2 3着、マーガレットS-L 3着、新潟2歳S-JPN3 4着、アイビスサマーダッシュ-G3 5着、南関東・石川・岩手公入着、習志野きらっとスプリント4着、オータムスプリントC 4着、OROカップ5着

ゼンノモナルカ: 3勝、東海公 1勝、高知公 9勝

メルシーヨーク: 3勝

レッドジョーカー: 3勝

四代母 ラッキーゲスト(87 *ラッキーソプリ) 不出走。産駒

カシマサキモリ: 3勝、野地特別、山桜賞、芙蓉S-OP 3着

五代母 ハッピートウメイ(80 アローエクスプレス) 2勝。産駒

ヘイセイエルザ: 東海公 8勝、東海クイーンC 2着、東海ダービー 3着、中央3勝、阿武隈S、内外タイムス杯、瀬波特別、北関東公 1勝

ユーフハッピー: 4勝、八海山特別、障 3勝

トムファイター: 南関東公 5勝、大井記念 2着、金盃 3着

配合診断

屈強な父を迎えダート色を濃厚に表現、確かな配合パターンで砂の栄光を奪取

母レッドアナエラは、初仔のルージュラナキラが芝短距離路線でオープン入りを果たしたことで、ハイレベルな繁殖能力を証明しました。母の父カジノドライブはA.P.Indy系のパワータイプ。したがって基本的にはダート向きの繁殖牝馬ですが、芝向きのアドマイヤマーズと交配して芝短距離馬を出したところに、配合相手の長所を引き出す非凡な才能を感じます。本馬は最優秀ダートホースに選出されたホッコータルマエが父なのでダート向きでしょう。父の優れた産駒であるメイショウフンジン(佐賀記念)とカシマエスパーダ(不來方賞2着)は、いずれも母の父がA.P.Indy系のシニスターミニスター。母の父にA.P.Indy系を持ってくる配合パターンは信頼性が高く、本馬はこれに当てはまります。ダート志向でマイルから中距離をこなし、雨の影響で脚抜きがいい馬場になればさらに強さが増すはず。

ラストグルーヴの25

全400口 | 1口出資額 120,000円(税込) | 総額 4,800万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



オークスの覇権を争うべき配合の完成、女傑として名を馳せた祖母の領域へ

現時点における馬体の特徴と適性

1997年年度代表馬に選出された名牝エアグルーヴの娘で、繁殖牝馬となり、G2京王杯スプリングCに勝ち、G1高松宮記念で2着したレッドモンレーヴ、G2青葉賞2着のランフォザローゼスらを送り出してきた母。本馬は、今年度のサイアーランキングでトップ10圏内に突入してきた父レイデオロと配合されて誕生、スケールの大きな次代の女王候補です。細くて長めのクビ、胸筋が発達している胸前、「長駆短背」を形成している伸びやかな胴と短めの背中、形状が綺麗で張りも十分なトモ、脚向きに問題のない前肢、飛節に力強さがあり、可動域も大きい後肢といったパーツからなる馬体は、体幹の強さとバランスの良さを保持し、キビキビとした身のこなしの原動力となっています。仕上がりが早く、世代を先導し、牝馬クラシック戦線を駆け抜けてくれることを期待しています。



レイデオロ
●近2年で重賞10勝、中長距離での大物輩出へ

手塚貴久調教師コメント

父がロードカナロアからレイデオロに替わり、管理している半兄レッドアトレーヴとはまた違った雰囲気。牝牝の違いもあるかもしれませんが、本馬の女の子らしい柔らかなシルエットとスッパリとしたラインが印象的です。ここにきて父産駒の活躍には目覚ましいものがありますので、こちらも負けじと大きいところを狙っていきたいと思っています。アトレーヴの印象もありますが、一族の特徴としてマイル適性は高いはずですから、桜花賞やヴィクトリアマイルがターゲットになってくるでしょう。



血統関連馬 レッドモンレーヴ

レイデオロ	キングマンボ	Mr. Prospector
Rey de Oro	Kingmambo	Miesque
鹿 2014	King Kamehameha	*ラストタイクーン
ラドラーダ	*マンファス	Manfath
La Dorada		Pilot Bird
青鹿 2006	*シンボリクリスエス	Kris S.
	Symboli Kris S	Tee Kay
	*レディブロード	Seeking the Gold
	Lady Blond	*ウインドインハーヘア
	*サンデーサイレンス	Halo
ディープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
	Wind In Her Hair	Burghclere
	*トニービン	*カンバラ
エアグルーヴ	Tony Bin	Severn Bridge
Air Groove		
鹿 1993	ダイナカール	*ノーザンテースト
	Dyna Carle	シャダイフェザー

ウインドインハーヘア:M3×S4 Mr. Prospector:S4×S5



ファミリー(母系)

母の父 ディープインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BM Sチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 ラストグルーヴ(10 ディープインパクト) 1勝。産駒リシェブール(15 牡 鹿 キングカメハメハ) 1勝、兵庫② 1勝、**ランフォザローゼス**(16 牝 鹿 キングカメハメハ) 1勝、青葉賞-G2 2着、ダイヤモンドS-G3 2着、京成杯-G3 2着、毎日王冠-G2 5着、**レッドルレーヴ**(17 牝 鹿 キングカメハメハ) 1勝、フラワーC-G3 2着、カランドゥーラ(18 牡 鹿 モーリス) 3勝、村上特別(芝1800m)、コスモス賞-OP 2着、**レッドモンレーヴ**(19 牡 鹿 ロードカナロア) 5勝、京王杯スプリングC-G2(芝1400m)、同2着、同4着、節分S(芝1600m)、レジェンドトレーナーC(芝1600m)、高松宮記念-G1 2着、富士S-G2 2着、オーロC-L 2着、キャピタルS-L 3着、②、**レッドアトレーヴ**(21 牡 鹿 ロードカナロア) 3勝、②、**レッドヴェリタス**(24 牡 鹿 サートゥルナーリア) 未出走

祖母 **エアグルーヴ**(93 *トニービン) 年度代表馬、最優秀古牝馬、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、オークス-JPN1、札幌記念-JPN2(2回)、大阪杯-JPN2、マーメイドS-JPN3、チューリップ賞-JPN3、ジャパンC-G1 2着(2回)。産駒**ルーラーシップ**(牡 キングカメハメハ) 7勝、アメリカJ C C-G2、日経新春杯-G2、香港1勝、香港クイーンエリザベス二世C-G1。種牡馬**アドマイヤグルーヴ**(牝 *サンデーサイレンス) 最優秀古牝馬、8勝、エリザベス女王杯-JPN1(2回)、阪神牝馬S-JPN2、ローズS-JPN2。**ドゥラメンテ**(牡 キングカメハメハ:ダービー-G1、皐月賞-G1)の母**フォゲッタブル**(牡 ダンスインザダーク) 4勝、ステイヤーズS-G2、**グルヴェイグ**(牝 ディープインパクト) 5勝、マーメイドS-G3。**アンドヴァラナウト**(牝 キングカメハメハ:ローズS-G2)の母ソニックグルーヴ(牝 *フレンチデピュティ) 不出走。**ジュンライトボルト**(牡 キングカメハメハ:チャンピオンズC-G1)、**ミッキーファイト**(牡 *ドレフォン: J B Cクラシック-JPN1、帝王賞-JPN1)の祖母

配合診断

キンカメ後継の父との配合には強い信頼、目指すはレッドモンレーヴ超えの勲章

レッドモンレーヴ(京王杯SC)、ランフォザローゼス(青葉賞2着)、レッドルレーヴ(フラワーC2着)の下。これらはいずれもキングカメハメハ系種牡馬を父に持つので、同系のレイデオロを父に持つ本馬は配合的に悪くありません。2代母エアグルーヴは牝馬ながら年度代表馬に選出された女傑。尋常でない活力を伝えてファミリーを発展させています。母ラストグルーヴはグルヴェイグ(マーメイドS)の全妹で、アドマイヤグルーヴ(エリザベス女王杯2回)やルーラーシップ(クイーンエリザベス2世Cなど重賞5勝)の半妹にあたる良血です。父レイデオロはキングカメハメハ系の中長距離型種牡馬。芝2500m以上では連対率40.0%とケタ違いの良績を挙げています。25年3月~26年5月の短期間にアドマイヤテラなど7頭が重賞を10勝、この数字は非凡です。

管理予定調教師

手塚貴久調教師(美浦)

生年月日◆1964年9月20日 ◆1999年開業(28年目) ◆JRA通算739勝/JRA重賞44勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- フィエールマン:天皇賞・春(G1)2回、菊花賞(G1)
- マスカレードボール:天皇賞・秋(G1)、日本ダービー(G1)・ジャパンカップ(G1)各2着
- ソールオリエン:皐月賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- ユーパーレーベン:オークス(G1)
- アユサン:桜花賞(G1)
- シュネルマイスター:NHKマイルC(G1)、マイラーズC(G2)
- アジアエクスプレス:朝日杯FS(G1)
- アルフレード:朝日杯FS(G1)
- アウダーシア:スプリングS(G2)
- リアライズリウス:共同通信杯(G3)、新潟2歳S(G3)



レッドクラウディアの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



願わくばダート三冠路線での快進撃、父と母の最高値が更新される瞬間へ

現時点における馬体の特徴と適性

母はJPN3クイーン賞勝ちなど、牝馬ダート重賞戦線の強豪として躍動。繁殖生活からも、レッドロムルス、ルージュイストリアなど、JRAで勝ち鞍をマークしている産駒を輩出し、確実性の高い仕事振りを示しています。その母が、G1フェブラリーS馬で、種牡馬としてもダート重賞勝ち産駒を送り出しているモーニンを父に迎えて誕生した本馬は、「砂の申し子」と呼べる血統背景の持ち主。高くてしなやかなクビ、深みのある胸前、ラインが綺麗な背中、形状が良く容積も大きいトモ、伸びやかな胴、脚向きが綺麗な前肢、飛節に柔軟性がある後肢からなる馬体は、パワフルでスムーズな身のこなしを生み出すエンジンとなっています。ダートのマイルから中距離戦が、本領発揮の舞台。早い時期から古馬となるまで、息の長い活躍を望めそうな点も、大きな魅力となっています。



モーニン
●偉大な父ヘニーヒューズを継承する高い期待値

矢嶋大樹調教師コメント

モーニン産駒ですが、背中中は長めでゆったり見せていてスケール感も十分。胸部にはしっかりと深みがあって、タフな心肺機能を備えていそうなことから、その第一印象は、“ダートの中長距離でいい仕事してくれそう”というものでした。姉姉よりもワンランク上の素質を感じさせる好素材だけに、まずは母の実績を越えることが最初の目標と考えています。ダート路線も舞台が整備され、その先に広がる夢は世界に続きます。本馬の長所を存分に活かして厩舎の代表馬に育て上げたいと思います。



血統関連馬 レッドクラウディア

*ヘニーヒューズ	*ヘネシー	Storm Cat
Henny Hughes	Hennessy	Island Kitty
栗 2003	メドウフライヤー	Meadowlake
*モーニン	Meadow Flyer	Shortley
Moanin		
栗 2012	ディストーティドヒューマー	*フォーティナイター
ギグリー	Distorted Humor	Danzig's Beauty
Giggly		
黒鹿 2005	チェイスト	Cozzene
	Chaste	Purity
	*サンデーサイレンス	Halo
アグネスタキオン	Sunday Silence	Wishing Well
Agnes Tachyon		
栗 1998	アグネスフローラ	*ロイヤルスキー
レッドクラウディア	Agnes Flora	アグネスレディー
Red Claudia		
栗 2009	*コマンドーインチーフ	*ダンシングブレーヴ
シェアザストーリー	Commander in Chief	Slightly Dangerous
Share the Story		
鹿 2002	*ディアブロズストーリー	*ディアブロ
	Diablo's Story	*アビーリングストーリー



管理予定調教師

矢嶋大樹調教師(美浦)

生年月日◆1979年8月2日 ◆2024年開業(3年目) ◆JRA通算22勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ウインアイオライト: サンライズS、葉山特別 ●レガトゥス: 秋色S ●ラストシャリナ: 2勝クラス ●レッドスティンガー: 1勝クラス
- レッドセニョール: 1勝クラス ●エナジーショット: 新馬



ファミリー(母系)

母の父 **アグネスタキオン**は千歳産、4戦全勝、皐月賞-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:ディープスカイ(ダービー-JPN1)。【BMS:主な産駒】ノンコノユメ(フェブラリーS-G1)、ワイドファラオ(かしわ記念-JPN1)、アクティブミル(セントウルS-G2)、カラクレナイ(ファイブズレビュー-G2)、ジュースエコー(デイリー杯2歳S-G2)、レースブランシュ(関東オークス-JPN2)

母 **レッドクラウディア**(09 アグネスタキオン) 3勝、昇竜S-OP(D1400m)、縦の木賞(D1700m)、南関東②1勝、クイーン賞-JPN3(D1800m)、マリンC-JPN32着、レディスプレリュード-JPN23着、TCK女王盃-JPN33着、スパーキングレディーC-JPN33着、同4着、南関東公1勝、しらさぎ賞(D1400m)、東京シンデレラマイル2着、同3着、TCK女王盃-JPN35着。産駒
 レッドロムルス(18牝 栗 キングカメハメハ) 1勝、東海①1勝、東海公3勝、南関東公2勝、[Ⓜ]
 ルージュシェノン(19牝 栗 *アジアエクスプレス) 2勝
 ルージュイストリア(20牝 黒鹿 *ドレフォン) 2勝
 ビアンケット(21牝 栗 *ヘニーヒューズ) 入着、兵庫公2勝、東海公1勝、[Ⓜ]
 ルージュビバーチェ(23牝 鹿 *ミスターメロディ) 1勝、[Ⓜ]
 レッドネビュラ(24牝 栗 *ディスクリットキャット) 未出走

祖母 **シェアザストーリー**(02 *コマンドーインチーフ) 1勝。産駒
 ルコントブルー(牝 キズナ) 3勝
 レッドロンメル(牝 スペシャルウィーク) 2勝
 シェアザモーメント(牝 ステイゴールド) 1勝、兵庫公1勝、岩手公4勝
 コントゥール(牝 ハーツクライ) 1勝

曾祖母 ***ディアブロズストーリー** Diablo's Story(94 *ディアブロ) 米国産、北米3勝、ナタルマS-CAN1、マザリンBCS-CAN12着、オンタリオ デビュータントS-CAN32着、WHAS-11 S-L2着、ヴィクトリアS-CAN23着。産駒
オープン ストーリー Open Story:北米1勝、Three Chimneys Juvenile S-L、ケンタッキーBCS-G34着。**ダンシン アト ミッドナイト** Dancin At Midnight(Third Chance S)の曾祖母
 デュアルストーリー: 4勝、ジャンプアリーS、初春賞、呉竹賞、マリーゴールド賞-OP3着。**デュアリスト**(兵庫ジュニアグランプリ-JPN2)の母

配合診断

2勝した3/4同血の半姉を指針に勝利を確約、父の産駒の成功例からも堅実のその先へ

父モーニンは現役時代にフェブラリーSを記録勝ちしました。産駒はダート専用で、ダートグレード競走の雲取賞を勝ったブルーサンを筆頭に constants に活躍馬を出しており、ヘニーヒューズの代表的な後継種牡馬として人気を博しています。母レッドクラウディアは現役時代に船橋のクイーン賞(Jpn3・ダ1800m)を4馬身差で圧勝。これまでにデビューした5頭の産駒のうち4頭が中央で勝ち上がり、繁殖牝馬としての能力にも恵まれています。ヘニーヒューズを父に持つアジアエクスプレスとの間に2勝馬ルージュシェノンを産んでおり、それと3/4同血にあたる本馬も期待できるはず。本馬と同じく母方にアグネスタキオンとダンシングブレーヴを併せ持つモーニン産駒にはリオンダリーナ(リリーC、園田プリンセスC)がいます。ベストは1200~1400mでしょう。

レジェンディストの25

全400口 | 1口出資額 50,000円(税込) | 総額 2,000万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



北米の屈強な血の集結に自信、計画通りならダート三冠路線から世界制覇へ

現時点における馬体の特徴と適性

半兄にG1東京大賞典馬ローマンレジェンド、半姉にJBCレディスクラシック2回など重賞を勝ちまくったミラクルレジェンドがいる母は、京都D1800mコースで争われた3歳1月の新馬戦で大差勝ちを収める衝撃のデビューを飾りました。その母が、米G1馬でもある新進気鋭種牡馬ホットロッドチャーリーを父に迎えて誕生した本馬は、芝で通用してもよい躍動感溢れる身のこなしが大きな特徴となっています。しなやかなクビ、ほどよいサイズ感がある胸前、背筋がしっかりと機能している背中、筋肉の張りが十分なトモ、肋張りの良い胴、繋ぎが柔軟な前肢、骨格が丈夫で、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツを持つ馬体は、抜群のバランスの良さを保持しています。高い中距離適性を活かしたボーダーレスな成功を収める可能性を秘めており、楽しみな好素材です。



ホットロッドチャーリー
●米国を中心に大舞台で活躍、本年産駒デビュー

黒岩陽一調教師コメント

今夏より初年度産駒が走る父なので、子供達のレースぶりには注目しています。首差しがしなやかで動きは軽やか、本馬の機能的に映る馬体が印象的です。歩かせた時の身のこなしには躍動感があり、放牧地でも元気一杯。成長に合わせてパワーが備わってくれば、その個性がより際立ってくるはず。血統からはダートにより高い適性を感じますが、イメージだけで決めつけずデビューまでの過程を見守ります。兄姉も中央で勝っていますが、それ以上のスケールを感じさせる非常に楽しみな1頭です。



血統関連馬 ミラクルレジェンド

オックスボウ	オーサムアゲイン	Deputy Minister
Oxbow	Awesome Again	Primal Force
鹿 2010	ティスマメイジング	Cee's Tizzy
*ホットロッドチャーリー	Tizamazing	Cee's Song
Hot Rod Charlie		In Excess
黒鹿 2018	インディアンチャーリー	Soviet Sojourn
インディアンミス	Indian Charlie	Smoke Glacken
Indian Miss		Lady Diplomat
鹿 2009	グラッケンズギャル	Fappiano
	Glacken's Gal	Gana Facil
		El Gran Senor
		Image of Reality
		Storm Bird
		Santella

Awesome Again: S3×M3 Northern Dancer: M5×M5



管理予定調教師

黒岩陽一調教師(美浦)

生年月日◆1980年12月22日 ◆2012年開業(15年目) ◆JRA通算225勝/JRA重賞10勝 ※成績は2025年5月11日現在

【主な管理馬】

- アスコリビチューノ: ヴィクトリアM(G1)、阪神JF(G1)、京成杯AH(G3)、新潟2歳S(G3)
- ブレイクアップ: アルゼンチン共和国杯(G2) ●ベリエール: ユニコーンS(G3)、エルムS(G3) ●ミュゼイリアン: 毎日杯(G3)
- リカルド: エルムS(G3) ●パッシングスルー: 紫苑S(G3) ●ルージュエヴァイユ: エリザベス女王杯(G1)2着、大阪杯(G1)3着
- ラブリユアアイズ: 阪神JF(G1)2着 ●ナチュラルハイ: マリーンS(OP) ●リフレイム: コールドムーンS(OP)



ファミリー(母系)

母の父 *エンパイアメーカーは米国産、北米4勝、ベルモントS-G1。北米チャンピオンサイアー。主な産駒:ロイヤル デルタ(B Cレイディーズ クラシック-G1 2回)。**【BMS:主な産駒】**マンダロン(ケンタッキー ダービー-G1)、シルヴァー ステイト(メトロポリタンH-G1)、ノバルス(B Cターフ スプリント-G1)、アウトワーク(ウッド メモリアルS-G1)、*ローレルリバー(ドバイ ワールドC-G1)

母 レジェンディスト(15 *エンパイアメーカー) 2勝。産駒 アリュールテラー(22 牝 鹿 *ナゲル) 1勝、㊟ ノースミソロジー(23 牡 鹿 *ニューイヤーズデイ) 1勝、㊟

祖母 *パーソナルレジェンド Personal Legend(00 Awesome Again)米国産、北米6勝、ターンバックジアラームH-G3、Stage Door Betty H-L、De La Rose S、パーソナル エンズンS-G1 2着、ダリアH-G2 2着、エルエンシノS-G2 2着、リグレットS-G3 2着、ボールストン スパB C H-G3 2着、デル マー オークス-G1 3着、デラウェアH-G2 3着。産駒

ローマンレジェンド(牡 スペシャルウィーク)中央・南関東㊟10勝、東京大賞典-G1、同5着、みやこS-G3、同3着(2回)、エルムS-G3(2回)、ジュライS-OP、灘S、上賀茂S、赤穂特別、チャンピオンズ-G1 3着、かしわ記念-JPN1 3着、平安S-G3 3着、ジャパンCダート-G1 4着、フェブラリーS-G1 5着

ミラクルレジェンド(牝 フジキセキ)中央・南関東㊟12勝、エンプレス杯-JPN2、同3着、クイーン賞-JPN3、マリーンC-JPN3、レバードS-L、J B Cレディスクラシック-L(2回)、レディスプレリュード-L(2回)、関越S-L、あおぎりS、T C K女王盃-JPN3 2着、スパーキングレディーC-JPN3 3着、ジャパンダートダービー-JPN1 4着、帝王賞-JPN1 5着、東海S-G2 5着、岩手㊟入着、マーキョリーC-JPN3 5着。産駒

グレートタイム(牡 キングカメハメハ)5勝、仁川S-L、ブラジルC-L、南関東㊟入着、ジャパンダートダービー-JPN1 3着

ミラクルティアラ(牝 *ヘニーヒューズ)4勝、上総S、大通公園特別、福島民友C-L 3着

ヒロイックテイル(騾 スクリーンヒーロー)5勝、ブリリアントS-L、石川(公)1勝、イヌワシ賞、東海(公)入着、名古屋グランプリ-JPN2 2着、㊟アーバンレジェンド(牝 アグネスタキオン)4勝、蹴上特別ワセダハーツ(牡 ハーツクライ)3勝、與村特別

配合診断

砂の軌跡に輝きを刻むインブリードが魅了、満を持して父の代表産駒がここに誕生

父ホットロッドチャーリーはG1ペンシルヴァニアダービーなどアメリカや中東のダート重賞を4勝。ケンタッキーダービー、ドバイワールドCといったビッグレースでも2着と健闘しました。産駒は優れた心肺機能を活かしてマイルから中距離を中心に活躍するでしょう。ひとつ上の現2歳世代が初年度産駒です。母レジェンディストはダート2勝馬。その兄姉にダート重賞を勝ちまくったミラクルレジェンド、ローマンレジェンドがいる砂の名門ファミリーに属しています。本馬はオーサムアゲイン3×3というパワフルなインブリードを持っており、父母それぞれのダート適性を強化しています。母の父エンパイアメーカーはブルードメアサイアーとして優れており、この点もプラス材料です。スピードの持続力が要求されるタフな中距離戦に強く、古馬になってからさらにパワーアップするでしょう。

マレーナの25

全400口 | 1口出資額 65,000円(税込) | 総額 2,600万円(税込)

生産牧場 信岡牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



全兄2頭が父同様に二刀流での勝利、間違いのない好配合で栄光に追随する

現時点における馬体の特徴と適性

ダートで計3勝をマークした母は、繁殖牝馬となり、オープン馬レッドゲイルを筆頭に、JRAで複数の勝ち鞍をあげているフクノワカバ、レッドレナート、レッドスティンガーといった産駒を送り出し、クラブに大きく貢献してくれています。その母が、前述のレッドレナート、レッドスティンガーに続き、三度、父にレッドファルクスを迎えて登場した本馬は、パワフルで素軽いスピードを備えた期待通りのスター候補となりました。高く力強いクビ、ほどよいボリューム感を持つ胸前、短めで背筋が発達した背中、幅と膨らみを有するトモ、肋張りが光る胴、膝、球節、蹄形の造りが綺麗な前肢、飛節に力強さがある後肢といったパーツからなる馬体には、体幹の強さと柔軟性が共存しています。やはり適性距離はスプリント戦からマイル戦。2歳時から躍動する雄姿を見せてくれるはずで



レッドファルクス
●レッドスティンガーが2勝を挙げ重賞の夢へ挑む

加藤征弘調教師コメント

一族からはコンスタントに勝ち馬が出ているし、1勝で終わらずに複数の勝ち星を積み上げている堅実さは大きな魅力です。サイズはコンパクトながら、馬力はしっかり備わっていきそうな雰囲気。全兄レッドスティンガーと比較しても、本馬の方がスピードやパワーにおいて勝っているイメージを持っています。全体のバランスが整っているのも長所です。芝・ダートを問わずに対応してくれそうで、成長力が加わればさらに楽しみな存在になるはず。資質を活かせるよう着実にステップアップさせたいです。



血統関連馬 レッドスティンガー

	* エンドスイープ	* フォーティナイター
* スウェプトオーバーボード	End Sweep	Broom Dance
Swept Overboard		
芦 1997	シーアアイス	Cutlass
レッドファルクス	Sheer Ice	Hey Dolly A.
Red Falk		
芦 2011	* サンデーサイレンス	Halo
ベルモット	Sunday Silence	Wishing Well
Vermouth		
栗 1997	* レガシオブストレンクス	Affirmed
	Legacy of Strength	Katonka
牡		
芦毛		
2025.4.9生		
ダイワメジャー	* サンデーサイレンス	Halo
Daiwa Major	Sunday Silence	Wishing Well
栗 2001	スカーレットブーケ	* ノーザンテースト
マレーナ	Scarlet Bouquet	* スカーレットインク
Malena		
黒鹿 2011	* フレンチデビュティ	Deputy Minister
ウイストラム	French Deputy	Mitterand
Ouistreham		
鹿 2002	* リュドゥパーム	Icecapade
	Rue de Palm	Am Reasonable

サンデーサイレンス:S3×M3



ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レオスミノル(桜花賞-G1)。【BMS:主な産駒】スターアニス(桜花賞-G1)、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、アルマヴェローチェ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、ナムユール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)

母 **マレーナ**(11ダイワメジャー)3勝。産駒 シビクアムレット(18牡鹿*カジドドライヴ)南関東公1勝 レッドゲイル(19牡栗*ヘニーヒューズ)4勝、秋嶺S(D1300m)、ジャンユアリーS-OP3着 フクノワカバ(20牝黒鹿*ドレフォン)2勝 レッドレナート(21牡芦レッドファルクス)2勝、⑩ レッドスティンガー(23牡芦レッドファルクス)2勝、⑩ ルージュロマーナ(24牝鹿*ウィルテイクチャージ)未出走

祖母 **ウイストラム**(02*フレンチデビュティ)3勝、西湖特別。産駒 **アウトライアーズ**(牡 ヴィクトワールピサ)4勝、関門橋S、松島特別、ひいらぎ賞、スプリングS-G2 2着、小倉記念-G3 3着、小倉大賞典-G3 5着、七夕賞-G3 5着 ヴァルドワーズ(牝ダノンシャンティ)1勝。産駒 ヤマメライズ(牡サートゥルナーリア)1勝、カンナS-OP3着、⑩ ハーツキー(牝ハーツクライ)東海公5勝。産駒 ベージェント(牡*ドレフォン)東海公4勝、スプリングC、ライデンリダー記念、ゴールドジュニア、新春ベガサスC 2着、ゴールドウィング賞4着、東海クラウン4着、⑩

ロレーヌクロス(牡マンハッタンカフェ)2勝 ドットル(牡トーセンホマレボシ)2勝
曾祖母 ***リュドゥパーム** Rue de Palm(87 Icecapade)米国産、北米2勝、デルマー デビュータントS-G2、デルマー フェューチュリティ-G1 2着。産駒 ***パームシャドウ**:3勝、マーガレットS-OP、山藤賞、いちようS-OP 3着 サウンドバイト:1勝。産駒 **ダイワミストレス**:1勝、フェアリーS-G3 3着 **コマビショウ**:4勝、平城京S、くすのき賞、鳳雛S-L 3着、伏竜S-OP 3着、アンタレスS-G3 5着、岩手公3勝

配合診断

堅実派とは呼ばせない勝てる配合の真理、GI連覇の父の域へと尽きない思いが結果

ダート短距離路線でオープン入りを果たしたレッドゲイル(父ヘニーヒューズ)をはじめ、これまでに中央デビューを果たした4頭の兄弟はすべて2勝以上を挙げています。母マレーナはアウトライアーズ(スプリングS2着)の半姉。現役時代にダートで3勝を挙げました。「ダイワメジャー×フレンチデビュティ」という組み合わせは名繁殖牝馬サンプルエミューズ(ナムユール、ラヴェル、ヴェスターヴァルトなどの母)と同じで、母としての成功を期待しやすい魅力的な血統構成といえます。父レッドファルクスは現役時代にスプリンターズSを連覇し、高松宮記念や安田記念でも3着と健闘しました。芝短距離路線で4勝を挙げているレッドシュヴェルトが出世頭です。全兄のレッドレナート、レッドスティンガーはそれぞれ2勝。芝・ダートを問わずマイル以下で息の長い活躍が期待できます。

管理予定調教師

加藤征弘調教師(美浦)

生年月日◆1965年9月14日 ◆2002年開業(25年目) ◆JRA通算720勝/JRA重賞15勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- シャドウゲイト:シンガポール空港国際C(G1) ●ノンコノユメ:フェブラリーS(G1)、根岸S(G3)、武蔵野S(G3)
- アドマイヤデイトナ:UAEダービー(G2) ●グレンツェント:東海S(G2)
- エコプロブルーム:ニュージールランドT(G2)、シンザン記念(G3)2着 ●アドマイヤベル:フローラS(G2)
- フィフスペトル:京成杯AH(G3) ●ピットファイター:武蔵野S(G3) ●グラティアス:京成杯(G3)
- トーセンブライト:兵庫ゴールドT(Jpn3)2回 ●パワーストラグル:白山大賞典(Jpn3)



ルージュレイアの25

全400口 | 1口出資額 30,000円(税込) | 総額 1,200万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



クラブが誇る砂王の初年度産駒に熱視線、焦らずとも父の栄光を追いかけて

現時点における馬体の特徴と適性

豪G1馬ドリーフォンテインの娘である母が、JBCスプリント(Jpn1)などダート短距離重賞を3勝、世界の強豪が集うG1ドバイゴールデンシャヒーンで2年連続2着したレッドルゼルを父に得て登場してきた本馬は、個性派一流スプリンターとなることが期待されます。やや短めで力強いクビ、肩周辺の筋肉量が豊富な胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良くボリューム感もあるトモ、適度な丸みとゆとりを保持する胴、脚向きに問題がない前肢、飛節に伸びと力強さがある後肢といったパーツからなる馬体は、重心の低い、パワフルな身のこなしを生み出す、強力なエンジンとなっています。2代父である名馬ロードカナロアを想起させる雰囲気も漂わせていて、芝、ダートを問わないスピードを武器に、ワンアンドオンリーな存在へと成長する可能性も感じます。



レッドルゼル
●砂界の頂点で躍動、2024年よりスタッドイン

古賀慎明調教師コメント

まず目を惹くのが肩回り、筋肉のつき方が良く、体重の数字より大きく見せるタイプ。歩かせると前捌きに軽さや柔らかさが感じられ好印象を受けました。父母の血統から距離には限界がありそうですが、現状の動きを見ると芝にも期待が持てます。初年度産駒なのでフラットな目線で成長を見守り、スピードが活かせる大舞台を狙っていきたいと思います。厩舎施設が新しくなり気持ちも心機一転、従来のやり方に固執せず、調教方法や馬具の選定など、細部まで常にアップデートできるよう心がけています。



血統関連馬 レッドルゼル

ロードカナロア	キングカメハメハ	Kingmambo
Lord Kanaloa	King Kamehameha	*マンファス
鹿 2008	レディブラッサム	Storm Cat
レッドルゼル	Lady Blossom	*サラトガデュー
Red le Zele	*フレンチデピュティ	Deputy Minister
鹿 2016	フレンチノワール	French Deputy
French Noir	French Noir	Mitterrand
鹿 2005	パープルホホワイト	フジキセキ
	Purple White	*カノーブス
	*サンデーサイレンス	Halo
	Sunday Silence	Wishing Well
ハーツクライ	Heart's Cry	*トニービン
鹿 2001	アイリッシュダンス	*ビューバーダンス
ルージュレイア	Irish Dance	
Rouge Rhea	ファストネットロック	*ティンヒル
鹿 2019	*ドリーフォンテイン	Fastnet Rock
	Driefontein	Piccadilly Circus
鹿 2009	フォローゴールド	Export Price
	Follow Gold	Follow The Sails

サンデーサイレンス:M3xS5



管理予定調教師

古賀慎明調教師(美浦)

生年月日◆1965年6月11日 ◆2006年開業(21年目) ◆JRA通算372勝/JRA重賞7勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- サンテマリオン:オークス(G1)
- アサヒライジング:クイーンS(G3)、秋華賞(G1)2着、ヴィクトリアM(G1)2着、オークス(G1)3着
- アーバニティ:オーシャンS(G3)
- ワンプレスアウェイ:愛知杯(G3)
- レオマイスター:ラジオNIKKEI賞(G3)
- ビューアブリーゼ:オークス(G1)2着
- ロジリオン:クロッカスS(L)、洛陽S(L)、京王杯2歳S(G2)2着、NHKマイルC(G1)3着、富士S(G2)3着、京都金杯(G3)3着
- レッドテリオス:安房特別



ファミリー(母系)

母の父 ハーツクライは千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1。主な産駒:ドウデュース(ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】エフフォーリア(皐月賞-G1, 有馬記念-G1)、ミュージアムマイル(皐月賞-G1, 有馬記念-G1)、カヴァレリッツォ(朝日杯フューチャリティS-G1)、アドマイズーム(朝日杯フューチャリティS-G1)、コスタノヴァ(フェブラリーS-G1 2回)

母 ルージュレイア(19 ハーツクライ)入着。本馬は第2仔。産駒
ダイメイコナツ(24 牝 鹿 ルーラーシップ)未出走

祖母 ***ドリーフォンテイン** Driefontein(09 Fastnet Rock) 豪州産、豪8勝、S A J C ロバート サンクスター クラシック-G1, B R C B. J. マクララン S-G3, A T C シェラコ S-G3, S A J C R. N. アーウィン S-G3, A T C Widden S-L, V R C T A B ドットコム S-G2 2着, B R C デイン リッパ S-G2 2着, A T C エクスプレスウェイ S-G2 2着, A T C サラウンド S-G2 2着, A T C サンドメニコ S-G3 2着, A T C サザン クロス S-G3 2着, A T C Keith Mackay Quality H-L 2着, A T C ライト フィンガーズ S-G2 4着, A T C ミリー フォックス S-G3 4着, A T C ニヴィソン S-G3 4着。産駒
チュウワハート(牡 ハーツクライ) 東海(G) 3勝, 中央 3勝, ラッキーライラック C, 門司 S-OP 3着
キッドストーン(牡 スワーヴリチャード) 中央・岩手⊗入着, 南関東(G) 3勝, ⊗

曾祖母 **フォロー ゴールド** Follow Gold(95 Export Price) 豪3勝, VRC A. R. Creswick S-L, VRC Let's Elope S-L 3着, MRC W. W. Cockram S-L 3着, MRC ブルー ダイヤモンド プレリュード フィリーズ-G3 4着。産駒
フルズ ゴールド Fools Gold: 不出走。産駒

ブラック オン ゴールド Black On Gold: 豪9勝, Hawkesbury RC Ladies Day Cup-L, A T C サマー-C-G3 2着, 同3着, 同4着, ATC ATC Cup-L 2着

クロック ウォッチャー Clock Watcher: 不出走。産駒
ウェル タイムド Well Timed: 豪6勝, Hawkesbury RC Evergreen Turf Ladies Day Cup-L 2着

四代母 フォロー ザセイルズ Follow The Sails(88 Scrupules) 豪2勝。**イク スポート ゴールド** Export Gold(MRC Debutante S-L)の母,**ドバウィ ゴールド** Dubawi Gold(SAJC Christmas H-L)の祖母

配合診断

父は種牡馬として大成する完璧な血統、母との配合にマイル路線で勝利の凱歌を

父レッドルゼルはロードカナロア産駒のダートホース。現役時代にJBCスプリントなど3つの重賞を制覇しました。中京記念を勝ったマピユースの叔父で、母フレンチノワールはデピュティミニスターとフジキセキのニックスを持ち、レッドルゼル自身はロードカナロアの代表産駒であるアーモンドアイやブレディヴェーグと同じくスレイエフのクロスを持つという、配合的にほぼ完璧といえる馬なので、パワーあふれるスピード型の種牡馬として大きな期待が掛けられます。母ルージュレイアはダート中距離でオープンまで出世したチュウワハートの全姉。「レッドルゼル×ハーツクライ」という本馬の組み合わせは、コスタノヴァ(フェブラリーS2回)をはじめ6頭の重賞勝ち馬が出ている「カナロア×ハーツ」とよく似た構成だけに好結果が期待できます。底力に富んだマイラーでしょう。

トップライセンスの25

全400口 | 1口出資額 40,000円(税込) | 総額 1,600万円(税込)

生産牧場 新冠橋本牧場 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



父と母の本質を発揮なら速さで魅了、勝利を重ね代表産駒に名乗りをあげる

現時点における馬体の特徴と適性

米G2を2勝した強豪キャリアコレクションの娘で、甥にはジャパンCなどG1戦2勝のスワーヴリチャードがいる名血の母は、2歳新馬戦を含め、短距離戦で計3勝をマークしました。その母が、G1安田記念馬で、種牡馬としてはオセアニアで大ブレイクを果たしたサトノアラジンに父を迎えて誕生した本馬は、個性派一流馬へと成長する可能性を秘めた心躍る牝駒です。細くてしなやかな自然に伸びているクビ、ほどよい深み、厚みを有した胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良いトモ、伸びやかな胴、脚向きに問題のない前肢、飛節の造りが良く、可動域も大きい後肢からなる馬体は、柔軟性に富んだ躍動感ある身のこなしを生み出しています。前向きな気性もあり、スプリントからマイルが本領発揮の舞台。スピードと切れ味を武器に、大一番での勝利を目指します。



サトノアラジン
●シャトルサイアーとして南半球でG1馬を輩出

奥村武調教師コメント

しなやかで上質の柔軟性を備えているように映ります。歩きを見ても踏み込みが大きく全身が上手く連動、これで成長とともに芯が入ってくれば、キレのある動きに磨きがかかるはず。この身のこなしは本馬のストロングポイント、血統イメージに縛られることなく、秘めた素質を引き出したいと思えます。キンシャサノキセキは母の父に入ると中距離重賞でも実績を出してくるので、本馬の未来にも様々な可能性が広がっているはず。遅生まれなので成長次第も、早々に仕上がれば桜路線に挑むつもりです。



血統関連馬 スワーヴリチャード

ディープインパクト	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア Wind In Her Hair	Alzao Burghclere
サトノアラジン		
Satono Aladdin		
鹿 2011	ストームキャット Storm Cat	Storm Bird Terlingua
*マジックストーム Magic Storm		
黒鹿 1999	フォッピーダンサー Foppy Dancer	Fappiano Water Dance
メス 青鹿毛 2025.4.30生		
	フジキセキ Fuji Kiseki	*サンデーサイレンス *ミルレーサー
*キンシャサノキセキ Kinshasa no Kiseki		
鹿 2003	*ケルトシャーン Keltshaan	Pleasant Colony Featherhill
トップライセンス		
Top License		
青鹿 2013	ジェネラルミーティング General Meeting	Seattle Slew Alydar's Promise
*キャリアコレクション Career Collection		
鹿 1995	リヴァーオブスターズ River of Stars	Riverman Star Fortune

サンデーサイレンス:S3×M4 Lyphard:S5×M5



ファミリー(母系)

母の父 *キンシャサノキセキは豪州産、最優秀短距離馬、12勝、高松宮記念-G1 2回。主な産駒:ファーンヒル(J B C スプリント-JPN1)、ガロアグリーク(スプリングS-G2、皐月賞-G1 3着)、シュウジ(阪神C-G2、小倉2歳S-G3)。【BMS:主な産駒】セルバーク(中京記念-G3、小倉大賞典-G3 3着)、ネッタイヤライ(京都2歳S-G3 4着)、ディバインウインド(共同通信杯-G3 5着)

母 トップライセンス(13 *キンシャサノキセキ) 3勝。産駒 クロスライセンス(20 牡 黒鹿 キズナ) 1勝 マルチライセンス(21 騾 鹿 *ブリックスアンドモルタル) 1勝、^④ マスターライセンス(22 牡 青鹿 サートゥルナーリア) 入着、兵庫公1勝、^④

祖母 *キャリアコレクション Career Collection(95 General Meeting) 米 国産、北米5勝、ランダルーンS-G2、ソレントS-G2、California Cup Juvenile Fillies S、Love Avie H、B C ジュヴェナイル フィリーズ-G1 2着、ハリウッド スターレットS-G1 2着、Cat's Cradle H 2着、Fremont H 3着、ラス ヴィルヘネスS-G1 4着。産駒

*ピラミマ(牝 Unbridled's Song) 2戦。産駒 **スワーヴリチャード**(牡 ハーツクライ) 6勝、ジャパンC-G1、同3着、大阪杯-G1、金鯱賞-G2、アルゼンチン共和国杯-G2、共同通信杯-G3、ダービー-G1 2着、東京スポーツ杯2歳S-G3 2着、宝塚記念-G1 3着、安田記念-G1 3着、有馬記念-G1 4着、中山記念-G2 4着、UAE入着、ドバイ シーマ クラシック-G1 3着。種牡馬

バンドワゴン(牡 *ホワイトマズル) 4勝、但馬S、長久手特別、エリカ賞、きざらぎ賞-G3 2着。種牡馬 **ナンヨーカノン**(牝 フジキセキ) 4勝。ナンヨーアイボリー(牝 ロードカナロア:マリーンC-JPN3 3着)の母

エマノン(牝 ハーツクライ) 4勝、糺の森特別(2回) **パロサヴァレー**(牝 ハーツクライ) 3勝、淡路特別、生田特別 **ルナステラ**(牝 ディープインパクト) 3勝、石打特別 **カレンオブシス**(牝 サムライハート) 2勝。カレンラップスター(牡 ルーラーシップ:プリンシパルS-L 3着)の母 **コスモライセンス**(牝 アグネスタキオン) 入着、岩手公1勝。産駒 **ルタンブル**(牝 エイシンフラッシュ) 2勝、忘れな草賞-L 2着

配合診断

桜路線で脇役から主役となり得る資質、祖母から派生する血に十分な実績

母トップライセンスは3勝馬。キンシャサノキセキ産駒らしく短距離で活躍しました。2代母キャリアコレクションはBCジュヴェナイルフィリーズ2着という早咲きのマイラーで、その直系の孫には種牡馬として大成功しているスワーヴリチャード(ジャパンC、大阪杯)がいます。この牝系出身のディープインパクト産駒はこれまで3頭出走し、いずれも3勝を挙げたルナステラ、ルナシオンの姉妹が出ているので、おそらく同系のサトノアラジンとの相性も悪くないでしょう。サトノアラジンの産駒は、牡はウェルカムニュースやスプリングチェイスのようなダート中距離向きの馬が多いのですが、牝はレディバランタインやグラスミヤラビのように芝短距離で優れたスピードを発揮する馬が目立ちます。本馬は父母双方から受け継いだスピードを武器に桜花賞路線を沸かしてくれるでしょう。

管理予定調教師

奥村武調教師(美浦)

生年月日◆1976年7月10日 ◆2014年開業(13年目) ◆JRA通算230勝/JRA重賞8勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ノースブリッジ:札幌記念(G2)、AJCC(G2)、エプソムC(G3)
- クールキャット:フローラS(G2)
- ホウオウビスケッツ:函館記念(G3)、金鯱賞(G2)2着、スプリングS(G2)2着、天皇賞・秋(G1)3着
- カラマティアノス:中山金杯(G3)、中山記念(G2)2着、共同通信杯(G3)2着
- ライジンググリーンズ:フェアリーS(G3)
- キミワクイーン:函館スプリントS(G3)
- テンクウ:ジュニアC(OP)、新潟2歳S(G3)3着
- サーマルウインド:信越S(L)



ダンシングラグズの25

全400口 | 1口出資額 170,000円(税込) | 総額 6,800万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



芝・ダートの圧倒的王者を送った父の威光、想像を超える夢舞台へ突き進む

現時点における馬体の特徴と適性

D8.5F戦で争われる米2歳G1アルシバイアディーズSの勝ち馬で、ルージュシュエット、レッドベルダンスらの産駒がJRAで勝ち鞍をマークしている母が、現代の超一流種牡馬としての地位を確立した父キタサンブラックと配合され登場してきた、期待の星。優れた柔軟性を有しながら、緩さを感じさせない身のこなしで、兄弟たちとは一味違った雰囲気を感じさせています。まず目を引くのが、背中から腰にかけてのラインの美しさ。傾斜角度が理想的な肩、薄手ながらも胸筋が発達した胸前、形状が大きいトモ、短めの背中と対照的な伸びのある胴といったパーツも、整った馬体を形成する要因となっています。加えて、諸関節、蹄形がしっかりと前肢、飛節の可動域が広い後肢と脚元がパンとしている点もセールスポイント。芝中距離の適性が高く、王道を歩む逸材候補です。



キタサンブラック
●25年・ダービー馬クロワデュノールを輩出

杉山晴紀調教師コメント

いかにも父の産駒の牡馬らしいカッコいい馬だなと思いました。筋肉がほどよくつきながらシャープな馬体で、各パーツは大きくしっかりしており、身のこなしの軽さが歩きから伝わってきます。本馬は厩舎の先輩エンペラーワケアの近親で身近に感じる血統。クラシックをはじめ様々な可能性に楽しみが膨らみます。2025年にはリーディングを取ることができましたが、開業時から馬の成長と状態を見極めることを心がけています。それがレースで全力を出せる環境となり、結果に結びついていると思っています。



血統関連馬 クロワデュノール

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハコロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャックアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	ディキシーユニオン	Dixieland Band
ユニオンラグズ	Dixie Union	She's Tops
Union Rags		
鹿 2009	テンボ	Gone West
*ダンシングラグズ	Tempo	Terpsichorist
Dancing Rags		
鹿 2014	ストームキャット	Storm Bird
ホームコート	Storm Cat	Terlingua
Home Court		
栗 2001	ジュエルプリンセス	Key to the Mint
	Jewel Princess	Jewel Ridge

Lyphard:S5×S5 Northern Dancer:M5×M5



管理予定調教師

杉山晴紀調教師(栗東)

生年月日◆1981年12月24日生 ◆2016年開業(11年目) ◆JRA通算390勝/JRA重賞28勝 ※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- デアリングタクト:牝馬三冠 ●ジャスティンパレス:天皇賞・春(G1)、阪神大賞典(G2)
- ルガル:スプリンターズS(G1)、阪神C(G2)、シルクロードS(G3) ●ケイティブレイブ:JBCクラシック(Jpn1)、浦和記念(Jpn2)
- ロブチェン:ホープフルS(G1)、皐月賞(G1) ●ガイアフォース:セントライト記念(G2)、富士S(G2)、フェブラリーS(G1)2着
- エルトンパローズ:毎日王冠(G2)、ラジオNIKKEI賞(G3) ●ゲルチュターレ:日経新春杯(G2) ●ウインテンダネス:目黒記念(G2)
- エリカエクスプレス:フェアリーS(G3)、秋華賞(G1)2着 ●エンペラーワケア:根岸S(G3)、武蔵野S(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ユニオン ラグズ** Union Rags は米国産、北米5勝、ベルモントS-G1、シャンペンS-G1。主な産駒:エクスプレストレン(サンタアニタH-G1)、パラダイスウッズ(サンタアニタオークス-G1)。【BM S:主な産駒】ヌーニ(ブレントS-G3)、フロストフリー(チックラングS-G3)、ディキシーロー(マザリンS-G3)、ナバハメルケル(フェリペバルドパレダ賞-G3)

母 ***ダンシングラグズ** Dancing Rags (14 Union Rags) 米国産、北米2勝、アルシバイアディーズS-G1(D8.5F)。産駒
 ビジリー Bijilee(20牝 War Front) 仏1勝
 ルージュシュエット(21牝 栗 Curlin) 2勝
 レッドベルダンス(22牝 鹿 レイデオロ) 2勝、
 ルージュバロン(23牝 鹿 コントレイル) 1勝、
 レッドインサイト(24牝 栗 エピファネア) 未出走

祖母 **ホームコート** Home Court(01 Storm Cat)北米2勝、アイオワオークス-G3 3着。産駒

ケードグラス Coup de Grace(牡 Tapit)北米5勝、アムステルダムS-G2、ベイショアS-G3、Oh Say S、キングズビショップS-G1 3着。種牡馬

*カラスマッチポイント Kara's Match Point(牝 Curlin)北米1勝。産駒
エンペラーワケア(牡 ロードカナロア) 7勝、武蔵野S-G3、根岸S-G3、エニフS-L、御影S、ドンカスターC、樺S-OP 2着、フェブラリーS-G1 5着、高知・南関東・佐賀入着、サマーチャンピオン-JPN3 2着、さきたま杯-JPN1 3着、黒船賞-JPN3 3着、
 サンライズラポール(牡 Constitution) 4勝、テレビ静岡賞、吾妻小富士S-OP 2着、バレンタインS-OP 3着、高知公2勝、
 アスクオンディーブ(騙 ディープインパクト) 3勝、千里山特別、障1勝、

*ルミナスソード(牝 Candy Ride) 1戦。産駒
 エンペラーズソード(騙 *ドレフォン) 4勝、秋色S、
 クルティザンナ Courtizanna(牝 Tiznow) 未出走。産駒
ティスマッチョガール Tiz a Macho Girl(牝 Mucho Macho Man)北米7勝、Washington Oaks、Emerald Distaff S、Treasure Chest S 2着、Washington State Legislators S 3着

配合診断

北米の屈強な血とのマッチングは砂王の予感、いずれにしても中距離の頂点で能力全開

2代母Home Courtは米古牝馬チャンピオンのJewel Princessを母に持つ良血で、その子孫にはエンペラーワケア、サンライズラポール、エンペラーズソード、アスクオンディーブと4頭のオープン馬が誕生しています。現役時代にアルシバイアディーズS(米G1・ダ8.5F)を勝った母ダンシングラグズは、Storm CatとGone Westのスピード、そしてDixieland BandとKey to the Mintのパワーとスタミナを兼ね備えた上質な北米中距離血統です。本馬は母方にStorm Cat、Gone West、Seattle Slew、Nijinskyを抱えたキタサンブラック産駒なので、雲取賞(Jpn3・ダ1800m)を勝ったリアライズグリットと同じ配合パターンです。同産駒としてはパワーが前面に出たダート向きの配合といえるでしょう。母は北米G1勝ち馬ですから、ダート中距離で大成を期待できるバックボーンの持ち主です。

レッドエルザの25

全400口 | 1口出資額 190,000円(税込) | 総額 7,600万円(税込)

生産牧場 レイクヴィラファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



威風堂々とクラシック戦線の主役へ、まずは重賞制覇の報を賢母に届けたい

現時点における馬体の特徴と適性

G1レース6勝の米芝王者イングリッシュチャンネルの全妹という名血馬である母は、ともに4勝をマークしたレッドレオン、レッドアステル、現役で活躍するレッドキングリーらを出し、繁殖牝馬としても確かな実績を残しています。その母と、クラシック戦線で圧倒的な強さを示す父キタサンブラックとの配合がなされた本馬は、豊富な筋肉量と骨量に加えて、身のこなしの柔軟性を保持する頼もしい若駒となりました。高く、力強く、伸びやかなクビ、深み、厚みがある胸前、腰にかけてのラインが美しく背筋が発達した背中、形状が良く張りも十分なトモ、肋張りの素晴らしい胴、脚向きの良い前肢、飛節の造形が綺麗な後肢といったパーツからなる馬体は、一級品の競走能力を窺わせるものとなっています。早い仕上がりで2歳時から芝中距離戦線を沸かす走りを展開してくれそうです。



キタサンブラック
●25年・ダービー馬クワデュノールを輩出

友道康夫調教師コメント

父の産駒らしい伸びのあるフレーム。胸前も立派で心肺機能の高さを感じます。俊敏性がありそうな歩様、繋ぎが長くて柔らかみもあります。落ち着いていて大人びた雰囲気、これで精神面のタフさも持ち合わせていたら文句なしです。兄姉とも重賞には手が届いていないので、一族の悲願である重賞制覇を本馬で成し遂げたいところ。血統的にも“芝の中長距離でこそ”というタイプで、もちろんダービーが大目標。そして定年までには凱旋門賞を勝ちたいので、そんなチャンスを作れるように頑張ります。



血統関連馬 レッドレオン

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャックアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
	ミスタープロスペクター	Raise a Native
スマートストライク	Mr. Prospector	Gold Digger
Smart Strike		
鹿 1992	クラッシュンスマート	Smarten
	Classy'n Smart	No Class
*レッドエルザ		
Red Elsa		
栗 2010	シアトリカル	Nureyev
	Theatrical	*ツリーオブノレッジ
ベルヴァ		
Belva		
鹿 1998	コミッティド	Hagley
	Committed	Minstinguette

Lyphard:55×55



管理予定調教師

友道康夫調教師(栗東)

生年月日◆1963年8月11日生 ◆2002年開業(25年目) ◆JRA通算816勝/JRA重賞82勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ドウデュース:日本ダービー(G1)、有馬記念(G1)、ジャパンC(G1)
- アドマイヤマーズ:香港マイル(G1)、NHKマイルC(G1)
- ワールドプレミア:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1)
- ヴィブロス:ドバイターフ(G1)、秋華賞(G1)
- ヴィルシーナ:ヴィクトリアマイル(G1)2回
- マカヒキ:日本ダービー(G1)
- ワグネリアン:日本ダービー(G1)
- ジャスティンミラノ:皐月賞(G1)
- アンライバルド:皐月賞(G1)
- シュヴァルグラン:ジャパンC(G1)
- カムニャック:オークス(G1)、フローラS(G2)、ローズS(G2)



ファミリー(母系)

母の父 **スマート ストライク** Smart Strike は加国産、北米6勝、フィリップH.アイズリンH-G1。北米チャンピオンサイアー。北米BMSチャンピオン。主な産駒:カーリン(B Cクラシック-G1)。**【BMS:主な産駒】**メイン ザット バード(ケンタッキーダービー-G1)、リッチ ストライク(ケンタッキーダービー-G1)、スターズオンアース(オークス-G1、桜花賞-G1)、ストロングリターン(安田記念-G1)

母 ***レッドエルザ**(10 Smart Strike)米国産、わが国で入着。産駒 **レッドレオン**(15 牝 青鹿 ディープインパクト)4勝、比叡S(芝2200m)、熊野特別(芝2200m)、栄特別(芝2000m)、日経新春杯-G2 2着、きさらぎ賞-G3 4着 **レッドアステル**(16 牝 鹿 ディープインパクト)4勝、甲斐路S(芝2000m)、山中湖特別(芝1800m)、ルズツ特別(芝1800m)、アネモネS-L 2着 **ルージュアルル**(19 牝 栗 ハーツクライ)3勝、チパテレ杯(芝2000m) **ルージュリオンス**(20 牝 栗 ベルーサ)岩手公1勝 **レッドキングリー**(22 牝 栗 サートゥルナーリア)3勝、東京スポーツ杯2歳S-G2 3着、**ルージュグレア**(24 牝 鹿 コントレイル)未出走

祖母 **ベルヴァ** Belva(98 Theatrical)不出走。産駒 **イングリッシュ チャンネル** English Channel(牡 Smart Strike)米芝牝馬チャンピオン、北米13勝、B Cターフ-G1、ユナイテッド ネイションズS-G1(2回)、ジョー ハーシュターフ クラシック招待S-G1(2回)、ウッドフォード リザーヴターフ クラシックS-G1、ヴァージニアダービー-G3、Colonial Turf Cup S-L、Woodlawn S-L。種牡馬 **セッジフィールド** Sedgefield(牡 Smart Strike)北米2勝、レーンズ エンドS-G2 2着、トロピカルパークダービー-G3 2着。種牡馬 **ルーラ** Lura(牝 Street Cry)英1戦。産駒 **ルシーダ** Lucida(牝 Shamardal)愛1勝、モイグレア スタッドS-G1 2着、英1勝、ロックフェルS-G2、英1000ギニー-G1 2着 **ウィキッド チャーム** Wicked Charm(牝 Ghostzapper)北米1勝。産駒 **ボビース ウィキッドワン** Bobby's Wicked One(牡 Speightstown)北米6勝、カマンウェルズS-G3、Thanksgiving Classic S、Duncan F. Kenner S。種牡馬

配合診断

実績は文句ないクラブを象徴する母の威光、世代を制する夢を描く配合の理想形

母レッドエルザは北米芝チャンピオンに輝いたEnglish Channelの全妹。レッドレオン(日経新春杯2着)、レッドアステル(OP)、ルージュアルル(3勝クラス)、レッドキングリー(東京スポーツ杯2歳S3着)などを産んだきわめて有能な繁殖牝馬です。その父Smart Strikeは北米リーディングサイアーで、ブルードメアサイアーとしてきわめて優秀。スターズオンアース、ストロングリターン、レッドオーヴァルなどの母の父です。母方にNureyevの血を引くキタサンブラック産駒は、イクイノックス、スキルヴィング、ココナッツブラウンなど constantsに活躍馬が出ています。また、母はディープインパクトとの間にレッドレオンとレッドアステルという2頭のオープン馬を出しているため、ディープインパクトの全兄ブラックタイドを父とするキタサンブラックとの配合は期待できます。

アスタウンドメントの25

全400口 | 1口出資額 95,000円(税込) | 総額 3,800万円(税込)

生産牧場 辻牧場 育成牧場 辻牧場・BTC(予定)



ターフの頂上決戦こそ目指すべき栄光、理想を追い求めた女王が春に微笑む

現時点における馬体の特徴と適性

母は、祖母に米G1を2勝したワンダーアゲイン、半弟に米芝G1を3勝したカーネルリウムがいる名血馬。その母が、現役時代にG1を7勝、種牡馬としても大成功を取めている父キタサンブラックとマッチングされて登場してきた本馬は、未完成ながらも独特の大物感を醸し出す魅力的な牝駒となりました。細く長いクビから連なる背中の中のゆったりとしたライン、肩の傾斜角度が良く、深さが際立つ胸前、十分な容量があるトモ、伸びやかな胴、脚向きの綺麗な前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツを持つ脚長の馬体は、筋肉の柔軟性と手先の素軽さを備えています。まだ成長の余地を残していることもあり、じっくりと高い素質を磨いていきたいところ。現時点では芝中距離向きの印象ですが、芝マイル、短距離やダート戦線の大物に育つ多様性も秘めています。



キタサンブラック
●25年・ダービー馬クワデュノールを輩出

池江泰寿調教師コメント

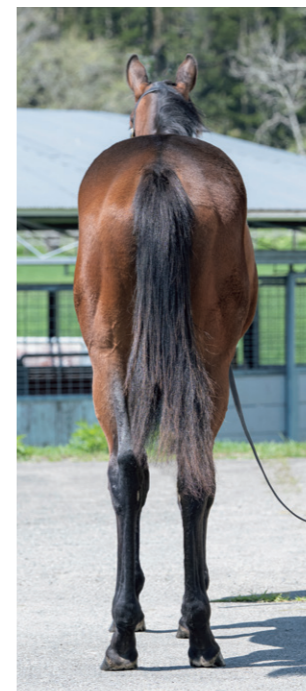
バランスの良さが目につく品のある好馬体。首差しが良く、脚長に見せています。首をうまく使ったバネ感のある歩き、この先の成長が楽しみです。母父は欧米の芝で活躍馬を出す名サイアー、本馬は牝馬クラシックで期待せざるを得ません。常に目標は凱旋門賞。二度2着を経験していますが、特に3歳牝馬の成績は良く、ぜひ本馬で挑戦してみたいです。近年、追い切り前の運動をEダートコースに変更、同メニューでも強度が増し勝ち星に結びついており、調教の創意工夫には、日々取り組んでいます。



血統関連馬 レッドレイヴン

ブラックタイド	*サンデーサイレンス	Halo
Black Tide	Sunday Silence	Wishing Well
黒鹿 2001	*ウインドインハーヘア	Alzao
キタサンブラック	Wind In Her Hair	Burghclere
Kitasan Black		
鹿 2012	サクラバクシンオー	サクラユタカオー
シュガーハート	Sakura Bakushin O	サクラハコロモ
Sugar Heart		
鹿 2005	オトメゴコロ	*ジャックアンジェルーチ
	Otome Gokoro	*ティズリー
メス		
鹿毛		
2025.3.5生		
	エルブラド	Sadler's Wells
キトゥンズジョイ	El Prado	Lady Capulet
Kitten's Joy		
栗 2001	キトゥンズファースト	Lear Fan
	Kitten's First	That's My Hon
*アスタウンドメント		
Astoundment	バーナーディニ	A.P. Indy
鹿 2016	Bernardini	Cara Rafaela
Amazement		
鹿 2011	ワンダーアゲイン	Silver Hawk
	Wonder Again	Ameriflora

Lyphard:S5×S5 Roberto:M5×M5



ファミリー(母系)

母の父 **キトゥンズ ジョイ** Kitten's Joy は米国産、米芝牡馬チャンピオン、北米9勝、セクレタリアトS-G1、北米総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:カメコ(英2000ギニー-G1)、*ジャンダルム(スプリンターズS-G1)。【BMS:主な産駒】チャンネル キャット(マンノウォーS-G1)、ファイア アト ウィル(B C ジュヴェナイル ターフ-G1)、ファー プリッジ(ベルモント ダービー招待S-G1)

母 *アスタウンドメント Astoundment (16 Kitten's Joy) 米国産、北米入着。産駒 レッドバベル(23 牡 鹿 コントレイル)未出走

祖母 **アメイズメント** Amazement (11 Bernardini) 不出走。産駒 **カーネル リウム** Colonel Liam (牡 Liam's Map) 北米7勝、ペガサスワールド カップ ターフ招待S-G1(2回)、オールド フォレストアー ターフクラシックS-G1、ムニス メモリアル クラシックS-G2、Tropical Park Derby-L。種牡馬

マーヴェラス キトゥン Mahvelous Kitten (牝 Kitten's Joy) 北米3勝
バーナボウ Bernabeu (騎 Copper Bullet) 北米3勝

曾祖母 **ワンダー アゲイン** Wonder Again (99 Silver Hawk) 北米7勝、ダイアナH-G1、ガーデン シティB C H-G1、ニュー ヨークH-G2、同2着、レイク プラシッドH-G2、ノーブル ダムゼルH-G3、フラワー ボウル招待S-G1 2着、ボウゲイH-G3 2着、B C フィリー&メア ターフ-G1 3着、同4着、ジャスト ア ゲイムB C H-G2 3着、同-G3 3着、ピヴァリー ディーS-G1 4着、ギャラクシーS-G2 4着。産駒

***レッドレイヴン**: 6勝、巴賞-L、同2着、ディセンパーS-L、福島民報杯-L、美浦S、百日草特別、東京スポーツ杯2歳S-G3 2着、新潟大賞典-G3 3着、福島テレビオープン-L 3着、アメリカ J C C-G2 4着、中山記念-G2 5着、函館記念-G3 5着

ストライキング ワンダー Striking Wonder: 北米1勝。産駒
スティーヴズ フリー Steve's Philly: 北米1勝。産駒

ヨー コース Yo Cuz: 北米3勝、New York Stallion Series S、Maddie May S、East View S

四代母 **アメリカフローラ** Ameriflora (89 Danzig) 不出走。産駒
***グラスワンダー**: 最優秀2歳牡馬、9勝、有馬記念-JPN1(2回)、宝塚記念-JPN1、朝日杯3歳S-JPN1、毎日王冠-JPN2。種牡馬

配合診断

芝でスピード優位に好敵手を圧倒、クラブ所縁の母系から再び大舞台へ

ペガサスワールドカップターフ招待S(米G1・芝9F)を連覇したColonel Liamの姪。3代母Wonder Againはグラスワンダーの全妹で北米の芝G1を2勝し、東京スポーツ杯2歳S 2着馬レッドレイヴンを産みました。母の父Kitten's Joyは北米リーディングサイアー2回の名種牡馬。母アスタウンドメントはRoberto4×4で、全体的に機動力に富む芝中距離血統といえます。「キタサンブラック×Kitten's Joy」の組み合わせは、出走3頭中2頭が勝ち上がり、そのなかにはリンクステップ(桜花賞3着)が含まれています。現在未勝利のウイスキーパッドは現役の3歳馬で2着と健闘しており、勝ち上がるのは時間の問題です。キタサンブラック産駒の牝馬のなかではクリスマスパレードに似たイメージで、紫苑SやフラワーCに向き、牝馬三冠のなかでは秋華賞が合っているタイプです。

管理予定調教師

池江泰寿調教師(栗東)

生年月日◆1969年1月13日 ◆2004年開業(23年目) ◆JRA通算916勝/JRA重賞99勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- オルフェーヴル: クラシック三冠、有馬記念(G1)2回 ●ドリームジャーニー: 有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)
- ミッキークイーン: オークス(G1)、秋華賞(G1) ●サトノダイヤモンド: 菊花賞(G1)、有馬記念(G1)
- アルイン: 皐月賞(G1)、大阪杯(G1) ●ラプリーデ: 天皇賞・秋(G1)、宝塚記念(G1)
- ソウルラッシュ: マイルCS(G1)、ドバイターフ(G1) ●トーセンジョーダン: 天皇賞・秋(G1) ●ベルシアンナイト: マイルCS(G1)
- サトノアラジン: 安田記念(G1) ●ママコチャ: スプリンターズS(G1)



レッドシャーロットの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 吉田ファーム 育成牧場 99.9・BTC(予定)



国内外の大舞台を駆け抜けてきた母系の底力、三冠馬の父に新たな輝きを灯す

現時点における馬体の特徴と適性

現役時代は、芝、ダートの頂点の舞台で活躍し、最優秀古牝馬のタイトルを獲得したトゥザヴィクトリーがいる名門母系の出身でもある母。その母が三冠馬コントレイルを父に迎えて誕生した芝中距離適性を窺わせる第4仔が本馬となります。細くて長めのクビ、ほどよい深みがある胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良く適度な容量を持つトモ、伸びやかな胴、脚向きに問題のない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツからなる馬体は、まだ成長途上ながら、シャープさという意味での余裕が共存しています。ダートスプリントで勝利した半兄レッドレベンディスとは違ったタイプで、切れ味鋭い瞬発力が大きな武器となりそうです。仕上がりは早く、2歳夏のデビューが可能。母系特有の安定感も活かし、個性的一流馬への道を歩んで欲しい有望株です。



コントレイル
●三冠馬、ファーストシーズンサイアー1位

庄野靖志調教師コメント

今年も母の仔を管理させて頂き嬉しく思います。母の特徴であるスピードを秘めていそうな均整のとれた好馬体の持ち主、全体的にほどよい筋肉が付き見栄えがします。母や兄の長所からマイル路線になりそうですが、コントレイル産駒らしい柔らかさのある歩様を見ると、距離の融通が利きクラシックでも活躍の場があるかもしれません。厩舎の目標とするレースは日本ダービー。スワーヴリチャードを管理し「出走させたい」から「勝ちたい」に気持ちが変わりました。本馬でもその機会を目指します。



血統関連馬 トゥザヴィクトリー

ディープインパクト	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア Wind In Her Hair	Alzao Burghclere
コントレイル		
Contrail		
青鹿 2017	アンブライドルズソング Unbridled's Song	Unbridled Trolley Song
*ロードクロサイト		
Rhodochrosite		
芦 2010	フォークロア Folklore	Tiznow Contrive
牡		
黒鹿毛		
2025.3.15生		
ロードカナロア	キングカメハメハ King Kamehameha	Kingmambo *マンファス
Lord Kanalao		
鹿 2008	レディブLOSSAM Lady Blossom	Storm Cat *サラトガデュー
レッドシャーロット		
Red Charlotte		
鹿 2015	*クロフネ Kurofune	*フレンチデユティ *ブルーアヴェニュー
シルバーフォックス		
Silver Fox		
芦 2008	ビーポジティブ Be Positive	*サンデーサイレンス *フェアリードール

サンデーサイレンス:S3×M4 Storm Cat:M4×S5



ファミリー(母系)

母の父 **ロードカナロア**は新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回、牝馬三冠)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1、ホープフルS-G1)。【BMS:主な産駒】フクノブルレイク(スプリングS-G2 2着)、クラヴィコード(マリーンC-JPN3 2着)、カルプスベルシュ(キーンランドC-G3 3着)、ドットクルー(毎日杯-G3 3着)

母 **レッドシャーロット**(15 ロードカナロア) 2勝。産駒
 レッドレベンディス(23 牡 黒鹿 クリソベリル) 1勝、[Ⓢ]
 レッドガレオン(24 牡 鹿 ルヴァンスレーヴ) 未出走
 祖母 **シルバーフォックス**(08 *クロフネ) 1勝。産駒
 シビックドライブ(牡 *カジノドライブ) 北海道公 3勝、サンライズC、サッポロクラシックC 3着
 パンツァネッラ(牝 ルーラーシップ) 東海公 2勝、中央入着。産駒
ルージュリナージュ(牝 スピルバーグ) 4勝、ユートピアS、白富士S
 -L 3着、ヴィクトリアマイル-G1 5着、府中牝馬S-G2 5着
 デリュージョン(牡 レッドベルジュール) 1勝、[Ⓢ]
 レッドシルヴァーナ(牝 ロードカナロア) 3勝
 ルージュルミナス(牝 ロードカナロア) 1勝
 曾祖母 **ビーポジティブ**(99 *サンデーサイレンス) 2勝、南関東[Ⓢ] 1勝、クイーン賞-JPN3、エンプレス杯-JPN2 2着、TCK女王盃-JPN3 2着。産駒
トリップ: 4勝、京都2歳S-L、リゲルS-OP、大原S、弥生賞-G2 2着、キャピタルS-L 2着、ラジオNIKKEI杯2歳S-G3 4着、南関東・東海[Ⓢ]入着、ジャパンダートダービー-JPN1 2着、名古屋グランプリ-JPN2 5着
 ラルプデュエス:兵庫公 3勝、中央1勝、呼子特別
 シルバーポジィ: 3勝。産駒
シルバレーシオ: 3勝、ユニコーンS-G3、[Ⓢ]
 ウェストコースト: 不出走。産駒
 フェイトカラー: 3勝。産駒
 シェットランド: 4勝、奥羽S、中ノ岳特別、[Ⓢ]
 四代母 *フェアリードール Fairy Doll(91 Nureyev) 米国産、英1戦。**トゥザヴィクトリー**(最優秀古牝馬、エリザベス女王杯-JPN1)、**サイレントティール**(武蔵野S-G3)の母、**トゥザグローリー**(日経新春杯-G2)の祖母

配合診断

半兄の勝利に疑いなき母としての資質、ディープ系の父にステップアップを確信

レッドレベンディス(現1勝)の半弟。母レッドシャーロットは現役時代に芝とダートで1勝ずつを挙げました。3代母ビーポジティブは交流重賞クイーン賞の勝ち馬で、その全姉トゥザヴィクトリーはエリザベス女王杯の勝ち馬。フェアリードールにさかのぼるこのファミリーからはトゥザワールドやトゥザグローリーをはじめ多くの活躍馬が誕生しています。ディープインパクト系種牡馬はフェアリードール牝系との組み合わせが成功しており、出走27頭中18頭が勝ち上がっています。デニムアンドルビーとその全弟キタノコマンドール、ルージュリナージュやシェットランドといったオープン馬も出ています。コントレイルはディープインパクト産駒の三冠馬なので本馬はこのパターンに当てはまります。Storm Catのクロスを持つ同産駒はよく走っており、注目の配合馬といえるでしょう。

管理予定調教師

庄野靖志調教師(栗東)

生年月日◆1970年3月2日 ◆2007年開業(20年目) ◆JRA通算348勝/JRA重賞17勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- スワーヴリチャード: ジャパンC(G1)、大阪杯(G1)
- ニシケンモノノフ: JBCスプリント(Jpn1)
- サマーウインド: JBCスプリント(Jpn1)
- カンチェンジュンガ: セントウルS(G2)、阪急杯(G3)
- スウィープフィート: チューリップ賞(G2)
- ホクトスルタン: 目黒記念(G2)
- リッジマン: ステイヤーズS(G2)
- ブルヴァイル: フィリーズレビュー(G2)
- レッドアンジェル: 北九州記念(G3)、CBC賞(G3)
- ダイシンオレンジ: 平安S(G3)、アンタレスS(G3)



プラヤデシエルタの25

全400口 | 1口出資額 65,000円(税込) | 総額 2,600万円(税込)

生産牧場 坂東牧場 育成牧場 坂東牧場(予定)



南米屈指の母系が待ち望む重賞タイトル、堅実を突破した先の舞台へ父が導く

現時点における馬体の特徴と適性

母は、D1500m戦で争われる重賞G1ホルヘアチュチャ大賞典の2着馬。日本での産駒から、平地で4勝をマークしてOPクラス入り、現在はジャンプ重賞戦線で活躍しているレッドファーロを送り出しています。その母と、史上8頭目の三冠ホースに輝く父コントレイルとのマッチングから登場してきたのが本馬です。柔軟性と力強さを兼ね備えた身のこなしが特徴となり、未来への希望に充ち溢れた牝駒となりました。しなやかさのある長めのクビ、肩の傾斜角度が良い深みのある胸前、腰にかけてのラインが美しい背中、幅があり容積も大きいトモ、いい意味での余裕を感じる胴、骨格が丈夫で脚向きにも問題のない前肢、飛節にパワーがある後肢といったパーツからなる馬体は、高い推進力を生み出しています。芝適性が高く牝馬クラシックを沸き立たせる器の持ち主です。



コントレイル
●三冠馬、ファーストシーズンサイアー1位

四位洋文調教師コメント

半兄も活躍しているように、本馬を預らせて頂き、会員の皆様と同じように楽しみです。胸やトモが発達している馬体で筋肉の質も良く、歩きもしなやかで推進力もありそうです。早い時期からビュンビュンというタイプでもないので、成長進度に合わせ2歳の秋頃から始動させ、牝馬クラシックを目指すのがいいと思います。厩舎を開業してから変わらぬ方針は“人がやれることは全てやってあげよう”という考え。本馬もトレセンで馬同士のルールを学びながら、心身ともに強くなってもらいたいです。



血統関連馬 レッドファーロ

	*サンデーサイレンス	Halo
ディーブインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
コントレイル	Wind In Her Hair	Burghclere
Contrail		
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
*ロードクロサイト	Unbridled's Song	Trolley Song
Rhodochrosite		
芦 2010	フォークロア	Tiznow
	Folklore	Contrive
メス		
黒鹿毛		
2025.3.28生		
	ルアー	Danzig
オーペン	Lure	Endear
Orpen		
鹿 1996	ボニータフランシータ	Devil's Bag
*プラヤデシエルタ	Bonita Francita	Raise the Standard
Playa Desierta		
鹿 2011	ベルトランド	Skywalker
プエルトアスル	Bertrando	Gentle Hands
Puerto Azul		
鹿 2005	ラコスタアスル	*サザンヘイロー
	La Costa Azul	Riviere

Halo:S4×M5×M5



ファミリー(母系)

母の父 **オーペン** Orpen は米国産、英仏2勝、モルニ賞-G1。重賞チャンピオンサイアー。主な産駒:トレストレ(仏1000ギニー-G1)。【BMS:主な産駒】ジオフラ(ファルマスS-G1)、ロベルトブルース(アーリントンミリオンのG1)、エルエンサーヨ-G1)、シェビエール(メイカーズマークマイルS-G1)、イルウィン(亜ダービー-G1)、サトノダイヤモンド(菊花賞-G1、有馬記念-G1)

母 ***プラヤデシエルタ** Playa Desierta(11 Orpen)重国産、重1勝、ホルヘアチュチャ大賞典-G1 2着、エリセオラミレス賞-G2 2着、エストレラスジュヴェナイルフリーズ大賞典-G1 3着。産駒 レッドロウ(18 騎 青鹿 ディープインパクト) 3勝 レッドファーロ(19 牡 鹿 ハーツクライ) 4勝、丹沢S(D2100m)、スレイブニルS-OP 3着、障1勝、阪神スプリングジャンプ 5着、◎

祖母 **プエルトアスル** Puerto Azul(05 Bertrando)北米1戦。産駒 **ブラージュ** Plage(牝 Jump Start)重5勝、Premio Intendente Melchor Posse-L 3着、Premio ACCC-L 3着。産駒

プリメラフィラ Primera Fila(牝 Equal Stripes)重4勝、ロスクリアドレス賞-G2、カルロストムキンソン賞-G2 4着

曾祖母 **ラコスタアスル** La Costa Azul(90 *サザンヘイロー)重3勝、重1000ギニー-G1、サラブレッド所有者協会賞-G3、エンリケアセバル大賞典-G1 2着、アルトゥーロR、プリュリッヒ賞-G2 3着、ラスヘラス將軍賞-G3 3着、重オークス-G1 4着、フィルベルトレナ大賞典-G1 4着、カルロストムキンソン賞-G2 4着、アプリア賞-G2 4着。産駒

ラクアジュール Lac Azur:重7勝、重グランクリテリウム-G1、ブラジル連邦共和国賞-G3、サンマルチン將軍大賞典-G1 2着、オートニョ賞-G2 2着、ミゲルケイン賞-G2 2着、重ダービー-G1 3着、重2000ギニー-G1 3着、重ジョッキークラブ大賞典-G1 3着。種牡馬

コスタマルフィル Costa Marfil:南アフリカ3勝、Renounce S-L、同2着、イビトンベチャレンジ-G2 3着、南アフリカポインセティアS-G3 3着、セクウィニフリーズS-G2 4着

ラビーダドルセ La Vida Dulce:重2勝。***ヴィヴェンシャル** Vivencial(ファンショー賞-G2)の母

コスタドラダ Costa Dorada:重2勝。**ブライアンダラー** Briyan Dollar(ピラティニガ賞-G3 2着)の祖母

配合診断

母の信頼度は半兄らが勝利を重ね証明、配合からも桜路線でのヒロイン候補

レッドファーロ(OP)の半妹、レッドロウ(3勝クラス)の3/4妹。母プラヤデシエルタはホルヘアチュチャ大賞典(重G1・ダ1500m)で2着となった活躍馬。サトノダイヤモンドなどを産んだ名繁殖牝馬マルベンサとは3/4同血の関係となり、母として有能なもの納得です。この牝系とディーブインパクト系種牡馬との配合的相性は、サトノダイヤモンド、サトノジェネシス、そしてレッドロウで証明されています。また、本馬と似た配合構成のルージュボヤージュ(コントレイル×Orpen×サザンヘイロー)が昨夏に新馬勝ちしているのも強調材料です。母の父にDanzig系のマイラー型スピードが入り、Halo 4×5・5の継続クロスですから、俊敏で機動力に富む配合です。ルージュボヤージュのように芝1600~2000mで好位から抜け出すレースができる馬でしょう。

管理予定調教師

四位洋文調教師(栗東)

生年月日◆1972年11月30日 ◆2021年開業(6年目) ◆JRA通算119勝/JRA重賞7勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ロードクロノス:プロキオンS(G2)、平安S(G3)2着、エルムS(G3)2着
- ハグノアレグリアス:シリウスS(G3)2回、名古屋大賞典(Jpn3) ●セキトバイスト:府中牝馬S(G3)、チューリップ賞(G2)2着
- フェスティバルヒル:ファンタジーS(G3)、新潟2歳S(G3)3着 ●トワードジボン:関屋記念(G3)、米子S(L)
- カルチャーデイ:ファンタジーS(G3)、米子城S(OP) ●アクアヴァーナル:万葉S(OP)、阪神大賞典(G2)2着
- ディープリボン:プリアトス(L)、白山大賞典(Jpn3)2着



ダーヌビウスの25

全400口 | 1口出資額 75,000円(税込) | 総額 3,000万円(税込)

生産牧場 三嶋牧場 育成牧場 三嶋牧場・BTC(予定)



27 父スワーヴリチャード × 母ダーヌビウス(母の父キングカメハメハ)

勝利を量産する牝系の悲願は牡馬GI制覇、託された使命に胸を張って挑む

現時点における馬体の特徴と適性

関屋記念、京都牝馬SとG3重賞を2勝し、G1ヴィクトリアマイルで2着した強豪ドナウブルーの娘となる母。ジャパンCと大阪杯の両G1を制した超一流中距離馬である父スワーヴリチャード。この2頭との組み合わせから登場した才能豊かな第4仔が本馬です。高くしてしなりがあるクビ、腰にかけてのラインが良好な背中、厚みと深みがある胸前、巨大な容積を誇るトモ、伸びやかで肋張りの良さが光る胴、骨格が丈夫で、脚向き蹄形が綺麗な前肢、強い踏み込みを生む後肢といったパーツからなる馬体は、ほどよいサイズ感と筋肉量を保持しています。また、身のこなしがエネルギッシュで、毛艶、張りが申し分のない点も、有力なセールスポイントでしょう。仕上がりは早く、2歳夏のデビューが目標。柔軟性のあるパワフルな走りを武器に、マイラーとして大成するはず。



スワーヴリチャード
●初年度からG13勝牝馬レガレイラを輩出

中内田充正調教師コメント

半兄レッドアリーバは前駆が勝っている感じですが、父が替わり本馬はトモにも力感があってバランスも良く、1歳の5月としては十分。順調に成長すれば見栄えもするカッコいい存在になりそうです。一本筋の通った牝系、世代を代表するような器だと思います。本馬にとって何がベストなのか、しっかりと向き合って、調教方法やレース選択を考えていきます。クラシックディスタンスで勝負できる血統背景ですが、まずは目の前の一戦をキッチリ勝って、その延長線上にある日本ダービーへ向かいます。



血統関連馬 ジェンティルドンナ

ハーツクライ	*サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
スワーヴリチャード	Irish Dance	*ビューバーダンス
Suave Richard		
栗 2014	アンブライドルズソング	Unbridled
*ピラミマ	Unbridled's Song	Trolley Song
Pirramimma		
黒鹿 2005	*キャリアコレクション	General Meeting
	Career Collection	River of Stars
牡		
鹿毛		
2025.4.17生		
	キングマンボ	Mr. Prospector
キングカメハメハ	Kingmambo	Miesque
King Kamehameha		
鹿 2001	*マンファス	*ラストタイクーン
ダーヌビウス	Manfath	Pilot Bird
Danubius		
鹿 2017	ディーブインパクト	*サンデーサイレンス
ドナウブルー	Deep Impact	*ウインドインハーヘア
Donau Blue		
鹿 2008	*ドナブリーニ	Bertolini
	Donna Blini	Cal Norma's Lady

サンデーサイレンス:S3×M4



管理予定調教師

中内田充正調教師(栗東)

生年月日◆1978年12月18日 ◆2014年開業(13年目) ◆JRA通算486勝/JRA重賞48勝 ※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- リパティア일랜드:牝馬三冠、阪神JF(G1) ●セリフォス:マイルCS(G1)、安田記念(G1)2着
- ダノンプレミアム:朝日杯FS(G1)、天皇賞・秋(G1)2着 ●グレナディアガーズ:朝日杯FS(G1)、阪神C(G2)
- ダノンファンタジー:阪神JF(G1)、スワンS(G2) ●クイーンズウォーク:金鯱賞(G2)、ローズS(G2)、クイーンC(G3)
- プログノーシス:札幌記念(G2)、金鯱賞(G2)2回、コックスプレート(G1)2着 ●ミッキーチャーム:阪神牝馬S(G2)、秋華賞(G1)2着
- ロードデルレイ:日経新春杯(G2)、大阪杯(G1)2着 ●エリキング:神戸新聞杯(G2)、菊花賞(G1)2着



ファミリー(母系)

母の父 **キングカメハメハ**は早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。**【BMS:主な産駒】**ワグネリアン(ダービー-G1)、ウシュバテッローロ(ドバイワールドC-G1)、ジオグリフ(皐月賞-G1)、デアリングタクト(牝馬三冠)、ソダシ(桜花賞-G1)、チェルヴィニア(オークス-G1、秋華賞-G1)

母 **ダーヌビウス**(17 キングカメハメハ) 2戦。産駒
レッドイステル(22 駢黒鹿 エピファネイア) 2勝、[Ⓞ]
ルージュマデイラ(23 牝鹿 モーリス)未出走
レッドアリーバ(24 牝鹿 エピファネイア)未出走

祖母 **ドナウブルー**(08 ディープインパクト) 5勝、関屋記念-G3、同4着、京都牝馬S-G3、同2着、白菊賞、ヴィクトリアマイル-G1 2着、同5着、府中牝馬S-G2 2着、同3着、マイルチャンピオンシップ-G1 3着、同5着、フィリーズレビュー-G2 4着、中京記念-G3 4着、ローズS-G2 5着、シンザン記念-G3 5着。産駒

ドナウデルタ(牝 ロードカナロア) 6勝、信越S-L、ポートアイランドS-L、石清水S、醍醐特別、阪神牝馬S-G2 3着、チューリップ賞-G2 4着、デイリー杯2歳S-G2 5着

イシュトヴァーン(牝 ルーラーシップ) 4勝、羅生門S、妙見山特別、コーラルS-L 2着

ディアナザール(牝 ロードカナロア) 4勝、六甲アイランドS、納屋橋特別、ベゴニア賞、萩S-L 2着、阪急杯-G3 4着、[Ⓞ]

ドナウエレン(牝 モーリス) 2勝、しゃくなげ賞

ドナウパール(牝 エピファネイア) 1勝

ケールハイム(牝 エピファネイア) 1勝、[Ⓞ]

曾祖母 ***ドナブリーニ** Donna Blini(03 Bertolini) 英国産、英4勝、チェヴァリーパークS-G1、チェリー ヒントンS-G2、サマーS-G3 2着、Hilary Neeldler Trophy-L 2着。産駒

ジェンティルドンナ:年度代表馬(2回)、最優秀3歳牝馬、最優秀古牝馬(2回)、9勝、ジャパンC-G1(2回)、有馬記念-G1、オークス-G1、桜花賞-G1、秋華賞-G1、ローズS-G2、シンザン記念-G3、UAE 1勝、ドバイシーマクラシック-G1、同2着。**ジェラルディーナ**(最優秀古牝馬、エリザベス女王杯-G1、オールカマー-G2)の母

配合診断

確信に満ちた父の成功例を倣う配合の妙、名牝系の中で輝きたい母の進化にも期待

母ダーヌビウスはドナウデルタ(阪神牝馬S3着)、ディアナザール(阪急杯4着)、イシュトヴァーン(OP)の3/4きょうだいにあたる良血。繁殖牝馬として前途洋々です。初仔のレッドイステルも勝利を挙げています。年度代表馬ジェンティルドンナ(ジャパンC2回、ドバイシーマクラシック、有馬記念、牝馬三冠)、その娘ジェラルディーナ(エリザベス女王杯)を出した名門ドナブリーニ牝系に属しており、本馬はジェンティルドンナの全姉ドナウブルー(関屋記念、京都牝馬S)が2代母です。母方にDanzigを持つスワーヴリチャード産駒は、レガレイラ、アーバンシック、コラソソビート、スウィープフィートと4頭の重賞勝ち馬を出して大成功。この4頭はいずれも「サンデーサイレンス3×4」を持っているのですが、本馬にもまったく同じインブリードが施されています。

リュズキナの25

全400口 | 1口出資額 100,000円(税込) | 総額 4,000万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



菊制覇の夢を見た半兄の志を継ぐ資質、実績を重ねる父の血とリベンジを誓う

現時点における馬体の特徴と適性

G2京都新聞杯を制したレッドジェネシス、G3クイーンCで3着したルージュスエルテなどを輩出した実績を持つ、経験豊かな繁殖牝馬である母と、競走馬、種牡馬として素晴らしい成績を残している父スワーヴリチャードとのマッチングから誕生した本馬は、奥の深さを感じさせる大柄な牡駒となりました。直線的に伸びている力強いクビ、深みと厚みがあり胸筋が発達している胸前、ゆったりとした背中、容積が大きく形状が綺麗なトモ、十分な伸びを保持している胴、右前が微かに内向気味も問題は感じない前肢、骨格が丈夫で飛節の形状が良好な後肢といったパーツからなる馬体は、柔軟性に優れた身のこなしと、大きな完歩を生み出す原動力となっています。手先は軽く、芝中距離が本領発揮の舞台。重賞でも通用する潜在能力を、存分に発揮して欲しい注目株です。



スワーヴリチャード
●初年度からG13勝牝馬レガレイラを輩出

齊藤崇史調教師コメント

背が高く馬格がしっかり、逞しさを感じます。胴は長いですが、筋肉量が豊富で祖父ハーツクライの血が強く出ているように思います。歩きから柔らかさを感じますが、脚取りも確かで力強さを併せ持っています。半兄は重賞馬で、遡っても活躍馬が多く、芝向きの血統で活躍の場は中距離をイメージしています。厩舎では、故障させず全力を出し切れるメンタルと環境づくりを心がけています。その中で一つでも多く勝ち星を挙げ、国内のG1レースを多く勝てるよう努めていきます。



血統関連馬 レッドジェネシス

	*サンデーサイレンス	Halo
ハーツクライ	Sunday Silence	Wishing Well
Heart's Cry		
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
スワーヴリチャード	Irish Dance	*ビューバーダンス
Suave Richard		
栗 2014	アンブライドルズソング	Unbridled
*ピラミマ	Unbridled's Song	Trolley Song
Pirramimma		
黒鹿 2005	*キャリアコレクション	General Meeting
	Career Collection	River of Stars
	ストームバード	Northern Dancer
ストームキャット	Storm Bird	South Ocean
Storm Cat		
黒鹿 1983	ターリングア	Secretariat
*リュズキナ	Terlingua	Crimson Saint
Ryuzukina		
栗 2008	サドラーズウェルズ	Northern Dancer
ラッキー	Sadler's Wells	Fairy Bridge
Lucky		
鹿 2001	ズマルード	Habitat
	Zummerudd	Ampulla

Northern Dancer:M4×M4



管理予定調教師

齊藤崇史調教師(栗東)

生年月日◆1982年8月29日 ◆2016年開業(11年目) ◆JRA通算324勝/JRA重賞29勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- クロワデュノール:日本ダービー(G1)、天皇賞・春(G1)、大阪杯(G1)、ホープフルS(G1)
- クロノジェネシス:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)2回 ●ジェラルディーナ:エリザベス女王杯(G1)
- ラウダシオン:NHKマイルC(G1)、京王杯SC(G2) ●キラーアピリティ:ホープフルS(G1) ●ノーヴァレンダ:全日本2歳優駿(Jpn1)
- バステール:弥生賞(G2) ●ドンフランキー:東京盃(Jpn2)、プロキオンS(G3)
- ステラリア:福島牝馬S(G3)、エリザベス女王杯(G1)2着 ●ヤマニンウルス:東海S(G3)、プロキオンS(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ストーム キャット** Storm Cat は米国産、北米4勝、ヤング アメリカS-G1、北米総合・2歳チャンピオンサイアー。北米BMSチャンピオン。主な産駒:ジャイアント コーズウェイ(愛チャンピオンS-G1)。**【BMS:主な産駒】**キズナ(ダービー-G1)、ロードカナロア(香港スプリント-G1 2回)、ラヴズオンリーユ(B Cフィリー&メア ターフ-G1)、ダノンキングリー(安田記念-G1)

母 *リュズキナ Ryzhkina(08 Storm Cat)愛国産、不出走。産駒ラヴロフスキー Lavrovsky(15 騎 Zoustar)豪2勝 **レッドジェネシス**(18 騎 鹿 ディープインパクト)3勝、京都新聞杯-G2(芝2200m)、ゆきやなぎ賞(芝2400m)、神戸新聞杯-G2 2着 **ルージュスエルテ**(21 牝 黒鹿 ハーツクライ)2勝、クイーンC-G3 3着、[Ⓜ]ルージュフラン(24 牝 鹿 フィールマン)未出走

祖母 **ラッキー** Lucky(01 Sadler's Wells)愛2勝、アサシS-G3、愛1000ギニートライアルS-G3 4着。産駒オレワ Orewa(騎 Helmet)英3勝、愛1勝

曾祖母 ズマルード Zummerudd(81 Habitat)英2戦。産駒***キングオブキングス** King of Kings:愛4勝、愛ナショナルS-G1、レイルウェイS-G3、Tyros S-L、アングルシーS-G3 2着、英1勝、英2000ギニー-G1。種牡馬

ジェネラル モナッシュ General Monash:英1勝、ノーフォークS-G3 3着、仏4勝、ロベール パパン賞-G2。種牡馬

アメシスト Amethyst:愛2勝、Leopardstown 1000 Guineas Trial S-L、愛1000ギニー-G1 2着、英入着、Doncaster S-L 3着。**シェイドウン** Shadn(クリテリウムドメゾンラフィット-G2)の母

フラジュット Furajet:英2勝、Sprint S-L 2着、クイーンメアリーS-G3 3着、パレスハウスS-G3 3着、Bentinck S-L 3着、Rous S-L 3着。**チャイナ ヴィジット** China Visit(ロンボワン賞-G2)の母

グユーム Ghuyoom:不出走。**ゴールドテン ビヴォータル** Golden Pivotal(Premio Alberto Giubilo-L)の祖母

グッドラックチャーム Good Luck Charm:不出走。**レアダイヤモンド** Rare Diamond(BRC Juanmo S-L)の祖母、**オーダイヤモンドリル** Oh Diamond Lil(N J CティビーS-G3)の曾祖母

配合診断

選ばれた父がもたらす母としての再興、スピードとスタミナの融合で世代の頂上へ

京都新聞杯を勝ったレッドジェネシスの半弟で、クイーンC3着馬ルージュスエルテの3/4弟でもあります。母リュズキナは不出走馬ですが、2代母LuckyはアサシS(愛G3・芝7ハロン)の勝ち馬で、キングオブキングス(英2000ギニー)の全妹でもあります。重厚なヨーロッパ血統のSadler's Wellsに近い世代に抱える一方、快速血統を積み重ねて育まれてきたファミリーに属しており、スピードとスタミナをいいバランスで抱えています。父スワーヴリチャードは、有馬記念などG1を3勝したレガレイラ、菊花賞馬アーバンシックをはじめ6頭の重賞勝ち馬を出している芝中距離向きの人気種牡馬。母方にSadler's Wellsを持つ配合パターンから京成杯を勝ったグリーンエナジーを出しています。直線の長いコースで本領を発揮する芝中距離馬で、大レース向きの底力も備えています。

インデリブルの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



北米の頂点と日本の三冠を記す驚異の母系、3歳春の戴冠式をリザーブする

現時点における馬体の特徴と適性

半弟にBCジュヴェナイル、ベルモントSなどG1のビッグタイトルを掴み、米2歳、3歳牡馬チャンピオンとなったエッセンシャルクオリティがいる名門ファミリー出身の母。父は競走馬、種牡馬の双方で大きな成功を取っているスワーヴリチャード。両頭のマッチングから登場してきた非凡な才能の持ち主が本馬です。シャープで力強いクビ、厚みと深みがあり胸筋が発達している胸前、腰から尻にかけてのアップーラインが綺麗な背中、形状が良く幅と容量も十分なトモ、伸びやかで肋張りも良好な胴、若干オフセット気味も問題を感じない前肢、飛節の折れが深くパワフルな後肢といったパーツを保持する馬体は、柔軟性と躍動感を兼ね備えた身のこなしを生み出しています。芝マイルから中距離戦が本領発揮の舞台。2歳のデビュー戦から、牝馬クラシックを意識できる走りが期待できます。



スワーヴリチャード
●初年度からG13勝牝馬レガレイラを輩出

友道康夫調教師コメント

馬体のバランスが素晴らしく、立ち姿も綺麗で品があります。半姉とは異なり胴が詰まったスタイルで、速さが個性になる印象。母は元々、スピードタイプだと思っていたので、本馬は今のところ母系寄り。小脚も使える器用さがあり、競馬でも立ち回りが上手なイメージが浮かびます。マイル前後が主戦場で目標は桜花賞。ただ血統的には距離に融通も利きそうで、完成度によってはオークスも守備範囲となるかもしれません。本馬の適性を最優先に、多様な舞台を視野に入れて活躍させたいと思います。



血統関連馬 サブマリーナ

ハーツクライ	*サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
スワーヴリチャード	Irish Dance	*ビューバーダンス
Suave Richard		
栗 2014	アンブライドルズソング	Unbridled
*ピラミマ	Unbridled's Song	Trolley Song
Pirramimma		
黒鹿 2005	*キャリアコレクション	General Meeting
	Career Collection	River of Stars
メス		
黒鹿毛		
2025.3.3生		
ティズナウ	シーズティジー	Relaunch
Tiznow	Cee's Tizzy	*ティズリー
鹿 1997	シーズソング	Seattle Song
*インデリブル	Cee's Song	Lonely Dancer
Indelible		
鹿 2016	イルーシヴクオリティ	Gone West
ディライトフルクオリティ	Elusive Quality	Touch of Greatness
Delightful Quality		
黒鹿 2009	コントライヴ	Storm Cat
	Contrive	Jeano

Lyphard:S5×M5 Fappiano:S5×M5 Seattle Slew:S5×M5



ファミリー(母系)

母の父 ティズナウ Tiznow は米国産、米年度代表馬、北米8勝、BCクラシック-G1(2回)、サンタアニタH-G1。北米2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:フォークロア(BCジュヴェナイル フリーズ-G1)。【BMS:主な産駒】アーリーヴォウティング(ブリークネスS-G1)、ティズザロー(ベルモントS-G1)、トゥルーティンバー(シガーマイルH-G1)、イトティズウェル(コティオンS-G1)

母 *インデリブル Indelible(16 Tiznow)米国産、不出走。産駒ルージュエテルナ(23牝 黒鹿 エピファネイア)1戦、(鹿)ルージュエラン(24牝 鹿 キタサンブラック)未出走

祖母 ディライトフル クオリティ Delightful Quality(09 Elusive Quality)北米2勝、Correction S-L2着、Mandys Gold S2着、Garland of Roses S2着、同-L3着、Shine Again S2着、Cagey Exuberance S2着、ベドロージズH-G33着。産駒

エッセンシャル クオリティ Essential Quality(牡 Tapit)米2歳牡馬チャンピオン、米3歳牡馬チャンピオン、北米8勝、ベルモントS-G1、BCジュヴェナイル-G1、トラヴァーズS-G1、ブリーダーズフューチュリティ-G1、ブルーグラスS-G2、ジムダンディS-G2、サウスウエストS-G3、ケンタッキーダービー-G13着、BCクラシック-G13着。種牡馬

フェイムド Famed(牝 Uncle Mo)北米4勝、She's All In S、Weather Vane S2着、ゴールデンロッドS-G24着

曾祖母 コントライヴ Contrive(98 Storm Cat)不出走。産駒

フォークロア Folklore:米2歳牝馬チャンピオン、北米4勝、BCジュヴェナイルフリーズ-G1、メイトロンS-G1、アディロンダックS-G2、スピナウェイS-G22着、サンタインネスS-G23着。産駒

*ロードクロサイト:入着。**コントレイル**(最優秀2歳・3歳・古牡馬、三冠、ジャパンC-G1、ホープフルS-G1)の母
プリンセスジュリア Princess Julia:北米入着。**タムタム** Tam Tam(Sanibel Island S)の母

*チェロキーメイドン Cherokee Maiden:北米1勝。**ミストレス**(アルテミスS-G32着、サウジダービー-G34着)の母

ディヴァイデッド アテンション Divided Attention:北米3勝、Ladies H-L、テンプレイドS-G32着、Affectionately S-L3着

配合診断

父の産駒で活躍中のサブマリーナが実証、オークスで花開かせたい配合に好感触

米2歳・3歳チャンピオンに輝いたEssential Qualityの姪。米2歳牝馬チャンピオンでコントレイルの2代母でもあるFolkloreの近親でもあります。母インデリブルはLa Troienne直系の名門牝系にA級種牡馬が代々配されてきて、繁殖牝馬として魅力あふれる血統。Northern Dancer 5・5×5・5という多重クロス馬ですが、本馬の父スワーヴリチャードはNorthern Dancerの血が希薄なので、配合相手として適しているといえるでしょう。たとえば、父の代表産駒レガレイラとアーバンシックは母同士が全姉妹の関係にありますが、いずれもNorthern Dancer5・5×5・5という多重クロスを持っています。Seattle SlewとFappianoのクロスを併せ持つのはサブマリーナと同じで、Seattle SlewのクロスとStorm Catを併せ持つのはレディネスと同じ。オークス路線で期待したい好配合馬です。

管理予定調教師

友道康夫調教師(栗東)

生年月日◆1963年8月11日生 ◆2002年開業(25年目) ◆JRA通算816勝/JRA重賞82勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ドゥデュース:日本ダービー(G1)、有馬記念(G1)、ジャパンC(G1)
- アドマイヤマーズ:香港マイル(G1)、NHKマイルC(G1)
- ワールドプレミア:菊花賞(G1)、天皇賞・春(G1)
- ヴィブロス:ドバイターフ(G1)、秋華賞(G1)
- ヴィルシーナ:ヴィクトリアマイル(G1)2回
- マカヒキ:日本ダービー(G1)
- ワグネリアン:日本ダービー(G1)
- ジャスティンミラノ:皐月賞(G1)
- アンライバルド:皐月賞(G1)
- シュヴァルグラン:ジャパンC(G1)
- カムニャック:オークス(G1)、フローラS(G2)、ローズS(G2)



レッドオルガの25

全400口 | 1口出資額 90,000円(税込) | 総額 3,600万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



母自身が誇った能力を産駒に伝える実績、芝のマイルの大舞台で喝采を浴びる

現時点における馬体の特徴と適性

紅葉Sを含む計5勝をあげ、G3東京新聞杯2着など芝マイル重賞戦線でも好走した母が、競走馬、種牡馬として素晴らしい成果を収めているモーリスを父に迎えて誕生した才能豊かな次代の名牝候補。穏やかで自然体のクビ、厚みと深みがある胸前、短めで腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良く容量も十分なトモ、やや詰まり気味ながらも腹回りがしっかりとしている胴、脚向きに問題のない前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツを持つ馬体は、骨量が豊富で、ほどよい丸みとボリューム感を有しています。身のこなしが俊敏で、精神面が安定している点もセールスポイント。4月下旬の生まれで、じっくりと成長を促したいタイプですが、現役で走る半姉ルージュソリテール同様、牝馬重賞戦線を沸き立たせる存在へと飛躍できる潜在能力を保持しています。



モーリス
●2021年から4年連続でGIウイナーを送る

藤原英昭調教師コメント

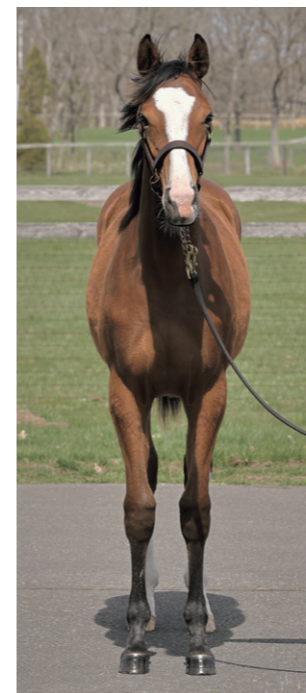
遅生まれで大きくはないものの、中身がしっかり詰まっている馬体。母も半姉ソリテールも、成長曲線としては緩やかで息長く活躍しつつ完成するタイプですから現状は気にしていません。この配合ならマイルあたりが主戦場でしょう。騎手の選択に関しては、個々の馬に合わせることはもちろん、アスリートとしてプロ意識を持って馬と成長してくれる騎手をお願いしています。また私自身も積極的に調教で跨り、すべての馬に乗ることで、その馬の個性や足りないものを見つけ競走生活に活かしています。



血統関連馬 ルージュソリテール

スクリーンヒーロー	*グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	*サンデーサイレンス
モーリス	Running Heroine	ダイナクトレス
Maurice		
鹿 2011	*カーネギー	Sadler's Wells
メジロフランシス	Carnegie	Detroit
Mejiro Frances		
鹿 2001	メジロモントレー	*モガミ
メス	Mejiro Monterey	メジロクインシー
鹿毛		
2025.4.26生		
	*サンデーサイレンス	Halo
ディープインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
レッドオルガ	Wind In Her Hair	Burghclere
Red Olga		
鹿 2014	*ダンシングブレーヴ	Lyphard
エリモピクシー	Dancing Brave	Navajo Princess
Erimo Pixy		
鹿 1998	エリモシューテング	*テスコボーイ
	Erimo Shooting	*デブグリーンフ

サンデーサイレンス:M3×S4 Lyphard:M4×S5×M5 Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

藤原英昭調教師(栗東)

生年月日◆1965年6月29日 ◆2001年開業(26年目) ◆JRA通算956勝/JRA重賞66勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- シャフリヤール:日本ダービー(G1)、トバイシーマクラシック(G1)
- エイシンフラッシュ:日本ダービー(G1)、天皇賞・秋(G1)
- ストリートガール:ヴィクトリアマイル(G1)2回、スプリンターズS(G1)
- エホカドーロ:皐月賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- サクセスブロッケン:フェブラリーS(G1)、東京大賞典(Jpn1)
- トーセンラー:マイルCS(G1)
- ミスターメロディ:高松宮記念(G1)
- ローマンレジェンド:東京大賞典(G1)
- レッドベルオーブ:デリー杯2歳S(G2)
- レッドベルジュール:デリー杯2歳S(G2)
- ダノンマッキンリー:スワンS(G2)、ファルコンS(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ディープインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BM Sチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 **レッドオルガ**(14 ディープインパクト) 5勝、紅葉S(芝1600m)、湘南S(芝1600m)、賢島特別(芝1600m)、豊川特別(芝1600m)、東京新聞杯-G3 2着、富士S-G3 3着。産駒

レッドレクス(21 牝 鹿 ロードカナロア)入着、兵庫公1勝、東海公1勝
ルージュソリテール(22 牝 鹿 ロードカナロア) 3勝、スイートピーS-L(芝1800m)、マレーシアC(芝1600m)、阪神牝馬S-G2 3着、[◎]ドラゴングローリア(23 牝 鹿 エピファネア) 2戦、[◎]

祖母 **エリモピクシー**(98 *ダンシングブレーヴ) 7勝、ファイナルS-L、陽春S、フリピンT、知多特別、京都牝馬S-JPN3 3着、愛知杯-JPN3 3着、福島牝馬S-JPN3 3着、ポトアイランドS-L 3着、都大路S-L 3着、エリザベス女王杯-JPN1 4着、府中牝馬S-JPN3 4着。産駒

レッドアリオン(驥 アグネスタキオン) 7勝、マイラズC-G2、関屋記念-G3、ニューイヤーS-L、洛陽S-OP、西宮S、フローラルウォーク賞、ニュージールランドT-G2 2着、リゲルS-OP 2着、富士S-G3 3着

リディル(牡 アグネスタキオン) 5勝、スワンS-G2、デリー杯2歳S-JPN2、米子S-L、白富士S-L 2着、洛陽S-OP 2着

クラレント(牡 ダンスインザダーク) 7勝、デリー杯2歳S-G2、京成杯オータムH-G3、富士S-G3、エプソムC-G3、東京新聞杯-G3、関屋記念-G3、安田記念-G1 3着、NHKマイルC-G1 3着

サトノルパン(牡 ディープインパクト) 5勝、京阪杯-G3、タンザナイトS-OP、道頓堀S、スワンS-G2 2着、ファルコンS-G3 2着

レッドアヴァンセ(牝 ディープインパクト) 4勝、エルフィンS-OP、ユートピアS、三面川特別、阪神牝馬S-G2 2着、ヴィクトリアマイル-G1 3着、富士S-G3 3着、秋華賞-G1 5着。産駒

レッドエヴァンス(驥 ロードカナロア) 3勝、袖ヶ浦特別、[◎]
レッドヴェイロン(牡 キングカメハメハ) 5勝、パルティンS-OP、紅葉S、鷹巣山特別、キャピタルS-L 2着、NHKマイルC-G1 3着

配合診断

一族悲願のGI制覇を目論む好配合、譲れない桜花賞へ2歳戦からタイトル手中

2代母エリモピクシーはエリモシク(エリザベス女王杯)の全妹で、4頭の重賞勝ち馬を産みました。稀代の名繁殖牝馬といえるでしょう。母レッドオルガはサトノルパン(京阪杯)、レッドアヴァンセ(ヴィクトリアマイル3着)の全妹にあたり、現役時代は東京新聞杯で2着。ディープインパクトとダンシングブレーヴを併せ持つ配合構成ですが、同じパターンで繁殖牝馬にはマスクオフ(マスカレードボールとマスクトディーヴァの母)、スマートレイアー(スマートプリエールの母)など成功例が目立ちます。既に繁殖牝馬としても能力を発揮し、現役オープン馬のルージュソリテールを出しています。本馬はその半妹。「モーリス×ディープインパクト」は、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯)をはじめ6頭の重賞馬が誕生しているニックス。芝のマイルから中距離向きでしょう。

イツオンリーアクティングダッドの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込)

生産牧場 追分ファーム 育成牧場 追分ファーム リリーバレー(予定)



父ルーラーシップ × 母イツオンリーアクティングダッド(母の父 Giant's Causeway)

屈指の良血を後世に繋げる父の活力、米重賞馬の母が未知なる夢をかなえる

現時点における馬体の特徴と適性

世界的なサイアーであるジャイアンツコースウェイの娘で、芝9Fで行われる米G3マッチメイカーSに勝利、G1ベルmontオークス招待Sで2着している母。その母に実績十分の一流種牡馬ルーラーシップが配されて誕生した本馬は、器の大きさが魅力となる次代のトップランナー候補です。柔軟性に富んだ長めのクビ、厚み深みがある逞しい胸筋に覆われた胸前、腰にかけて圧巻ともいえるラインを描いている背中、形状が綺麗で臀筋の発達が著しいトモ、伸びがあり肋張りも素晴らしい胴、関節の形状と蹄形が申し分のない前肢、飛節の造りが綺麗で可動域も大きい後肢といったパーツからなる馬体は、ほどよい余裕を感じさせる完成度の高いものとなっています。このまま真っ直ぐに成長し、クラシック戦線で確固たる存在感を誇示することを強く切望しています。



ルーラーシップ
●ヘデントール、ソウルラッシュ等G1馬を輩出

武幸四郎調教師コメント

フレームがしっかりしていて馬格のある馬。緩い馬が多い父の産駒ですが、本馬は歩きにも力強さがあり少し違うタイプだなと感じました。手先が軽く全身を使って歩くことができていることから中距離向きで、非力さも感じられず芝でもダートでも走ってくると思います。厩舎としては個々の適性や性格を見極め、調教や環境づくりを徹底し、すべてに於いてベストの選択を心がけレースに向かっています。お世話になっている皆様に恩返しができるよう、本馬としっかり向き合っていきます。



血統関連馬 ヴィエントデコラ

キングマンボ	Mr. Prospector
キングカメハメハ	Miesque
King Kamehameha	
鹿 2001	*ラストタイクーン
ルーラーシップ	Manfath
Rulership	Pilot Bird
鹿 2007	*トニービン
エアグルーヴ	*カンバラ
Air Groove	Severn Bridge
鹿 1993	*ノーザンテースト
ダイナカール	シャダイフェザー
Dyna Carle	
ストームキャット	Storm Bird
Storm Cat	Terlingua
ジャイアンツコースウェイ	
Giant's Causeway	Rahy
栗 1997	*イメンス
マリアーズストーム	
Mariah's Storm	Seattle Slew
Itz Only Actin' Dad	Weekend Surprise
鹿 2012	*マイニング
イービーインディ	Really Blue
A.P. Indy	
インディビジネス	
Indy Business	
鹿 2006	
マイニングマイビジネス	
Mining My Business	

Mr. Prospector:S4×M5 Northern Dancer:S5×M5 Secretariat:M5×M5



管理予定調教師

武幸四郎調教師(栗東)

生年月日◆1978年11月3日 ◆2018年開業(9年目) ◆JRA通算213勝/JRA重賞7勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- マイユニバース:日経賞(G2)、湾岸S ●セキフウ:兵庫ジュニアGP(Jpn2)、エルムS(G3)、フェブラリーS(G1)3着
- ウォーターナビレラ:ファンタジーS(G3)、桜花賞(G1)2着 ●ブラックチャリス:フェアリーS(G3)、函館2歳S(G3)2着
- リラエンブレム:シンザン記念(G3) ●ライトクオンタム:シンザン記念(G3) ●ハッピーアワー:ファルコンS(G3)
- ドープネ:キャピタルS(L)、ポートアイランドS(L)、中山記念(G2)2着 ●リリージョフ:紅梅S(L)、もみじS(OP)
- タガノパッション:愛知杯(G3)2着 ●タッチウッド:アーモンドアイC、共同通信杯(G3)2着



ファミリー(母系)

母の父 ジャイアンツ コースウェイ Giant's Causeway は米国産、全欧年度代表馬、愛仏英9勝、エクリプスS-G1。北米2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:*ブリックスアンドモルタル(B Cターフ-G1)【B M S:主な産駒】ガン ランナー(B Cクラシック-G1)、ビューティ パーラー(仏1000ギニー-G1)、ロブチェン(皐月賞-G1、ホープフルS-G1)、*レモンポップ(チャンピオンズC-G1 2回)

母 *イツオンリーアクティングダッド Itz Only Actin' Dad (12 Giant's Causeway)米国産、北米4勝、マッチメイカーS-G3(芝9F)、ベルmontオークス招待S-G1 2着。産駒 ファムスパーブ(19牝 黒鹿 ハーツクライ)岩手(公)2勝、兵庫(公)1勝、高知(公)1勝 ヴィエントデコラ(23牝 黒鹿 ルヴァンスレーヴ)1勝、(公)1勝

祖母 インディビジネス Indy Business(06 A. P. Indy)不出走。産駒 クワイエット ビジネス Quiet Business(牝 Quiet American)北米3勝、ピウッチS-G3、Keertana Overnight S 2着。産駒 ランクワイエット ラン ファスト Run Quiet Run Fast(騎 Gun Runner)北米1勝、Bourbon Flight S 3着 ミスチーフネス Mischiefness(牝 Goldencents)北米2勝 スウィート オーツ Sweet Oats(牝 Oxbow)北米1勝

曾祖母 マイニング マイビジネス Mining My Business(93 *マイニング)北米3勝。産駒

リアル コージー Real Cozzy:北米3勝、フェア グラウンズ オークス-G2、マザーグースS-G1 2着、ケンタッキー オークス-G1 2着、エイコーンS-G1 3着。産駒

グース マティーニ Goose Martini:不出走。産駒

グールド ゴールド Gould's Gold:北米3勝、Smarty Jones S-L、オハイオダービー-G3 2着、Sir Barton S 2着、チャールズ タウン クラシックS-G2 3着、レイザーバックH-G3 3着、プレイリー メドウズ コーンハスカーH-G3 3着、Bathhouse Row S-L 3着、Battery Park S 3着

キャットオブマイン Catofmine:不出走。産駒

キャットダディ Catdaddy:北米6勝、Jeffrey A. Hawk Memorial S 2着、Governor's Cup S-L 3着

配合診断

父、母ともに筋の通った血統に膨らむ期待感、個性を活かし中距離以上でブレイク必至

母イツオンリーアクティングダッドはマッチメイカーS(米G3・芝9F)を勝ち、ベルmontオークス招待S(米G1・芝10F)では2着と健闘。産駒に現1勝馬ヴィエントデコラがいます。Giant's Causewayの肌からはダート王レモンポップなどが出ており、A.P.Indyとマイニングも母方に入って優秀な血です。父ルーラーシップは女傑エアグルーヴの息子で、昨年ソウルラッシュがドバイターフを、ヘデントールが天皇賞・春を制し、この血統の底力を改めて誇示しました。キングカメハメハ系らしく様々なタイプの活躍馬を出していますが、母方にStorm Catを持つ産駒にはアディラートやダンツキャッスルといったダートのオープン馬がいます。本馬は芝・ダート両にらみの中距離血統で、母の産駒のなかでは過去ナンバーワンともいえる好配合馬で大きな期待がかけられている印象です。

レッドイリーゼの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込)

生産牧場 白老ファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



玄人好みの配合は芝のタイトルに照準、速さ強さの合致が大舞台で突き抜ける

現時点における馬体の特徴と適性

半兄にサマースプリント王者に輝くレッドアンシェルがいる母は、芝マイルの2歳新馬戦と1800m戦の2勝をマークしました。その母が、日豪でG1勝ち産駒を出すなど、一流種牡馬としての地位を完全に確立しているルーラーシップを父に迎えて誕生したのが本馬。堅実で、レベルも高い競走生活が期待される優秀な才能の持ち主です。太くて力強いクビ、ほどよいサイズ感を持つ胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、幅とボリューム感があるトモ、肋張りの良さが光る胴、ややオフセット気味も問題を感じない前肢、飛節の伸びが十分な後肢からなる馬体は、良好なバランスと立ち姿の美しさを備えています。距離適性は、芝マイルから中距離にありそう。安定感のあるパフォーマンスを継続しつつ、ここ一番で大爆発するメリハリの効いた活躍が期待できるはずです。



ルーラーシップ
●ヘデントール、ソウルラッシュ等G1馬を輩出

奥村豊調教師コメント

父の産駒らしく馬格に恵まれながらも、均整のとれた馬体できれいなシルエットをしています。歩きからは柔らかさと力強さを感じますし、背中やトモをうまく使って歩くことが出来ています。母はマイルと1800mで勝ち星を挙げていますが、父の特徴を受け継いでおり、距離の融通が利いてクラシックディスタンスが合っていると思います。厩舎では競馬場など様々な環境に動じない馬づくりのため、縦列調教を取り入れています。目標をオーナーと共有し、馬と向き合うことにも心がけています。



血統関連馬 レッドアンシェル

ルーラーシップ	キングマンボ	Mr. Prospector
Rulership	Kingmambo	Miesque
鹿 2001	*マンファス	*ラストタイクーン
エアグルーヴ	Manfath	Pilot Bird
Air Groove	*トニービン	*カンバラ
鹿 1993	Tony Bin	Severn Bridge
ダイナカール	*ノーザンテースト	
Dyna Carle	シャダイフェザー	
ハーツクライ	*サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
レッドイリーゼ	Irish Dance	*ビューバーダンス
Red Iris	ストームキャット	Storm Bird
青鹿 2015	*スタイルリスティック	Storm Cat
Stylelistick	Storm Cat	Terlingua
黒鹿 1999	マグニフィセントスタイル	Silver Hawk
Magnificent Style	Magnificent Style	Mia Karina

トニービン:S3×M4 Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

奥村豊調教師(栗東)

生年月日◆1977年8月26日 ◆2015年開業(12年目) ◆JRA通算258勝/JRA重賞5勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ランスオブカオス:チャールズタウンC(G3)、リゲルS(L)、朝日杯FS(G1)3着 ●ピースオブエイト:毎日杯(G3)、谷川岳S(L)
- ダイヤモンド:福島牝馬S(G3)、葵S(重賞) ●ロードプレス:日本テレビ盃(Jpn2)、みやこS(G3)2着
- テーオーソクラテス:小倉サマージャンプ(J-G3) ●テーオーシリウス:美浦S、小倉記念(G3)2着
- プレミアムドール:古都S、ステイヤーズS(G2)2着 ●テーオーステルス:すばるS(L)、西陣S
- レッドソルダード:灘S ●アクロフェイズ:スプリングS(G2)3着



ファミリー(母系)

母の父 **ハーツクライ**は千歳産、最優秀古牡馬、中央・UAE 5勝、ドバイシーマクラシック-G1。主な産駒:ドウデュース(ダービー-G1)。(BMS:主な産駒)エフフォーリア(皐月賞-G1、有馬記念-G1)、ミュージアムマイル(皐月賞-G1、有馬記念-G1)、カヴァレリッツォ(朝日杯フューチュリティS-G1)、アドマイヤズーム(朝日杯フューチュリティS-G1)、コスタノヴァ(フェブラリーS-G1 2回)

母 **レッドイリーゼ**(15 ハーツクライ) 2勝。産駒

ティティナ(22 牝 鹿 モーリス) 1勝、^⑨
レッドジーク(24 牡 鹿 *ボエティックフレア) 未出走

祖母 ***スタイルリスティック** Stylelistick(99 Storm Cat) 米国産、北米 4勝、Green River S-L、Appalachian S-L、リグレット S-G3 3着、ヴァリー ヴュー S-G3 4着。産駒

レッドアンシェル(牡 マンハッタンカフェ) サマースプリントシリーズチャンピオン、6勝、北九州記念-G3、同 5着、C B C賞-G3、同 3着、リゲル S-L、もみじ S-OP、彦根 S、アーリントン C-G3 2着、京都金杯-G3 3着、NHKマイル C-G1 4着、富士 S-G3 4着

レッドアルティスタ(騎 ステイゴールド) 3勝、唐戸特別、筑後川特別
レッドジゼル(牝 アグネスタキオン) 3勝、西郷特別、矢車賞。産駒
ジーティームソウ(牡 エピファネイア) 3勝、^⑨

サラルナ Saraluna(牝 Unbridled's Song) 北米 3戦。産駒

サルマナ Salmana(牝 Nathaniel) 仏 2勝、リュテス賞-G3 4着

レッドエンヴィー(牡 ジャスタウエイ) 2勝

レッドフランカー(騎 リアルインパクト) 2勝

曾祖母 **マグニフィセント スタイル** Magnificent Style(93 Silver Hawk)

英 2勝、ムシドラ S-G3、Pretty Polly S-L 3着。最優秀繁殖牝馬。産駒

ナサニエル Nathaniel:英 4勝、キング ジョージ六世&クイーン エリザベ

ス S-G1、エクリプス S-G1。仏チャンピオンサイアー

グレート ヘヴンズ Great Heavens:英愛 4勝、愛オークス-G1

プレイフル アクト Playful Act:英 4勝、フィリーズ マイル-G1

エコーズ イン エタニティ Echoes In Eternity:英 4勝、サン チャリオツ

ト S-G2、パークヒル S-G2

パーカッションニスト Percussionist:英 3勝、ヨークシャー C-G2、同 2着、英ダービートライアル S-G3、英・北米・ノルウェー障 8勝

配合診断

父の代表産駒が心強い後押しになる配合、良血牝系を受け継ぐ母のプライドが点火

母レッドイリーゼはレッドアンシェル(CBC賞、北九州記念)の3/4妹。初仔のティティナ(父モーリス)は1勝クラスに在籍中です。2代母スタイルリスティックは旺盛な活力を伝えており、その弟妹にはNathaniel(欧州年度代表馬2回の女傑Enableの父)をはじめ6頭の重賞勝ち馬が並んでいます。父ルーラーシップは女傑エアグルーヴの息子で、現役時代に香港のG1クイーンエリザベス2世Cを制覇。種牡馬としてもソウルラッシュ(マイルCS、ドバイターフ)、メールドグラス(コーフィールドC)、キセキ(菊花賞)、ヘデントール(天皇賞・春)、ドルチェモア(朝日杯FS)などを出して成功しています。本馬は2代母の父にStorm Catを持っているので、前述のソウルラッシュ、ドルチェモアと配合構成がよく似ています。底力と成長力に富んだ芝中距離タイプでしょう。

ルージュスティリアの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 奥山ファーム 育成牧場 坂東牧場(予定)



日本の競馬史を彩ってきた魅惑の父3代、早々に桜路線で母の願いをかなえる

現時点における馬体の特徴と適性

長篠Sを含む4勝をあげ、G3中京記念3着、G2阪神牝馬Sでは1番人気に推されるなど重賞での実績も持つ母の初仔は、供用初年度から圧倒的な人気を博している父エフフォーリアと配合されて登場。言うまでもなく血統的な期待が大きい牝駒です。高く力強いクビ、厚み深みがあり胸筋も十分に付いている胸前、腰の部分の造りが素晴らしくラインの綺麗な背中、形状が良く容量も大きいトモ、伸びやかで助張りも良好な胴、やや外向気味も骨格がしっかりとしている前肢、飛節の可動域が大きい後肢といったパーツを保持する馬体は、優れた柔軟性と、バランスの良さを誇っています。母は悍性の強いタイプでしたが、本馬は落ち着いていて、気性面の難しさが無い点も強調材料。芝のマイルから中距離で一線級へと駆け上がっていく雄姿を見せて欲しい新星です。



エフフォーリア
●3歳時G1を3勝、本年より初年度産駒がデビュー

藤原英昭調教師コメント

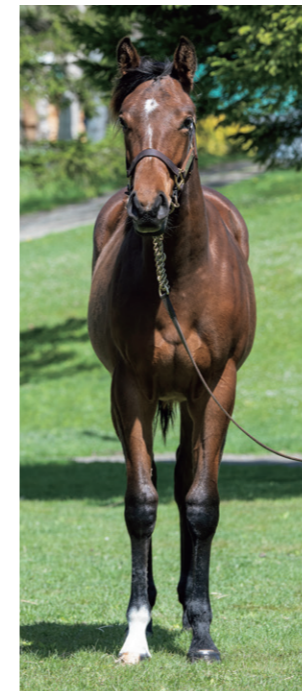
初仔ですが立派な素晴らしい馬体。バランスが良く品のある佇まい、柔らかく伸びのある歩きが母に似ています。配合的にも魅力があり、今から桜路線が楽しみです。古馬G1なら馬の成長に合わせて進められますが、一度限りの3歳春は能力を秘めていても、成長を早めるコントロールは人の手で出来ないもので、早期から活躍できる馬との巡り合いが鍵。ぜひ本馬で牝馬クラシックを狙いたいと思います。調教では基礎訓練が最も重要。故障を少なくし、馬を高いレベルへ引き上げる最善策と考えています。



血統関連馬 ルージュスティリア

エピファネイア	*シンボリクリスエス	Kris S.
Epiphaneia	Symboli Kris S	Tee Kay
鹿 2010	シーザリオ	スペシャルウィーク
エフフォーリア	Cesario	*キロフプリミエール
Efforia		
鹿 2018	ハーツクライ	*サンデーサイレンス
ケイティーズハート	Heart's Cry	アイリッシュダンス
Katies Heart		
鹿 2009	*ケイティーズファースト	Kris
	Katies First	Katies
メス		
鹿毛		
2025.3.22生		
ルーヂュスティリア	*サンデーサイレンス	Halo
	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
ルーヂュスティリア	Wind In Her Hair	Burghclere
Rouge Stiria		
鹿 2019	ストームキャット	Storm Bird
	*ドライヴンスノー	Storm Cat
Driven Snow		Terlingua
鹿 2006	ワンデスタ	Nashwan
	Wandesta	De Stael

サンデーサイレンス:M3×S4×S5



ファミリー(母系)

母の父 **ディーブインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BM Sチャンピオン。主な産駒:オーギュストロダン(英ダービー-G1)。【BM S:主な産駒】プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 **ルージュスティリア**(19 ディーブインパクト) 4勝、長篠S(芝1600m)、中京記念-G3 3着。本馬が初仔
祖母 *ドライヴンスノー Driven Snow(06 Storm Cat) 米国産、北米入着。

産駒
ポーラー プラスト Polar Blast(驕 Smart Missile) 豪10勝
クラウドバースト Cloudburst(牝 Manhattan Rain) 豪1勝
コジオスコ エクスプレス Kosciuszko Express(牝 *スニッツェル) 豪1勝

曾祖母 **ワンデスタ** Wandesta(91 Nashwan) 英1勝、Aphrodite S-L、仏入着、ボモーズ賞-G2 2着、米芝牝馬チャンピオン、北米6勝、メイトリアークS-G1、同3着(2回)、サンタバーバラH-G1、同-G2 3着、サンタアナH-G1、サンゴルゴニオH-G2、ラスパルマスH-G2、サンルイスレイS-G1 2着、サンルイスオピスボH-G2 2着、ビヴァリーヒルズH-G1 3着、ヴァニティ招待H-G1 3着。産駒
キャットファイト Cat Fight:北米2戦。産駒

ハーモニック Harmonic:北米3勝、Alcatraz S-L 2着、エルカミノリアルダービー-G3 4着

アイランドリワード Island Reward:北米5勝、Nicole's Dream S 2着、Sand Springs S-L 3着、ハニーフォックスS-G3 4着
クローバック Clawback:北米1戦。産駒

ワインキャンディ Wine Candy:北米1勝、Proud Man S 3着

四代母 **ドスタール** De Stael(83 Nijinsky) 英2勝。**ドクウェスト** De Quest(コンセイユドパリ賞-G2、Prix Charles et Henry Rouher-L)、**ターナーズヒル** Turners Hill(Prix La Moskowa-L)、**ソースオブライト** Source of Light(Chester H-L)の母、**デポルティヴォ** Deportivo(フライングファイヴ-G2)、**ソーピラヴィド** So Beloved(シュプリームS-G3)の祖母、**ターンタイド** Turn Tide(WaikatoハービーダイクS-G1)、**スランラン** Zuran Zuran(ダルドロチャ大賞典-G1)の曾祖母

配合診断

次代を担う資格を備えた母としての出発点、バランスに優れた配合で初仔から大器も

母ルージュスティリアは中京記念3着馬。「ディーブインパクト×Storm Cat」の組み合わせは有名なニックスで、キズナリアルスティール、仏ダービーを勝ったStudy of Manなど多くのG1馬が出ています。これらは自身が活躍しただけでなく、種牡馬としても大成功しているため、次代に良質な影響を与える血統構成といえるでしょう。繁殖牝馬として大きな期待をかけられます。父エフフォーリアは、3歳時に皐月賞、天皇賞・秋、有馬記念を勝ち、年度代表馬に選出されました。近い世代にスタミナ型のエピファネイアやハーツクライを抱え、やや長めの距離に向く血統だけに、マイル重賞で3着となった母のスピードはバランスを取る意味で効果的だと思います。サンデーサイレンスの血が3本入る血統構成もまったく問題ありません。底力と成長力にあふれる芝中距離タイプでしょう。

管理予定調教師

藤原英昭調教師(栗東)

生年月日◆1965年6月29日 ◆2001年開業(26年目) ◆JRA通算956勝/JRA重賞66勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- シャフリヤール:日本ダービー(G1)、ドバイシーマクラシック(G1)
- エイシンフラッシュ:日本ダービー(G1)、天皇賞・秋(G1)
- ストレイトガール:ヴィクトリアマイル(G1)2回、スプリンターズS(G1)
- エボカドーロ:皐月賞(G1)、日本ダービー(G1)2着
- サクセスブロッケン:フェブラリーS(G1)、東京大賞典(Jpn1)
- トーセンラー:マイルCS(G1)
- ミスターメロディ:高松宮記念(G1)
- ローマンレジェンド:東京大賞典(G1)
- レッドベルオーブ:デイリー杯2歳S(G2)
- レッドベルジュール:デイリー杯2歳S(G2)
- ダノンマッキンリー:スワンS(G2)、ファルコンS(G3)



エバーブロッサム^{の25}

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



オークス銀メダルを超える夢に挑戦、大舞台に届しない配合が世代を先導する

現時点における馬体の特徴と適性

3歳春に輝いた母は、G3フラワーC2着、G2フローラS2着、G1オークス2着と好走を続け、牝馬クラシック戦線を沸かす活躍を展開しました。その母が、ベルmont Sなど米G1を2勝し、種牡馬として日本に導入されてからは、圧倒的な人気を博しているパレスマリスを父に得て登場した本馬は、ビッグタイトルも狙える女傑候補です。均整が取れた力強いクビ、肩の傾斜角度が良い、深み厚みがある胸前、ラインが綺麗な短めの背中と伸びやかな胴、形状が綺麗で臀筋が発達したトモ、脚向きに問題のない前肢、飛節にパワーがある後肢といったパーツを持つ馬体は、しっかりとした身のこなしを生み出す源となっています。心身ともに安定感が高い牝駒。上位争いを繰り返しながら地力を蓄え、大一番で頂点を極める走りを披露してくれることを、強く望んでいます。



パレスマリス
●マイルG1勝のジャンタルマンタル輩出で注目

辻野泰之調教師コメント

母は牝馬クラシック路線で活躍した馬で、ブラックタイプを見ても活躍馬が並ぶ牝系。父は数少ないサンプルから既にG1馬などを出し、日本の競馬にフィットすることを証明。それだけに本馬は楽しみな存在です。馬体は女の子の割にはガッチリとしていて、トモにもボリューム感があり、「スピードに寄っているな」という印象で大目標は桜花賞です。開業時から一定の成果を挙げることはできていますがG1は獲れていません。そのために厩舎力をアップデートし、本馬でその機会を窺いたいと思います。



血統関連馬 エバーブロッサム

カーリン	スマートストライク	Mr. Prospector
Curlin	Smart Strike	Classy'n Smart
栗 2004	シェリフズデピュティ	Deputy Minister
*パレスマリス	Sherriff's Deputy	Barbarika
Palace Malice		Theatrical
鹿 2010	ロイヤルアンセム	In Neon
*パレスルマー	Royal Anthem	Red Ransom
Palace Rumor		Whisperifyouare
鹿 2003	ウィスパイフユーデア	Stellar Affair
メス		
鹿毛		
2025.2.17生		
エバーブロッサム	*サンデーサイレンス	Halo
Ever Blossom	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2010	ディープインパクト	Alzao
Deep Impact	*ウインドインハーヘア	Burghclere
鹿 2002	Wind In Her Hair	Danzig
エバーブロッサム		Razyana
Ever Blossom	*デインヒル	*フォーティナイター
鹿 2010	Sakurasaku II	Sakura Fubuki
Sakurasaku		Bound
鹿 1997	*サクラフブキ	

Mr. Prospector: S4×M5



管理予定調教師

辻野泰之調教師(栗東)

生年月日◆1981年8月29日 ◆2021年開業(6年目) ◆JRA通算128勝/JRA重賞9勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- マスクディーヴァ: 阪神牝馬S(G2)、ローズS(G2)、秋華賞(G1)2着 ●カラテ: 新潟記念(G3)、新潟大賞典(G3)
- ロータスランド: 関屋記念(G3)、京都牝馬S(G3) ●レーゼドラマ: フラワーC(G3)、小倉H経賞(OP)
- ミクソロジー: ダイヤモンドS(G3)、万葉S ●ディナースタ: 阪神スプリングJ(J・G2)、京都ジャンPS(J・G3)2着
- ディオ: 東風S(L)、関屋記念(G3)2着 ●ミラージュナイト: 飛鳥S



ファミリー(母系)

母の父 **ディープインパクト**は早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1、宝塚記念-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:オーギュスト ロダン(英ダービー-G1)【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファースト レイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、マスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)

母 **エバーブロッサム**(10 ディープインパクト) 1勝、オークス-G1 2着、フローラS-G2 2着、フラワーC-G3 2着。産駒 ドリームリッチ(16 牡 鹿 *ワークフォース) 入着、東海公1勝、石川公3勝、バーディシャー(17 牡 鹿 キングカメハメハ) 1勝、障1勝、エバーハンティング(19 牝 鹿 *ハービンジャー) 2勝、⑩、バージャンフォース(20 牝 鹿 ロードカナロア) 入着、東海公2勝、佐賀公5勝、⑩、グレースドジョウ(23 牡 鹿 ロードカナロア) 1勝、⑩

祖母 **サクラサクII Sakurasaku**(97 *デインヒル)北米1戦、入着。産駒 **エイジアンウインズ**(牝 フジキセキ) 6勝、ヴィクトリアマイル-JPN1、阪神牝馬S-G2、心斎橋S、鳥羽特別。産駒 **ワールドウインズ**(牝 ルーラーシップ) 4勝、関門橋S-OP、宇佐特別、北斗特別、六甲S-L 2着、メイS-OP 3着、メジャーズ(牝 ロードカナロア) 4勝、アクアマリンS、壬生特別、ウイングスオブラヴ(牝 ルーラーシップ) 1勝、⑩

レッドサクヤ(牝 ディープインパクト) 2勝、エルフィンS-L、オークス-G1 4着、**キュートエンブレム**(牝 *ウォーエンブレム) 3勝、フローラS-JPN2 3着。産駒 **ビジュミオン**(牝 ダイワメジャー) 2勝。産駒 **クイーンオブソウル**(牝 *マインドユアビスケッツ) 1勝、アネモネS-L 3着、⑩

バッシングマーク(牡 *エルコンドルパサー) 3勝、ベンジャミンS-OP、山桜賞、**ボーダーオブライフ**(牝 *キンシャサノキセキ) 4勝、鷹巣山特別、高知公6勝、兵庫公1勝、**ウインストライダー**(牡 *グラスワンダー) 2勝、フリージア賞

配合診断

産駒実績から窺える配合の好相性に自信、GIを射止めたい想いの結実

母エバーブロッサムはヴィクトリアマイルを勝ったエイジアンウインズの妹。自身は重賞こそ勝てなかったもののオークス、フローラS、フラワーCで2着と健闘しました。牝系を遡ると20世紀を代表する名繁殖牝馬Specialに到達します。父パレスマリスは現役最強マイラーのジャンタルマンタル、ノーブルロジャー(シンザン記念)、インユアパレス(東海S2着)などの父。ジャスティンパレスやアイアンパローズの半兄という良血でもあり、2024年からわが国で供用され人気を博しています。本馬は母の父がディープインパクトなのでインユアパレスと同じ組み合わせです。ジャスティンパレスの父もディープインパクトなので、パレスマリスとディープインパクトは血統的に相性がいいのではないかと推測できます。クラシックロードで母のような活躍を期待したい馬です。

レッドシェリールの25

全400口 | 1口出資額 50,000円(税込) | 総額 2,000万円(税込)

生産牧場 富田牧場 育成牧場 富田ステーブル・BTC(予定)



世界的な良血牝系の新たな成功体験、マイルで輝いた父が未来を切り拓く

現時点における馬体の特徴と適性

3歳春に未勝利、500万下を連勝、また全6戦すべてで掲示板を確保した母は、平地・障害で計4勝をマークしている現役馬レッドランシユ、3勝馬レッドアルマーダを送り出すなど、繁殖牝馬としても着実な成果をあげています。その母が、GINHKマイルC制覇をはじめ、芝マイルG1で好成績を収めた新鋭種牡馬シュネルマイスターを父に迎えて誕生したのが、“走る馬”特有の品格を漂わせている本馬です。長めで力強いクビ、ほどよく胸筋が付いている胸前、ラインが綺麗で大きな推進力を生み出している背中、形状が良く容積も大きいトモ、脚向きに問題がなく、関節の造りが綺麗な前肢、飛節の伸びが良好な後肢といったパーツを持つ脚長の馬体は、筋肉質で均整も取れています。仕上がり早く、2、3歳時の芝マイル戦線におけるタイトル獲得が、最初の目標となります。



シュネルマイスター
●NHKマイルC制覇、27年より初年度産駒がデビュー

寺島良調教師コメント

牝馬ですが馬格があり、筋骨隆々で見栄えのする好馬体。歩様に重苦しさはなくスピードを秘めていそうで、父と同じ芝のマイル向きです。桜花賞はもちろん、最終目標はヴィクトリアマイルでしょう。母系は欧州で活躍馬を出した血統、母は芝の中距離で2勝、半兄2頭は平地で3勝を挙げ、血統面にも魅力を感じています。競走馬として長く活躍してもらうために、厩舎内だけではなく牧場とも連携を取りながら、緻密に馬体や調教の管理をしています。その中で本馬を輝ける舞台へ導きたいと思えます。



血統関連馬 レッドランシユ

キングマン	インヴィンシブルスピリット	Green Desert
Kingman	Invincible Spirit	Rafha
鹿 2011	ゼンダ	Zamindar
*シュネルマイスター	Zenda	Hope
Schnell Meister		
鹿 2018	ソルジャーホロウ	In The Wings
*セリエンホルデ	Soldier Hollow	Island Race
Serienholde		
鹿 2013	ザルデネーレ	Highest Honor
	Saldenehre	Salde
メス		
鹿毛		
2025.2.26生		
レッドシェリール	*サンデーサイレンス	Halo
Red Cherir	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2011	ゼンノロブロイ	Zenno Rob Roy
	黒鹿 2000	*ローミンレイチェル
		Roamin Rachel
		One Smart Lady
		Riverman
	*マンダララ	Lahib
	Mandalara	Lady Cutlass
	栗 1997	マディリヤ
		Madiriya
		Majanada



ファミリー(母系)

母の父 **ゼンノロブロイ**は白老産、年度代表馬、7勝、ジャパンC-G1、有馬記念-JPN1。主な産駒:サンテミリオン(オークス-G1)。【BMS:主な産駒】ゼンセラ(VRCウエイクフルS-G2)、ゲルチュータル(日経新春杯-G2)、ワールズエンド(京王杯スプリングC-G2)、ディバインフォース(ステイヤーズS-G2)、アスクワイルドモア(京都新聞杯-G2)、シリウスコルト(新潟大賞典-G3)

母 **レッドシェリール**(11 ゼンノロブロイ) 2勝。産駒
 レッドアルマーダ(16 騎 鹿 ロードカナロア) 3勝、HTB賞(芝2000m)、
 国分寺特別(芝1800m)、二王子特別(芝1800m)
 レッドランシユ(19 騎 黒鹿 ロードカナロア) 3勝、日吉特別(D1400m)、障1勝、
 レッドレグリス(23 牡 鹿 コントレイル)入着、
 *マンダララ Mandalara(97 Lahib)愛国産、仏1勝。産駒

マンデシャ Mandesha(牝 Desert Style)全欧3歳牝馬チャンピオン、仏6勝、アスタルテ賞-G1、ヴェルメイユ賞-G1、オペラ賞-G1、コリダ賞-G2、Prix Urban Sea-L、サンクルー大賞典-G1 2着、フォワ賞-G2 2着、英入着、ナッソーS-G1 2着。産駒

マンダナバ Mandanaba(牝 Ghaiyyath) 仏3勝、ヴァントー賞-G3、Prix Maurice Zilber-L、仏1000ギニー-G1 3着

マンドゥール Mandour(牡 Smart Strike) 仏2勝、ドラール賞-G2 2着、イスパーン賞-G1 3着、ギジュ賞-G3 3着、ゴントーピロン賞-G3 4着、英1勝、Gala S-L。種牡馬

マンディアナ Mandiana(牝 Siyouni)不出走。産駒
マンデュラ Mandurah(牝 Kingman) 英1勝、プリンセスマーガレットS-G3 4着

マンダリ Mandali(騎 Sinndar) 仏2勝、Prix de la Porte de Madrid-L 3着、仏障6勝

レッドベルフィユ(牝 アグネスタキオン) 4戦、入着。産駒
レッドサイオン(騎 ロードカナロア) 4勝、春興S、tvk賞
ミニオン(牝 ホッコータルマエ) 入着、南関東公2勝、高知公9勝、レジーナディンヴェルノ賞、佐賀公入着、佐賀ウィーナスC 5着
 レッドマジュール(牝 ディープインパクト) 3勝。産駒
 レッドバレンティア(牡 リオンディーズ) 2勝、
 レッドバレンティア(牡 リオンディーズ) 2勝、
 レッドバレンティア(牡 リオンディーズ) 2勝、

配合診断

屈指の良血同士のアウトブリードに存在感、大舞台に描く切れ味の鋭い牝馬像

母レッドシェリールは現役時代に芝2勝。デビューを果たした3頭の仔のうち2頭が3勝クラスに出世しています。本馬の伯母にあたるMandeshaはヴェルメイユ賞(仏G1・芝2400m)など3つのG1を勝ちました。フランス由来の質の高い牝系は芝中距離向きの活力を伝えています。父シュネルマイスターはNHKマイルC、マイラーズC、毎日王冠と3つの重賞を制覇。ヨーロッパ有数の人気種牡馬であるKingmanと、独オークス馬セリエンホルデとの間に誕生した良血馬で、サリオスやサラキアが近親にいる優れたファミリーの出身だけに種牡馬としての期待は大きく、毎年多くの繁殖牝馬を集めています。本馬はアウトブリードながら父母の要所を押さえた相似配合で、Kingmanの底力やマンダララ牝系の切れ味が生きています。芝1800m前後で牝馬特有の切れ味を発揮するはず。

管理予定調教師

寺島良調教師(栗東)

生年月日◆1981年6月27日 ◆2016年開業(11年目) ◆JRA通算272勝/JRA重賞4勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- キングズソード:JBCクラシック(Jpn1)、帝王賞(Jpn1) ●セラフィックコール:ダイオライト記念(Jpn2)2回、みやこS(G3)
- ディバインフォース:ステイヤーズS(G2)・同3着 ●キングズガード:プロキオンS(G3)
- ハッピーマン:兵庫ジュニアG(Jpn2)、兵庫ゴールドT(Jpn3)、全日本2歳優駿(Jpn1)2着
- スプリングボックス:小倉サマージャンプ(J-G3)、中山新春JS(OP) ●ミスマンミーア:大阪ハンブルクC(OP)、日経新春杯(G2)2着
- ヘリオス:グリーンチャンネルC(L)、MC南部杯(Jpn1)2着、根岸S(G3)2着 ●ジュウリョクビエロ:忘れな草賞(L)



ライヴリーの25

全400口 | 1口出資額 70,000円(税込) | 総額 2,800万円(税込) セレクトセール2025購買馬

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



所縁の重賞馬が並ぶ母系に好感、ダートを席卷する怪物の出現を目論む

現時点における馬体の特徴と適性

G1スピンスターSを含め、米重賞を計3勝した強豪牝馬インランジェリーの娘である母。米2歳G1BCジュヴェナイルの勝ち馬で、種牡馬となり米日でG1優勝馬を送り出している父ニューイヤーズデイ。この2頭のマッチングから産まれた初仔は、ダート戦線の名馬誕生を予感させる希望に満ちた存在感を放ちます。太く逞しいクビ、幅と深みがあり胸筋が発達した胸前、短めの背中、容積が大きいトモ、ボリューム感満点の胴、脚向きが綺麗な前肢、骨格が良く飛節の伸びも良好な後肢といったパーツからなる馬体は、筋肉質でまとまりの良さが特徴となっています。また、重心の低さ、身のこなしのダイナミックさも有力なセールスポイント。気性に落ち着きがあり、順調に育成過程を乗り切りステップアップできるタイプで、2歳秋から完成度の高い走りを披露してくれると見えています。



ニューイヤーズデイ
●24年ミアッドラヴがG1全日本2歳優駿に優勝

安田翔伍調教師コメント

経験値から父の産駒の特徴は、トレセン等で調教を進めるにつれ力強さが勝り、ダートに傾向する印象があります。本馬は馬体を見ると筋肉質でパワータイプに映りますが、ゴツゴツしてなく、むしろ歩様はなめらかで軽い。芝でも走れると思わせてくれるので、カテゴリーを決めつけずに成長を見守りましょう。本馬に限らず、1頭1頭に先入観を持ち過ぎないように向き合い、理解を深めることが大事だと考えています。その上で調教を積みながら、資質に見合った活躍の場を用意してあげたいと思います。



血統関連馬 モズメイメイ

ストリートクライ	マキアヴェリアン	Mr. Prospector
Street Cry	Machiavellian	Coup de Folie
黒鹿 1998	ヘレンストリート	Troy
*ニューイヤーズデイ	Helen Street	Waterway
New Year's Day		
鹿 2011	ディキシーユニオン	Dixieland Band
ジャストホイスルディクシー	Dixie Union	She's Tops
Justwhistledixie		
黒鹿 2006	ジェネラルジーン	Honour and Glory
	General Jeanne	Ahpo Hel
牡		
鹿毛		
2025.1.19生		
	*サンデーサイレンス	Halo
ダイワメジャー	Sunday Silence	Wishing Well
Daiwa Major		
栗 2001	スカーレットブーケ	*ノーザンテスト
ライヴリー	Scarlet Bouquet	*スカーレットインク
Lively		
栗 2020	*エンパイアメーカー	Unbridled
	*インランジェリー	Empire Maker
In Lingerie		Toussaud
鹿 2009	キャットチャット	Storm Cat
	Cat Chat	Phone Chatter

Halo:M4×S5 Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

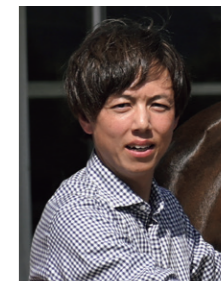
安田翔伍調教師(栗東)

生年月日◆1982年7月8日 ◆2018年開業(9年目) ◆JRA通算187勝/JRA重賞16勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ダンテサイル:日本ダービー(G1)、ドバイシーマC(G1) ●オメガパフューム:東京大賞典(G1)4回、帝王賞(Jpn1)
- キングオブジョージ:目黒記念(G2)、AJCC(G2) ●ビューロマジック:アイビスSD(G3)、葵S(G3)、北九州記念(G3)
- デシエルト:中日新聞杯(G3) ●ジャスティンカフェ:エプソムC(G3)、マイルCS(G1)3着
- ワンダーリーデル:武蔵野S(G3)、フェブラリーS(G1)3着 ●ロードフォンス:根岸S(G3)、かきつばた記念(Jpn3)
- イングランドアイズ:小倉記念(G3)



ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レーズミノル(桜花賞-G1)。【BMS:主な産駒】スターアニス(桜花賞-G1、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、アルマヴェローチェ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、ナムユール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)

母 **ライヴリー**(20 ダイワメジャー)入着。本馬が初仔
祖母 ***インランジェリー** In Lingerie(09 *エンパイアメーカー)米国籍、北米4勝、スピンスターS-G1、ブラックアイド スーザンS-G2、バーボネットオークス-G3、アラバマS-G1 2着、C C Aオークス-G1 3着。産駒 タイセイメガロス(牡 ダイワメジャー)2勝、恵山特別、東海公2勝、ウインター争覇5着、岩手公1勝
インラグジュアリー(牝 Frankel)不出走。産駒

モズメイメイ(牝リアルインパクト)5勝、チューリップ賞-G2、アイビスサマーダッシュ-G3、葵S-G3、こぶし賞、セントウルS-G2 3着、北九州記念-G3 3着

サトノレイズ(牡リーチザクラウン)1勝
ロールモデル(牝 ディープインパクト)入着、北海道公1勝

曾祖母 **キャット チャット** Cat Chat(98 Storm Cat)北米3勝、ナッソー カウンティS-G2。産駒

*レッドファンタジア:入着。産駒

レッドベルオーフ:3勝、デイリー杯2歳S-G2、小倉日経オープン-OP、朝日杯フューチャリティS-G1 3着。種牡馬

レッドベルジュール:2勝、デイリー杯2歳S-G2。種牡馬

レッドベルアーム:2勝、シンザン記念-G3 3着

レッドベルローズ:3勝、ミモザ賞、フェアリース-G3 3着

ブライド トゥ ビー Bride to Be:北米3勝。産駒

グルームズ オール ビジネス Grooms All Bizness:北米6勝、Jim McKay Turf Sprint S-L、Get Serious S(2回)、Carle Place S 2着、Parx Dash S-L 3着、My Frenchman S 3着

セクト Sekmet:北米入着。産駒

マジョレル Majorelle:不出走。**サーヴェイランス** Surveillance(トロイS-G3、Duncan F. Kenner S-L)の母

配合診断

勝利とともに堅実を約束してくれる配合、芝・ダート不問で2歳重賞制覇も意識

2代母インランジェリーはスピンスターS(米G1・AW9F)の勝ち馬。3代母Cat Chatの子孫には、チューリップ賞を勝ったモズメイメイをはじめ、レッドベルオーフ、レッドベルジュール、レッドベルアームなどの活躍馬が出ています。仕上がり早い北米スピード牝系で、わが国における成績は芝がダートを圧倒しています。父ニューイヤーズデイはミアッドラヴ(全日本2歳優駿)やエートラックス(兵庫チャンピオンシップ)などを出し、とくにダートで堅実に成功しています。2025年は種付頭数が178頭。馬産地で高い支持を集めています。「ニューイヤーズデイ×ダイワメジャー」の組み合わせで2代母にStorm Catが入る配合パターンは、現2勝馬スミレファーストと同じです。短距離からマイル路線で活躍する芝・ダート兼用タイプ。早期から稼働できる実用的な愛馬像が見えます。

ファビュラスギフトの25

全400口 | 1口出資額 50,000円(税込) | 総額 2,000万円(税込)

生産牧場 白老ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



父 ブリックスアンドモルタル × 母 ファビュラスギフト(母の父 エイシンフラッシュ)

活力を感じる配合が頂点へ続く道で加速、伝統ある母系の真価を見せつけろ

現時点における馬体の特徴と適性

シンガポール航空国際Cで海外G1のビッグタイトルを手にしたシャドウゲイトが登場する母系を受け継ぐ母は、ダート短距離戦で3つの勝ち鞍をマークしました。その母が、BCターフなど芝G1を計5勝し、2019年米年度代表にも選出されたブリックスアンドモルタルを父に迎えて誕生した本馬は、活気に充ち溢れた頼もしい若駒となりました。短めで力強いクビ、ボリューム感のある胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、張りが申し分ないトモ、肋張りの良さが光る胴、脚向きに問題がない前肢、骨格が良く、飛節がパワフルな後肢といったパーツからなる馬体は、前後の連動性に優れた身のこなしを生み出しています。気性が前向きで、仕上がりの早さと成長力を兼備しているタイプ。ダートのマイルから中距離で、長きにわたりエネルギッシュな走りを見せてくれることでしょう。



ブリックスアンドモルタル
●米GIを5勝。芝とダートで重賞馬を輩出中

宮地貴稔調教師コメント

ボリューム感十分の馬体。ふっくらしていますが手先や脚捌きが軽く、重苦しさを感じません。芝でもダートでも対応できそうで楽しみです。父、母父の血統を考えると、気持ちの繊細さと向き合うことが大切になるかと思えます。開業して間もないので、固定概念を持たないことを大事にしています。多くの方々から学んできましたが、調整方法やレース選択など、すべて柔軟に考えることを心がけています。小さな固執で成長の芽をつぶさないよう「スタイルを作らないことがスタイル」を実践しています。



血統関連馬 シャドウゲイト

ストームキャット	Storm Bird
Storm Cat	Terlingua
Giant's Causeway	Rahy
栗 1997	Mariah's Storm
*ブリックスアンドモルタル	*イメンス
Bricks and Mortar	Storm Bird
黒鹿 2014	オーシャンクレスト
ビヨンドザウェイヴズ	Ocean Crest
Beyond the Waves	S.S.Aroma
黒鹿 1997	エクセレント
	Excedent
	Broadway Lullaby
	Kingmambo
*キングズベスト	Allegretta
エイシンフラッシュ	King's Best
Eishin Flash	Platini
黒鹿 2007	*ムーンレディ
	Moonlady
	Midnight Fever
	Silver Hawk
*グラスワンダー	Ameriflora
ファビュラスセンス	Grass Wonder
Fabulous Sense	*サンデーサイレンス
栗 2006	ファビラスターン
	Fabulous Turn
	カッティングエッジ

Storm Bird: S4×S4 Roberto: S5×M5



管理予定調教師

宮地貴稔調教師(栗東)

生年月日◆1980年10月15日 ◆2024年開業(3年目) ◆JRA通算28勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- スウィープアワーズ: 立雲峽S ●タマモキヤリコ: 豊中特別 ●ヒロノラメール: 2勝クラス ●アムールリーベ: 2勝クラス
- レッドイステル: 1勝クラス



ファミリー(母系)

母の父 **エイシンフラッシュ**は千歳産、6勝、ダービー-G1。主な産駒: ヴェアラズール(ジャパンC-G1, 京都大賞典-G2), オニヤンコボン(京成杯-G3), カリオストロ(橋S-L), ココロトウダイ(中山金杯-G3 2着), エイムアンドエンド(共同通信杯-G3 3着), アーデントリー(大阪城S-L 2着), タマモイトウ(ルミエールオータムダッシュ-L 2着)。【BM S: 主な産駒】アッカ(百日草特別)

母 **ファビュラスギフト**(16 エイシンフラッシュ) 3勝。産駒
ビスケットアソート(23 牡 鹿 *マインドユアビスケッツ) 入着, ⑩

祖母 **ファビュラスセンス**(06 *グラスワンダー) 1勝。産駒
ブルトクール(牝 エピファネア) 2勝, 遊楽部特別, フェアリー S-G3 5着
エンファサイズ(牡 リアルスティール) 2勝, 三国特別, ⑩
シゲルオテンバ(牝 ロードカナロア) 1勝
ファビュラスロード(牡 ロードカナロア) 入着, 石川公 3勝, ⑩
デルマサダヤッコ(牝 *タイキシャトル) 東海公 6勝

曾祖母 **ファビラスターン**(94 *サンデーサイレンス) 1勝, 北海道⑩ 1勝。産駒
シャドウゲイト: 6勝, 中山金杯-G3, 中京記念-G3, 同 2着, 香取特別, グリーンチャンネルC, 大森浜特別, 大阪杯-G2 2着, アメリカ J C C-G2 2着, 金鯱賞-G2 2着, プリンシパル S-L 2着, 中山記念-G2 4着, 七夕賞-G3 4着, 新潟大賞典-G3 5着, 福島記念-JPN3 5着, 南関東⑩入着, 川崎記念-JPN1 3着, かしわ記念-JPN1 5着, シンガポール 1勝, シンガポール航空国際C-G1, 愛 1勝。種牡馬

サトノタイガー: 5勝, 秋風S, スピカS, テレビ山梨杯, 水仙賞, カペラ S-G3 2着, N A R 最優秀短距離馬, 南関東公 3勝, アフター 5 スター賞, 川崎マイラーズ, インタラクションC, さきたま杯-JPN2 4着, J B C スプリント-JPN1 5着, 岩手公入着, J B C スプリント-JPN1 2着

ネローリ: 南関東公 5勝。産駒
シークロム: 岩手公 8勝, 青藍賞, イーハートマイル, スプリングC, 南関東⑩ 1勝, 南関東公 7勝, 北海道公 1勝, 東海公 1勝
ヴェアリアスローズ: 1勝。産駒
コパノヴィンセント: 2勝, 兵庫⑩入着, 兵庫ジュニアグランプリ-JPN2 2着, ⑩
ネッサローズ: 東海公 3勝, 石川公 1勝, 兼六園スプリント

配合診断

重賞を制した父の産駒と類する好配合、全国のダート戦線で勲章をコレクション

母ファビュラスギフトは現役時代にダート短距離で3勝を挙げました。2代母ファビュラスセンスの兄弟にシンガポール航空国際Cなど重賞を3勝したシャドウゲイト、JBCスプリント2着のサトノタイガーがいます。父ブリックスアンドモルタルはBCターフなど5つのG1を制覇して米年度代表馬に選出された名馬。これまで8頭の産駒がオープン馬となっていますが、うち7頭の母は現役時代に1600m以下で勝ち星を挙げています。スピード型の繁殖牝馬と相性がいい種牡馬といえます。とくにスプリンターだった牝馬との配合では、JBCレディスクラシックを連覇したアンモシエラ、兵庫ジュニアグランプリを勝ったイーグルノワールと2頭のダート重賞勝ち馬が出ています。本馬の母ファビュラスギフトはダート短距離で3勝を挙げているので、上記2頭のような活躍が期待できます。

メジャーマジックの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



輝かしい結果を知る牝系の進化、父に並ぶ2歳の栄冠から桜の主演へ

現時点における馬体の特徴と適性

いずれも重賞ウイナーであるマジックキャッスル、ソーダズリング、ソーヴァリアントを半妹、半弟に持つ名血馬である母。G1朝日杯FSの勝ち馬で、供用初年度に176頭、2年目に197頭、3年目に182頭と種付けされた人気サイアーである父サリオス。本馬はこのマッチングから登場してきた大型牝馬です。短く力強いクビ、胸筋が発達している胸前、ラインが綺麗な背中、形状が良くボリュームも十分なトモ、伸びやかで胸部に深みがある胴、脚向きに問題のない前肢、飛節の造りが綺麗な後肢といったパーツからなる馬体は、雄大さと、立ち姿の美しさを保持しています。スピードとパワーの兼備が有力なセールスポイントで、距離適性はマイル戦にありそう。芝だけでなく、ダートも高いレベルでこなすはずで、深く心に刻まれる多彩な活躍が見込める注目株です。



サリオス
● 皐月・ダービー2着、初年度産駒が本年デビュー

松永幹夫調教師コメント

肩まわりやお腹まわり、トモのどこを取っても筋肉がしっかりついています。素軽く大きい歩きで、力強く踏み込むことができていることから、各関節や筋肉が柔らかいのでしょう。そのあたりサリオス産駒はセリで見ても目を引く馬が多いと感じていました。近親はマイルから中距離で活躍しているように、本馬も同じ舞台で期待しており、まずは牝馬クラシックを目指します。厩舎では集団調教を重視し、馬のメンタル面を安定できるよう調教を行い、レースに臨む態勢を整えています。



血統関連馬 マジックキャッスル

ハーツクライ	*サンデーサイレンス	Halo
Heart's Cry	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2001	アイリッシュダンス	*トニービン
サリオス	Irish Dance	*ビューバーダンス
Salios		
栗 2017	ロミタス	Niniski
*サロミナ	Lomitas	La Colorada
Salomina		
鹿 2009	ザルデンティゲリン	Tiger Hill
	Saldentigerin	Salde
メス		
栗毛		
2025.2.11生		
ダイワメジャー	*サンデーサイレンス	Halo
Daiwa Major	Sunday Silence	Wishing Well
栗 2001	スカーレットブーケ	*ノーザンテースト
メジャーマジック	Scarlet Bouquet	*スカーレットインク
Major Magic		
鹿 2015	*シンボリクリスエス	Kris S.
ソーマジック	Symboli Kris S	Tee Kay
So Magic		
鹿 2005	*スーア	Fairy King
	Xua	Bold Starlet

サンデーサイレンス:S3×M3 Northern Dancer:M5×M5



ファミリー(母系)

母の父 **ダイワメジャー**は千歳産、最優秀短距離馬(2回)、9勝、天皇賞(秋)-JPN1、2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:レーズミノル(桜花賞-G1)。【BM S:主な産駒】スターアニス(桜花賞-G1)、阪神ジュベナイルフィリーズ-G1、アルマヴェローチェ(阪神ジュベナイルフィリーズ-G1)、ナムユール(マイルチャンピオンシップ-G1)、ショウナンナデシコ(かしわ記念-JPN1)、モリアーナ(紫苑S-G2)

母 **メジャーマジック**(15ダイワメジャー) 1勝。産駒:ドルチアアリア(21牝栗 *マインドユアビスケッツ) 1勝、㊟、フローマジック(23牝鹿 リアルスティール)入着、㊟、ルージュミスティカ(24牝栗 *マインドユアビスケッツ)未出走

祖母 **ソーマジック**(05 *シンボリクリスエス) 4勝、アネモネS-L、立川特別、春菜賞、桜花賞-JPN1 3着、ターコイズS-L 3着。産駒

ソーヴァリアント(牡 オルフェーヴル) 5勝、チャレンジC-G3(2回)、藻岩山特別、利尻特別、セントライト記念-G2 2着、富士S-G2 3着、札幌記念-G2 3着、弥生賞ディープインパクト記念-G2 4着、マイルーズC-G2 5着

マジックキャッスル(牝 ディープインパクト) 2勝、愛知杯-G3、秋華賞-G1 2着、阪神牝馬S-G2 2着、同5着、クイーンS-G3 2着、クイーンC-G3 2着、ファンタジーS-G3 2着、ヴィクトリアマイル-G1 3着、紫苑S-G3 4着、オークス-G1 5着

ソーダズリング(牝 ハーツクライ) 3勝、京都牝馬S-G3、三年坂S、フローラS-G2 2着、阪急杯-G3 3着、ターコイズS-G3 4着

ソーグリッターリング(牡 ステイゴールド) 7勝、都大路S-L、六甲S-L、長岡京S、長久手特別、エプソムC-G3 2着、同3着、メイS-OP 2着、関屋記念-G3 3着、カシオペアS-L 3着、京都金杯-G3 4着、京都2歳S-G3 5着

ミラビリスマジック(牝 キズナ) 3勝、菜の花賞、㊟、ソーアメージング(牡 ネオユニヴァース) 1勝、マジックリアリズム(牝 ディープインパクト) 1勝。産駒:ラテラルバーム(牡 モーリス) 1勝、㊟

曾祖母 ***スーア** Xua(97 Fairy King) 愛国産、伊5勝、伊1000ギニー-G2、キウスラ賞-G3 2着、Premio Novella-L 2着、ドルメロウ賞-G3 3着。産駒:トーセンデューク: 5勝、トリンS、南関東(公) 1勝、埼玉新聞栄冠賞

配合診断

偉大な祖父を後継する父に異端の破壊力、確信を持てる配合が輝きだす牝馬の王道

2代母ソーマジックはアネモネSを勝ち桜花賞でも3着と健闘した活躍馬。繁殖牝馬としても非常に優秀で、出走を果たした9頭の産駒のうち8頭が勝ち上がり、マジックキャッスル、ソーヴァリアント、ソーダズリングが重賞を勝ったほか、ソーグリッターリングが同2着となっています。父サリオスはデビューから無傷の3連勝で朝日杯FSを勝ち、皐月賞と日本ダービーで2着となるなどマイルから中距離で大活躍。ハーツクライ産駒としては珍しくスピードを武器とした異端児で、後継種牝馬として注目を集めています。2代母ソーマジックはハーツクライとの間にソーダズリング(京都牝馬S)を産んでおり、同じ父系と牝系の組み合わせを持つ本馬にも大きな期待が掛かります。母メジャーマジックはダートで勝ち上がっていますが、この牝系のサリオス産駒ならば桜花賞路線が似合います。

管理予定調教師

松永幹夫調教師(栗東)

生年月日◆1967年4月10日 ◆2007年開業(20年目) ◆JRA通算570勝/JRA重賞23勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- レッドデザイナー: 秋華賞(G1)、マクトゥームCR3(G2)
- ラッキーライラック: 大阪杯(G1)、エリザベス女王杯(G1)、阪神JF(G1)
- カゼノランナー: 川崎記念(Jpn1)、佐賀記念(Jpn3)
- アウォーディー: JBCクラシック(Jpn1)
- アンモシエラ: JBCレディスクラシック(Jpn1)2回
- レッドキングダム: 中山大障害(J-G1)
- ラニ: UAEダービー(G2)、ベルモントS(G1)3着
- マテンロウスカイ: 中山記念(G2)、マーチS(G3)2着
- リオンリオン: 青葉賞(G2)
- モントライゼ: 京王杯2歳S(G2)
- ギルデッドミラー: 武蔵野S(G3)



レディオオブフィフティの25

全400口 | 1口出資額 85,000円(税込) | 総額 3,400万円(税込) セレクトセール2025購買馬

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



米GIを制した母が挑む令和の芦毛伝説、父の代表産駒へ高らかと立候補する

現時点における馬体の特徴と適性

米国産の母は、米G1クレメントL.ハーシュS、G2バヤコアHを含む計7勝をマークした強豪。その母が、G1安田記念など重賞を4つ制した一流グラスホースで、種牡馬としても年々種付け頭数を増やしているダノンキングリーを父に迎えて誕生した本馬は、将来性豊かな、高い素質の持ち主となりました。細くて構えが自然体なクビ、深みがあり胸筋もしっかりと付いている胸前、腰にかけてのラインが美しい背中、形状が良く容積も大きいトモ、伸びやかな胴、繋ぎがゆったりとしている膝、蹄形が綺麗な前肢、曲飛気味も関節の柔軟性が十分にある後肢といったパーツを持つ、体高がある脚長の馬体は、手先の軽い柔軟性に富んだ身のこなしの原動力となっています。秀でた成長力も活かしながら、芝中長距離戦線を大いに沸かせる走りを披露してくれることでしょう。



ダノンキングリー
●安田記念制覇、初年度産駒から昨年2頭が新馬勝ち

大久保龍志調教師コメント

第一印象はいい馬だなと。走る馬が持つ独特の雰囲気もあります。脚長で体高があり、サイズ感も十分、歩きは大きくてしなやかです。父の産駒は芝の勝ち上がりが目立ち、狙うはクラシックですが、まずは成長を妨げることなく、いい健康状態を保ってコンスタントにレースに出したいと思っています。そのためにも厩舎では丁寧かつ慎重に調教前後のコンディションチェックを徹底、比較は難しいですが故障率は低く保っていると自負しています。本馬に合った調整方法を確立し、本領発揮できる舞台へ行きましょう。



血統関連馬 ダノンキングリー

デーブインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
ダノンキングリー	Wind In Her Hair	Burghclere
Danon Kingly		
黒鹿 2016	ストームキャット	Storm Bird
*マイグッドネス	Storm Cat	Terlingua
My Goodness		
黒鹿 2005	カレシング	Honour and Glory
	Caressing	Lovin Touch
	ストームキャット	Storm Bird
アフターマーケット	Storm Cat	Terlingua
After Market		
黒鹿 2003	トランクワイリテイレイク	Rahy
*レディオオブフィフティ	Tranquility Lake	Winters' Love
Lady of Fifty		
芦 2009	マリアズモン	Wavering Monarch
ケイティズシェイディレイディ	Maria's Mon	Carlotta Maria
K. D.'s Shady Lady		
芦 2002	アニーズアップル	Shawkit Won
	Annie's Apple	Maid for Steele

Storm Cat: S3×M3



管理予定調教師

大久保龍志調教師(栗東)

生年月日◆1966年1月6日 ◆2003年開業(24年目) ◆JRA通算678勝/JRA重賞30勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ダブルハートボンド: チャンピオンズC(G1)、みやこS(G3)
- チェウウワイザード: チャンピオンズC(G1)、川崎記念(Jpn1)2回、ドバイWC(G1)2着、3着
- アサクサキングス: 菊花賞(G1)、日本ダービー(G1)2着 ●ダノンシャーク: マイルCS(G1)
- マンオブパーサー: ダービーグランプリ(Jpn1) ●ディーボンド: 阪神大賞典(G2)2回、京都新聞杯(G2)、有馬記念(G1)2着
- スマートレイアー: 阪神牝馬S(G2)2回 ●アウトレンジ: 浦和記念(Jpn2)、平安S(G3)、帝王賞(Jpn1)2着



ファミリー(母系)

母の父 **アフター マーケット** After Market は米国産、北米8勝、エディリッドH-G1、チャールズ ウィッティンガム記念H-G1、競馬博物館名誉の殿堂B C S-G2。主な産駒:*レディオオブフィフティ(クレメントL.ハーシュS-G1)、ベルガランティ(デラウェアH-G1)、ベルデイルムS-G1)。**【BMS:主な産駒】**ジャクソンラヴェラー(メーランド スプリントS-G3)、サンバード(B.C.プレミアズH-G3)

母 ***レディオオブフィフティ** Lady of Fifty(09 After Market)米国産、北米7勝、クレメントL.ハーシュS-G1(AW8.5F)、バヤコアH-G2(AW8.5F)、California Oaks-L(AW8.5F)、Corte Madera S-L(AW8F)、Palm Springs H(D8F)、Golden Gate Debutante S(AW6F)、マージョリーL.エヴァレットH-G22着、ヴァニティH-G13着、サンタマリアS-G23着、L.A. Woman S-L3着、ラカナダS-G24着。産駒ワッツェン Watschen(15 騎 Tapit)北米1勝 タピット プリンセス Tapit's Princess(16 牝 Tapit)北米1勝 *タピテール(18 牝 芦 Tapit)1勝

ブレイヴァアロウ(20 牡 芦 ハーツクライ)北海道公2勝、中央入着 フィフティズ(21 牡 鹿 ロードカナロア)東海公5勝、南関東公3勝、**母**

祖母 **ケイ ディーズ シェイディレイディ** K. D.'s Shady Lady(02 Maria's Mon)北米1勝、テンプティドS-G32着、Salem County S2着、Six Perfections S3着。産駒

ベラ コンチタ Bella Conchita(牝 Kitten's Joy)北米3勝、Likely Exchange S

レイディ フィフティトゥー Lady Fifty Two(牝 Kodiak Cowboy)北米3勝、Washington Oaks

フォレストリー スティール Forestry Steel(牡 Forestry)北米4勝、Sunny's Halo S

曾祖母 **アニーズ アップル** Annie's Apple(94 Shawkit Won)北米13勝、Alyssa H、同2着、Spinning World S-L3着、Ohio Valley H3着。産駒

アプレリシャス Applicable:北米入着。産駒

ナカトミ Nakatomi:北米7勝、アルフレッドG.ヴァンダービルトH-G1、フィニクスS-G2、Bowman Mill S

アイキャンディアニー Eye Candy Annie:北米2勝。産駒 **ヴィジュアルリー** Visually:北米2勝、セニョリータS-G3

配合診断

王道を歩んだ父と並ぶ素質の片鱗、理に合う母との配合で挑む世代の最高峰

母レディオオブフィフティはクレメントL.ハーシュS(米G1・AW8.5F)の勝ち馬。北米トップスプリンターNakatomiも同牝系の出身です。父ダノンキングリーは安田記念、中山記念など4つの重賞を制したデーブインパクト産駒で、半兄のダノンレジェンドはダート種牡馬として成功。この兄弟の産駒は、いずれも小ぶりの傾向があり、これまでに勝ち上がったダノンキングリー産駒は、アメリカのスピード血統で構成された母方からサイズを補うというケースが多く見られます。本馬は母レディオオブフィフティが典型的なアメリカ血統で、しかもこれまでに出走を果たした4頭の産駒は、いずれも500kg超の大型馬。父ダノンキングリーの配合相手として白羽の矢が立ったのも頷けます。Storm Cat3×3のクロスを持ち、ダートもこなすマイラーとして早期から稼働してくれるでしょう。

ベガスマジックの25

全400口 | 1口出資額 60,000円(税込) | 総額 2,400万円(税込)

生産牧場 社台ファーム 育成牧場 社台ファーム(予定)



国内外の頂上決戦へ向かいたい逸材、新たな時代を創る血の進化を見届けたい

現時点における馬体の特徴と適性

D6F戦で争われる米G2ソレントSに勝った母が、ドンHなど米中距離G1を2勝し、種牡馬としては北南米でG1勝ち産駒を輩出している父Constitutionを配合され日本で誕生した、新たな希望を感じる初仔。太くて短めのクビ、厚み、深みがある胸前、短めの背中、形状が良く、容量も大きいトモ、肋張りが良好で、ボリューム感も十分な胴、関節の形、蹄形ともに綺麗な前肢、飛節が伸びやかな後肢といったパーツを持つ重心の低い馬体は、立派な骨格と豊富な筋肉量が特徴となっています。また、ガッチリとした体型ながら身のこなしに硬さがなく、歩きがスムーズな点も強調材料。当歳時からの成長が著しく、育成過程のステップも順調に踏んでいけるはずです。距離の長短を問わない「砂の傑物」として、パワフルな活躍を示してくれることでしょう。



Constitution
●米G1を2勝、代表産駒に米G1・4勝のTiz the Law

中内田充正調教師コメント

母の初仔なのでサイズ感はそこまで大きくありません。心配になる程ではなく、他の馬たちに追いつく成長曲線をイメージしています。米国血統で、やはりパワーを感じさせる体つき。ダート寄りの印象ですが重苦しさはありません。スピードの能力は間違いなく、マイルから1800mあたりが良さそうです。父Constitutionは既に多数のG1馬を輩出、トップサイアーの産駒を手がけられるのは光栄で楽しみ。順調なら2歳秋の王道を想定していますが、良化の過程をきちんと把握して最適な舞台を用意します。



血統関連馬 サンライズラポール

ブルビット	A.P. Indy
タピット	Pulpit
Tapit	Preach
芦 2001	Unbridled
Constitution	Tap Your Heels
Constitution	Ruby Slippers
鹿 2011	*フォーティナイナー
バフルド	Distorted Humor
Baffled	Danzig's Beauty
黒鹿 2005	Ocean Crest
	Surf Club
	Horns Gray
	カーリン
	Smart Strike
グッドマジック	Curlin
Good Magic	Sherriff's Deputy
栗 2015	*ハードスパン
*ベガスマジック	Grinda the Good
Vegas Magic	Magical Flash
鹿 2020	Unbridled's Song
	Rockport Harbor
ハイジマリア	Regal Miss Copelan
Heidi Maria	
鹿 2008	Salt Lake
	Third Street
	Bisque Doll

Unbridled:S4×M5 Mr. Prospector:S5×S5×M5 Danzig:S5×M5 Deputy Minister:M5×M5



管理予定調教師

中内田充正調教師(栗東)

生年月日◆1978年12月18日 ◆2014年開業(13年目) ◆JRA通算486勝/JRA重賞48勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- リパティアイランド: 牝馬三冠、阪神JF(G1) ●セリフォス: マイルCS(G1)、安田記念(G1)2着
- ダンプレミアム: 朝日杯FS(G1)、天皇賞・秋(G1)2着 ●グレナディアガーズ: 朝日杯FS(G1)、阪神C(G2)
- ダンノンファンタジー: 阪神JF(G1)、スワンS(G2) ●クイーンズウォーク: 金鯱賞(G2)、ローズS(G2)、クイーンC(G3)
- プログノーシス: 札幌記念(G2)、金鯱賞(G2)2回、コックスプレート(G1)2着 ●ミッキーチャーム: 阪神牝馬S(G2)、秋華賞(G1)2着
- ロードデルレイ: 日経新春杯(G2)、大阪杯(G1)2着 ●エリキング: 神戸新聞杯(G2)、菊花賞(G1)2着



ファミリー(母系)

母の父 **グッド マジック** Good Magic は米国産、米2歳牡馬チャンピオン、北米3勝、B C ジュヴェナイル-G1、ハスکیل招待 S-G1。主な産駒:メイジ(ケンタッキーダービー-G1)、ドーナック(ベルモント S-G1、ハスکیل S-G1)、ムース(アーカンソーダービー-G1、アメリカンファラオ S-G1)、ミクスト(パシフィッククラシック S-G1)、ブレイジング セヴンズ(シャンペン S-G1)

母 ***ベガスマジック** Vegas Magic (20 Good Magic) 米国産、北米3勝、ソレント S-G2 (D 6 F)、Everett Nevin S (D5.5 F)、デル マー デビュータント S-G1 4着。本馬が初仔

祖母 **ハイジ マリア** Heidi Maria (08 Rockport Harbor) 北米4勝、City of Edmonton Distaff H-L、Madamoiselle H、Delta Colleen H 2着。産駒 **ファミリー Family** (牝 *シャープアステカ) 北米1勝、Serena's Song S 2着

シーニック マスターピース Scenic Masterpiece (牝 Candy Ride) 北米1勝、チリングワース S-G3 4着

リリー マリア Lily Maria (牝 Paynter) 北米2戦。産駒 **ドント ブリング クレイジー** Don't Bring Crazy (牝 Maximus Misc-hief) 北米2勝、サンタ イネス S-G3 2着、ラス フローレス S-G3 3着、Harry Henson H 3着

ミコヤン Mikoyan (牡 Klimt) ベルー2勝、リカルド オルティス デ セバリーヨス賞-G1 4着

曾祖母 **サード ストリート** Third Street (95 Salt Lake) 北米1勝。産駒

ドックス ドール Doc's Doll: 北米6勝、Florida Breeders' Distaff S、Joseph A. Gimma S 2着。産駒

ゲイター ブルー Gator Brew: 北米2勝、Lindsay Frolic S。 **ベス スドリーム** Beth's Dream (Heavenly Cause S) の母

モンテッサ ジー Montessa G: 北米2勝、Sweettrickydancer S 2着、John Franks Juvenile Fillies Turf S 3着

ファイヴ シックスティーン Five Sixteen: 北米1勝、Curlin S 2着

ベイビー ベティ Baby Betty: 不出走。産駒 **スウィート ウィスキー** Sweet Whiskey: 北米3勝、オールド ハット S-G3、エイコーン S-G1 2着、レイヴン ラン S-G2 2着、メイトロン S-G2 2着、ボウモント S-G2 2着

配合診断

配合デザインはダートの本格派を標榜、パワーで圧倒する蹄跡に無限の可能性

母ベガスマジックは現役時代にソレントS(米G2・ダ6F)を勝ちました。父Constitutionは名種牡馬Tapitの有力な後継種牡馬で、24、25年の北米サイアーランキングではいずれも5位となっています。代表産駒のTiz the Lawは北米でベルモントS、トラヴァーズSなど4つのG1を勝った名馬で、種牡馬としても成功を収めています。わが国に輸入された産駒はサンライズラポール、サークルオブジョイ、ジューンエオスなどコンスタントに走っており、南関東ではライゾマティクスが鎌倉記念やハイセイコー記念で2着となりました。母の父Good MagicはCurlin産駒ですが、「Constitution×Curlin」はPromise Keeper(ピーターパンS)や前出のサンライズラポールなどが出ている成功パターン。母がDeputy Minister 4×4で自身はUnbridled 4×5ですから本格派のダート配合です。

アストロロジャーの25

全400口 | 1口出資額 90,000円(税込) | 総額 3,600万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



おぼの圧倒的な存在感を日本でも伝承、未来を見据えた牝系の成果に高揚する

現時点における馬体の特徴と適性

G1英1000ギニー2着馬スタースコープの娘で、半妹に全欧2歳、3歳牝馬チャンピオンに選出されたインスパイラルがいる超名血馬である母は、生まれ故郷の英国で競走馬デビューし計3勝をマークしました。その母が、愛2歳G1馬で、シャトルサイアーとして欧豪香で重賞勝ち産駒を出しているスーネイションの種を宿して日本で出産したのが本馬。しなやかさがある整ったクビ、深みがあり胸筋も十分に付いた胸前、ラインが綺麗で背筋が発達した背中、形状が良くボリューム感満点のトモ、伸びやかな胴、脚向きの綺麗な前肢、飛節がパワフルな後肢といったパーツからなる馬体は、バランスの良ささと完成度の高さを感じさせてくれます。距離適性はスプリントからマイル戦にありそう。力強いスピードに磨きをかけ、ビッグタイトル獲得を狙って欲しい逸材候補です。



Sioux Nation
●産駒は欧州・豪州・香港で既に9頭が重賞制覇

上村洋行調教師コメント

血統に未知な部分はありますが、それはそれぞれですごく楽しみです。きれいな栗毛の馬体、体重も標準サイズ、トモや胸前などの筋肉も発達していますし、歩かせてみても飛節の伸びが良く力強いです。発育状況を見ても早くから動けるタイプなのかもしれません。私の厩舎にも経験が豊富で名馬に携わってきたスタッフが揃っていますから、彼らと相談しながら本馬に相応しい舞台を見極めていきます。牧場や騎手も含め、一つのチームで緻密に管理し、競馬場で皆さんと喜びを分かち合いたいと思います。



血統関連馬 Inspiral

スキャットダディ	*ヨハネスブルグ Johannesburg	*ヘネシー Myth
黒鹿 2004	ラヴスタイル Love Style	Mr. Prospector Likeable Style
スーネイション		
Sioux Nation		
鹿 2015	オアシスドリーム Oasis Dream	Green Desert Hope
ドリームザブルーズ	Dream The Blues	Bluebird
鹿 2008	キャッチザブルーズ Catch The Blues	Dear Lorraine
メス 栗毛 2025.3.7生		
アンテロ	Galileo	Sadler's Wells Urban Sea
Intello		
鹿 2010	*アンプレシオナント Impressionnante	*デインヒル Occupandiste
*アストロロジャー		
Astrologer		
栗 2016	セルカーク Selkirk	Sharpen Up Annie Edge
スタースコープ		
Starscope		
栗 2009	ムーンゴッデス Moon Goddess	Rainbow Quest Mystic Goddess

Danzig:SS×M5 Storm Bird:SS×M5



ファミリー(母系)

母の父 **アンテロ** Intello は独産、仏英6勝、仏ダービー-G1。主な産駒:アンテロジャン(ジャン プラ賞-G1)、ジュンコ(バイエルン大賞典-G1、香港ヴァーズ-G1)、アダモ(ユナイテッド ネイションズ S-G1)、プライト ピクチャー(ユージュース アダム賞-G2)。【BMS:主な産駒】ウインドロード(クラシックトライアル-G3 2着、ベレスフォード S-G2 3着)、ウオタオ(シジー賞-G3 2着)

母 *アストロロジャー Astrologer (16 Intello) 英国産、英3勝。産駒
タロット Tarot (23 牝 Starspangledbanner) 英1勝
祖母 **スタースコープ** Starscope (09 Selkirk) 英1勝、英1000ギニー-G1 2着、コロネーション S-G1 2着、Fillies' Trial-L 3着、ミドルトン S-G2 4着、ネル グウイン S-G3 4着。産駒
インスパイラル Inspiral (牝 Frankel) 全欧2歳牝馬チャンピオン、全欧3歳牝馬チャンピオン、英6勝、コロネーション S-G1、フィリーズマイル-G1、サン チャリオット S-G1、同2着、メイヒル S-G2、Star S-L、クイーン アン S-G1 2着、ファルマス S-G1 2着、ロッキンジ S-G1 4着、仏2勝、ジャック ル マロワ賞-G1 (2回)、同3着、米芝牝馬チャンピオン、北米1勝、B C フィリー&メアターフ-G1
セレストラン Celestran (牡 Dansili) 英2勝、Cocked Hat S-L 3着、サウジアラビア 2勝
ルナー コロナ Lunar Corona (牝 Dansili) 英1勝。産駒
ムーン ターゲット Moon Target (牝 Cracksman) 英2勝、プレスティジ S-G3 2着、ロックフェル S-G2 3着
スタードロップ Stardrop (牝 Ulysses) 英1勝、英障1勝
曾祖母 **ムーン ゴッデス** Moon Goddess (98 Rainbow Quest) 英1勝。産駒
ソーラー マジック Solar Magic: 英2勝、Rosemary S-L、Valiant S-L 2着、Snowdrop S-L 2着
四代母 **ミスティック ゴッデス** Mystic Goddess (90 Storm Bird) 英2勝、Sweet Solera S-L、クイーン メアリー S-G3 2着、チェリー ヒントン S-G3 3着、ロックフェル S-G3 3着。産駒
メディチアン Medicean: 英6勝、エクリプス S-G1、ロッキンジ S-G1、クイーン アン S-G2、セレブレイション マイル-G2。種牡馬
*ムーングロウ Moonglow: 英4戦。産駒
モントライゼ: 2勝、京王杯2歳 S-G2、障1勝

配合診断

欧米の芝で頂点を極めた母の半妹の威光、大物感あふれる配合で国内を制圧へ

母アストロロジャーは英3勝馬。その半妹Inspiralはジャックルマロワ賞、BCフィリー&メアターフ、コロネーションSなど6つのG1を制覇した国際的な名牝で、カルティエ賞最優秀2歳牝馬、同3歳牝馬、米最優秀芝牝馬に選出されています。2代母Starscopeも英1000ギニー2着の実力馬ですからハイレベルなファミリーといえるでしょう。父Sioux NationはScat Daddy系のG1馬。同じ父を持つJustify、カラヴァッジオ、No Nay Neverなどと同じく種牡馬として成功しています。これらScat Daddy系の種牡馬は総じてSadler's Wellsやデインヒルと相性が良く、この配合から英ダービー馬City of Troy、英2000ギニー馬Ruling Court、コロネーションSなどG1を4勝したPorta Fortunaといった名馬が誕生しています。本馬もこのパターン。大物感あふれるマイラー配合です。

管理予定調教師

上村洋行調教師(栗東)

生年月日◆1973年10月23日 ◆2019年開業(8年目) ◆JRA通算226勝/JRA重賞9勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ベラジオオペラ: 大阪杯(G1)2回 ●アルマヴェローチェ: 阪神JF(G1) ●アイアンパローズ: ステイヤーズS(G2)
- ウィリアムパローズ: 東海S(G2)、日本テレビ盃(Jpn2) ●ヤンキーパローズ: ファルコンS(G3)
- デビットパローズ: 鳴尾記念(G3)、大阪城S(L) ●サヴァ: 六甲S(L)、ユニコーンS(G3)2着 ●ベラジオボンド: 六甲S(L)
- テオーグランビル: レグルスS(OP) ●アームズレイン: りんくうS(OP)、根岸S(G3)2着
- ムーンブローブ: フィリーズレビュー(G2)2着

